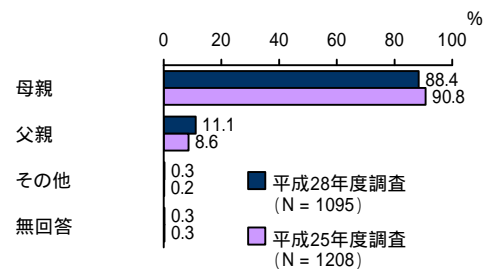


就学前の子ども調査の調査結果

問1 回答される方は、対象のお子さんからみてどなたですか（1つに ）

「母親」の割合が 88.4%、「父親」の割合が 11.1%となっています。

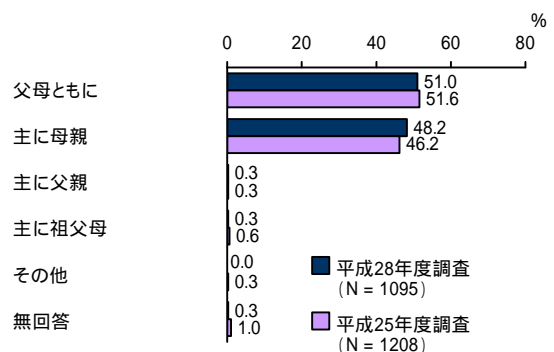
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問2 対象のお子さんの子育て（教育を含む）を主にしているのは、お子さんからみてどなたですか（1つに ）

「父母ともに」の割合が 51.0%と最も高く、次いで「主に母親」の割合が 48.2%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

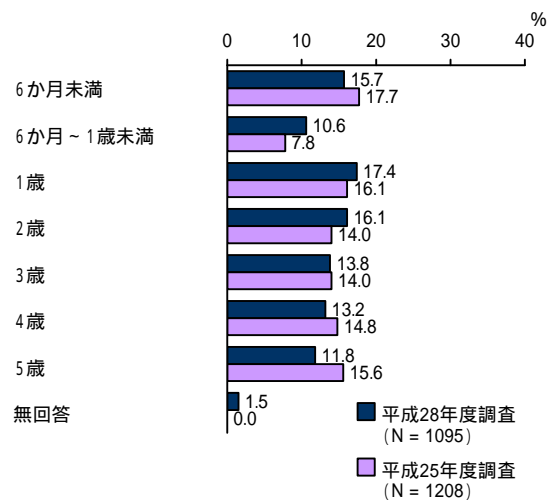


問3 対象のお子さんの 生年月、きょうだい、末子の満年齢のことについてご記入ください。

（1）子どもの年齢

「1歳」の割合が 17.4%と最も高く、次いで「2歳」の割合が 16.1%、「6か月未満」の割合が 15.7%となっています。

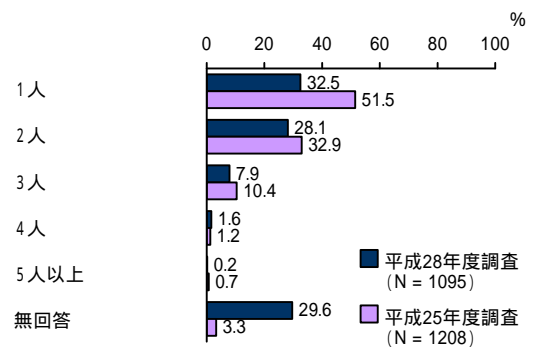
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) きょうだい数

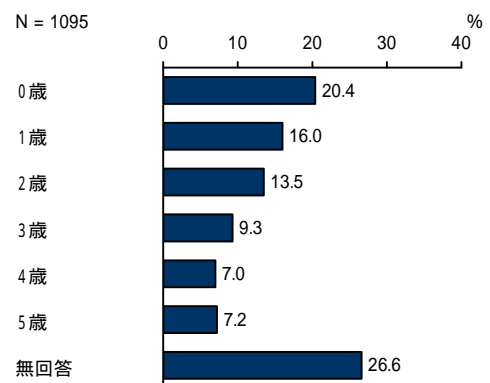
「1人」の割合が32.5%と最も高く、次いで「2人」の割合が28.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「1人」の割合が大きく減少しています。



(3) 末子の満年齢

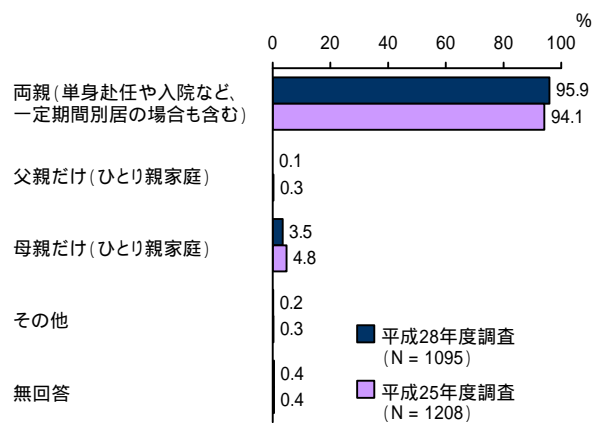
「0歳」の割合が20.4%と最も高く、次いで「1歳」の割合が16.0%、「2歳」の割合が13.5%となっています。



問4 対象のお子さんの主な保護者はどなたですか(1つに)

「両親(単身赴任や入院など、一定期間別居の場合も含む)」の割合が95.9%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

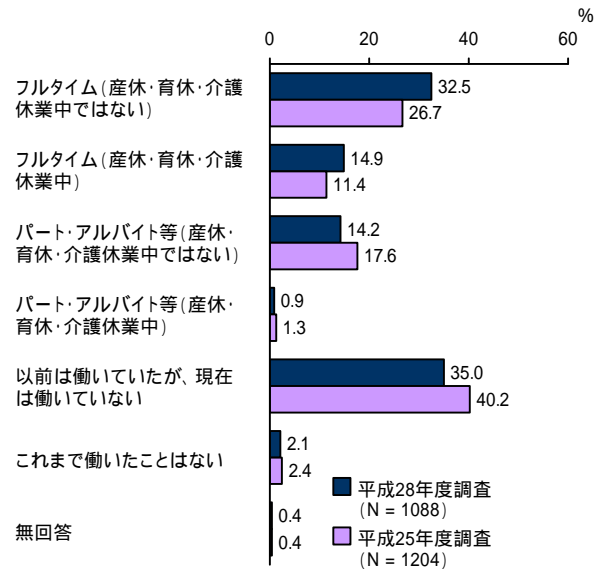


問5 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をお答えください。

（1）母親

「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が35.0%と最も高く、次いで「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が32.5%、「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が14.9%、「フルタイム（産休・育休・介護休業中）」の割合が11.4%、「パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が14.2%、「パート・アルバイト等（産休・育休・介護休業中）」の割合が0.9%、「これまで働いたことはない」の割合が2.1%、「無回答」の割合が0.4%となっています。

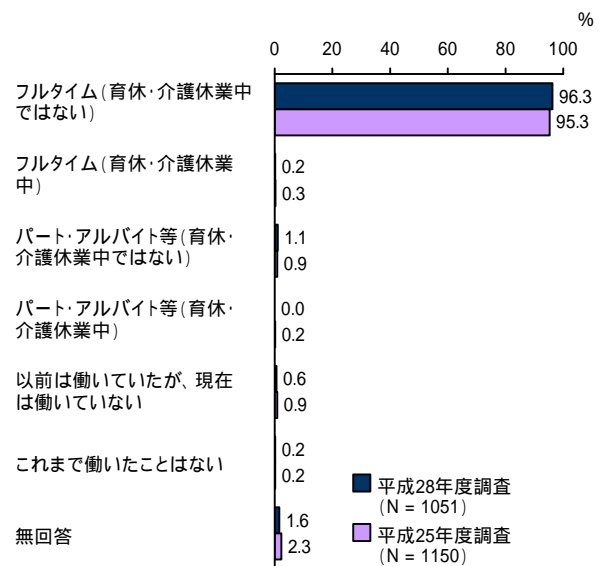
平成25年度調査と比較すると、「フルタイム（産休・育休・介護休業中ではない）」の割合が増加し、「以前は働いていたが、現在は働いていない」の割合が減少しています。



（2）父親

「フルタイム（育休・介護休業中ではない）」の割合が96.3%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

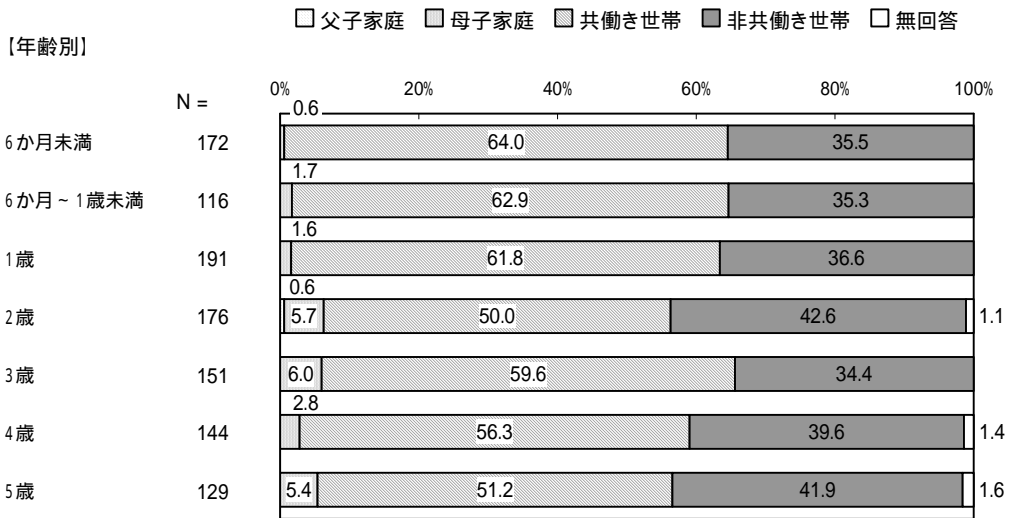
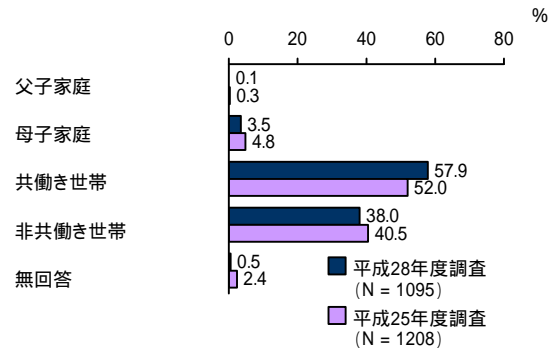


家庭類型

問4、問5から家庭類型を集計すると、「共働き世帯」の割合が57.9%と最も高く、次いで「非共働き世帯」の割合が38.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「共働き世帯」の割合が増加しています。

年齢別で見ると、大きな差異はありません。



年齢無回答者数：16人

前問で1～4に をつけた方にうかがいます。

問6 就労日数や就労時間等（残業時間を含む）をお答えください。

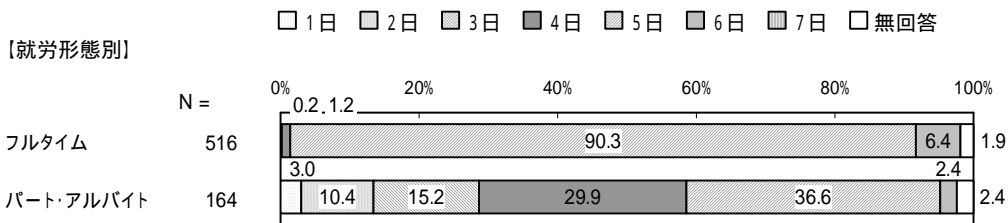
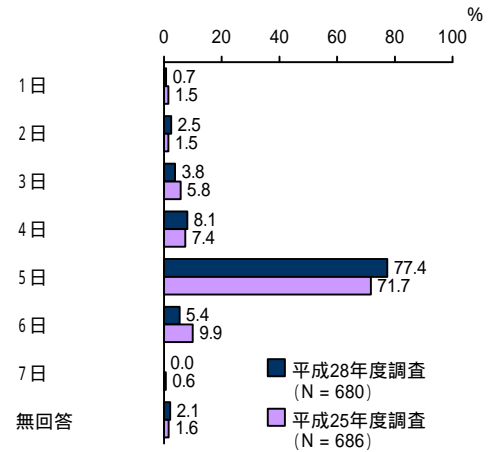
(1) 母親

就労日数（1週あたり）

「5日」の割合が77.4%と最も高くなっています。

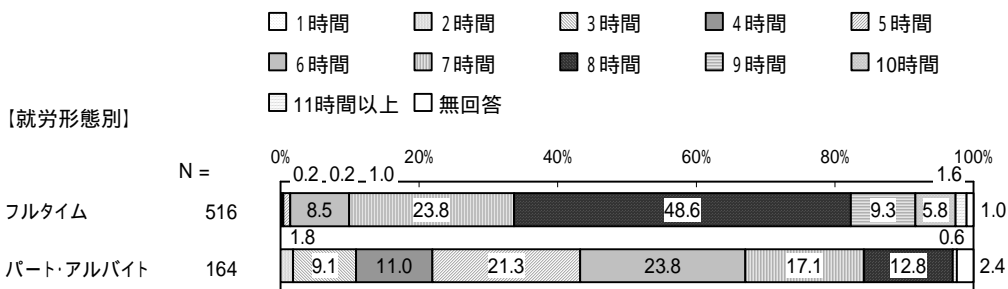
平成25年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加しています。

就労形態別でみると、フルタイムで「5日」の割合が高く、約9割となっています。また、パート・アルバイトで「5日」の割合が36.6%、「4日」の割合が29.9%となっています。



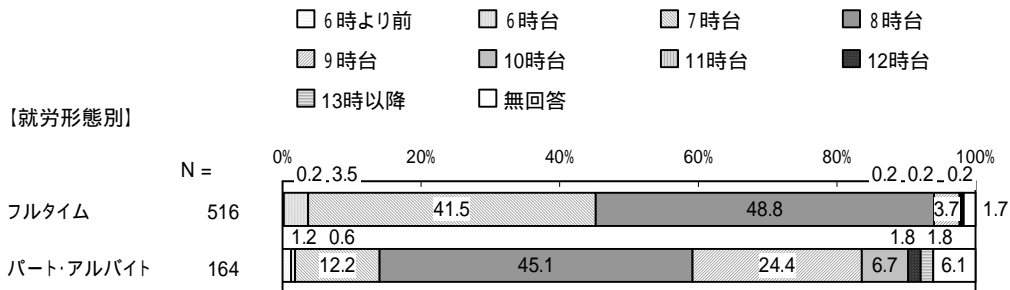
就労時間（1日あたり）

就労形態別でみると、フルタイムで「7時間」「8時間」の割合が高くなっています。また、パート・アルバイトで「5時間」「6時間」の割合が高くなっています。



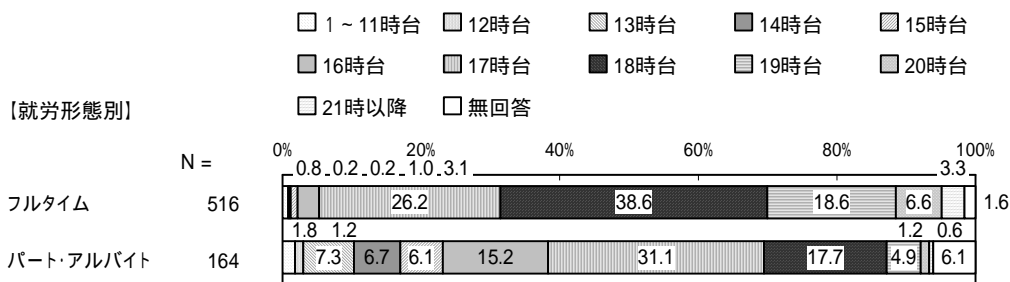
家を出る時間

就労形態別でみると、フルタイムで「7時台」「8時台」の割合が高くなっています。また、パート・アルバイトで「8時台」「9時台」の割合が高くなっています。



帰宅時間

就労形態別でみると、フルタイムで「17時台」「18時台」「19時台」の割合が高くなっています。また、パート・アルバイトで「16時台」「17時台」「18時台」の割合が高くなっています。



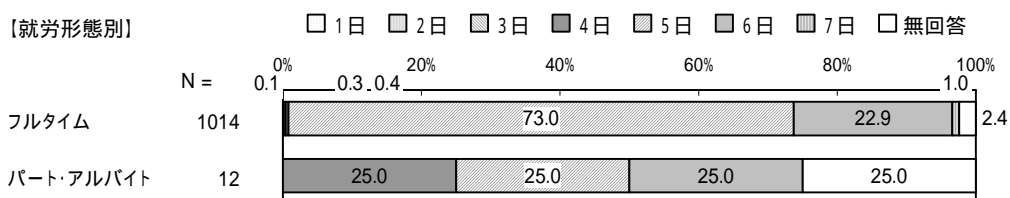
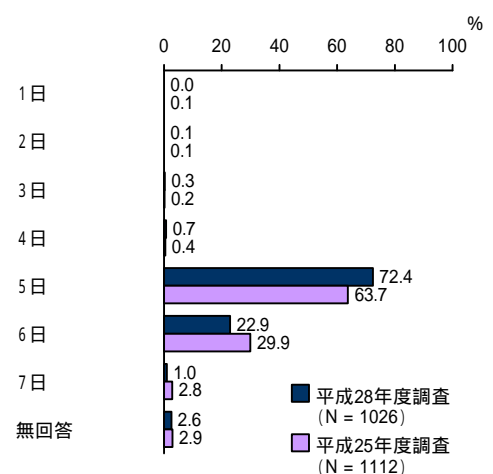
(2) 父親

就労日数(1週あたり)

「5日」の割合が72.4%と最も高く、次いで「6日」の割合が22.9%、「7日」の割合が1.0%となっています。

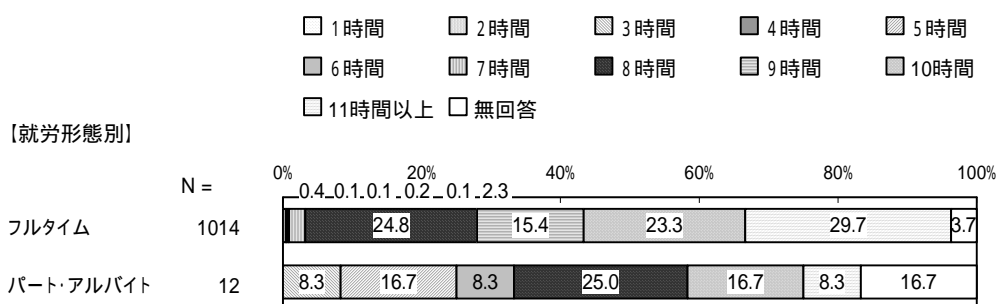
平成25年度調査と比較すると、「5日」の割合が増加し、「6日」の割合が減少しています。

就労形態別でみると、フルタイムで「5日」の割合が高く、約7割となっています。



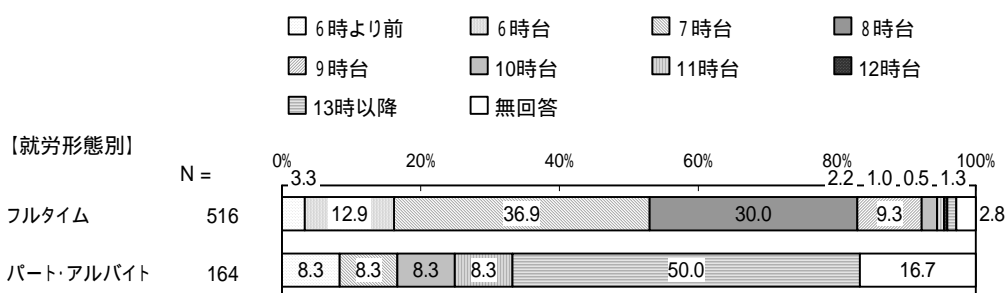
就労時間（1日あたり）

就労形態別でみると、フルタイムで8時間以上の割合が9割以上となっています。



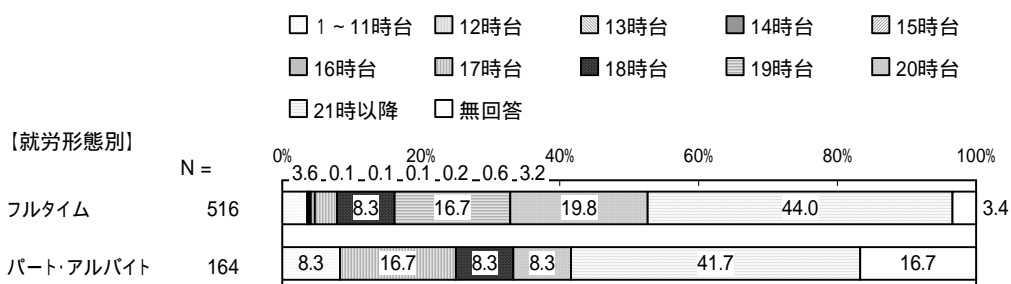
家を出る時間

就労形態別でみると、フルタイムで「6時台」「7時台」「8時台」の割合が高くなっています。



帰宅時間

就労形態別でみると、フルタイムで19時以降の割合が約8割となっています。



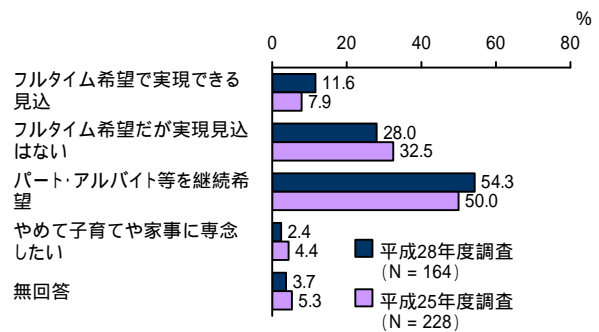
問5で3～4（パート・アルバイト等）に つけた方（現在は働いていない方）にうかがいます。

問7 フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）への転換希望はありますか。

（1）母親

「パート・アルバイト等を継続希望」の割合が54.3%と最も高く、次いで「フルタイム希望だが実現見込はない」の割合が28.0%、「フルタイム希望で実現できる見込」の割合が11.6%となっています。

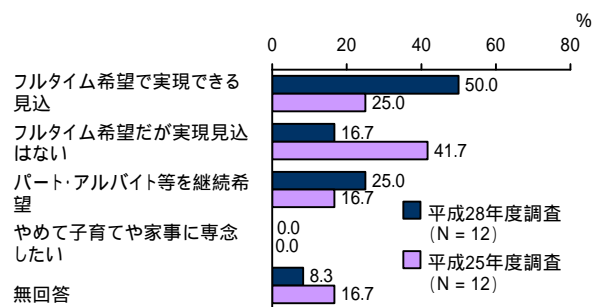
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



（2）父親

「フルタイム希望で実現できる見込」の割合が50.0%と最も高く、次いで「パート・アルバイト等を継続希望」の割合が25.0%、「フルタイム希望だが実現見込はない」の割合が16.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「フルタイム希望で実現できる見込」「パート・アルバイト等を継続希望」の割合が増加し、「フルタイム希望だが実現見込はない」の割合が減少しています。



問5で5～6に つけた方（現在は働いていない方）にうかがいます。

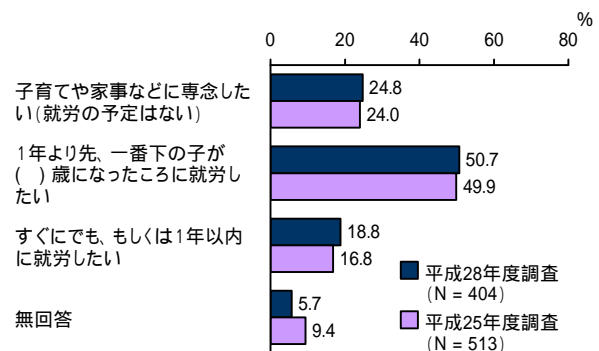
問8 就労したいという希望はありますか。

（1）母親

就労希望

「1年より先、一番下の子が（ ）歳になったところに就労したい」の割合が50.7%と最も高く、次いで「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」の割合が24.8%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」の割合が18.8%となっています。

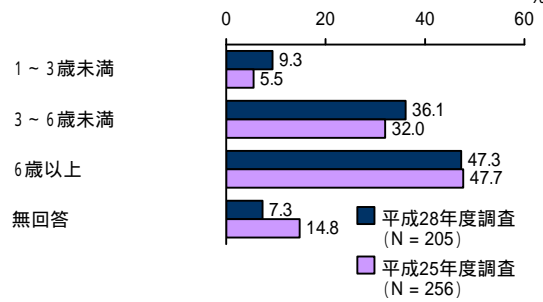
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



就労したい時期（「1年より先、一番下の子が
「6歳以上」の割合が47.3%と最も高く、
次いで「3～6歳未満」の割合が36.1%と
なっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな
変化はみられません。

（年齢になったところに就労したい」と回答した人） %

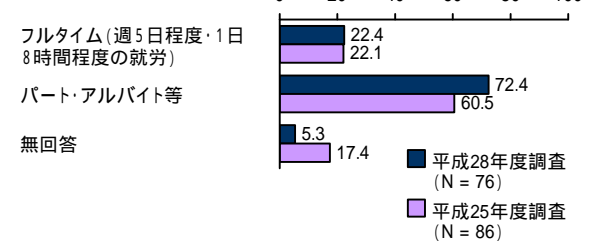


就労希望形態（「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人）

「パート・アルバイト等」の割合が
72.4%、「フルタイム（週5日程度・1日
8時間程度の就労）」の割合が22.4%とな
っています。

平成25年度調査と比較すると、「パート・
アルバイト等」の割合が増加しています。

フルタイム（週5日程度・1日8時間程度の就労）
パート・アルバイト等
無回答

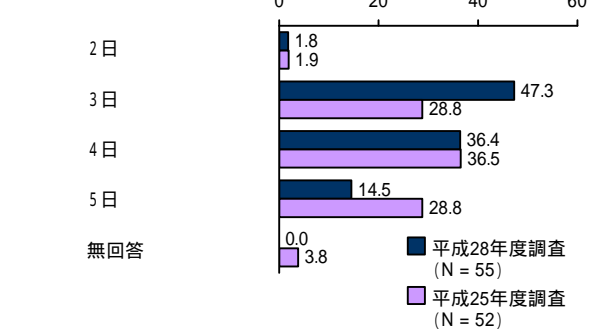


希望就労日数（「パート・アルバイト等」と回答した人）

「3日」の割合が47.3%と最も高く、次
いで「4日」の割合が36.4%、「5日」の
割合が14.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「3日」
の割合が増加し、「5日」の割合が減少し
ています。

2日
3日
4日
5日
無回答

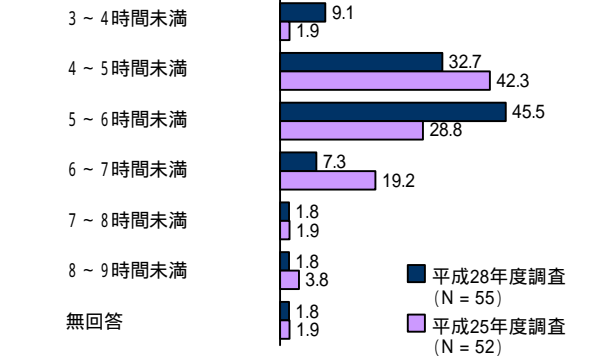


就労希望時間（「パート・アルバイト等」と回答した人）

「5～6時間未満」の割合が45.5%と最
も高く、次いで「4～5時間未満」の割合
が32.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「3～4
時間未満」「5～6時間未満」の割合が増
加し、「4～5時間未満」「6～7時間未満」
の割合が減少しています。

3～4時間未満
4～5時間未満
5～6時間未満
6～7時間未満
7～8時間未満
8～9時間未満
無回答



(2) 父親 (N = 8)

就労希望

「子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)」が3件、「1年より先、一番下の子が()歳になったところに就労したい」、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が各1件となっています。

就労したい時期(「1年より先、一番下の子が()歳になったところに就労したい」と回答した人)

「6歳以上」が1件となっています。

就労希望形態(「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した人)

「フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)」が1件となっています。

希望就労日数(「パート・アルバイト等」と回答した人)

有効回答はありません。

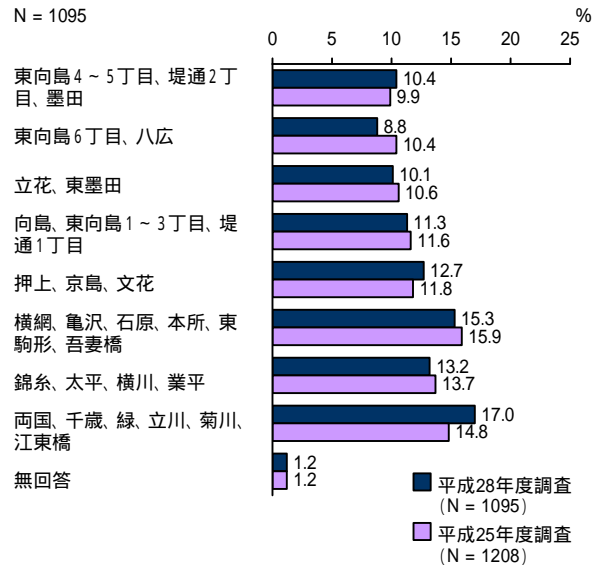
就労希望時間(「パート・アルバイト等」と回答した人)

有効回答はありません。

問9 お住まいの住所をご記入ください。

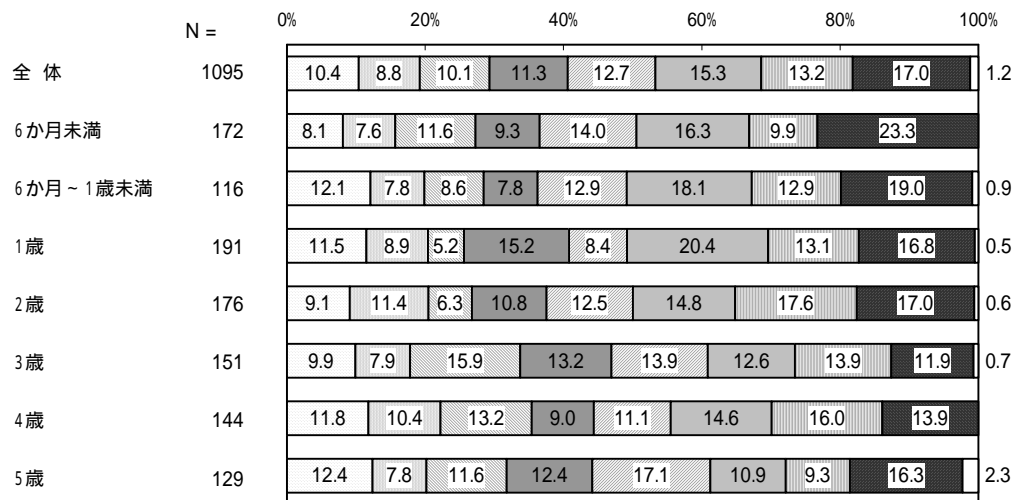
「両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋」の割合が17.0%と最も高く、次いで「横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋」の割合が15.3%、「錦糸、太平、横川、業平」の割合が13.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



- 東向島4～5丁目、堤通2丁目、墨田
- 東向島6丁目、八広
- 立花、東墨田
- 向島、東向島1～3丁目、堤通1丁目
- 押上、京島、文花
- 横網、亀沢、石原、本所、東駒形、吾妻橋
- 錦糸、太平、横川、業平
- 両国、千歳、緑、立川、菊川、江東橋
- 無回答

【年齢別】



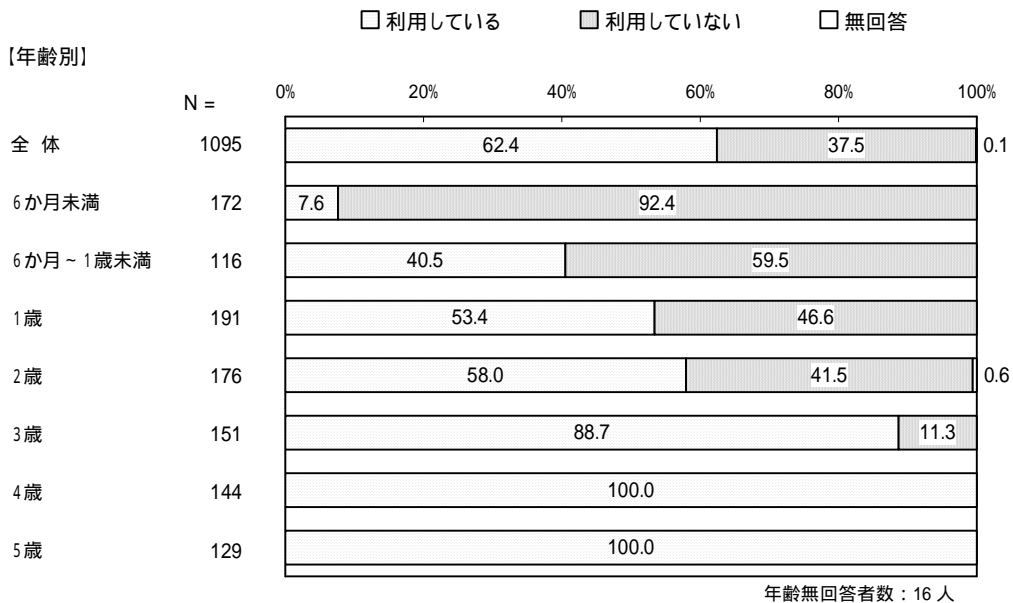
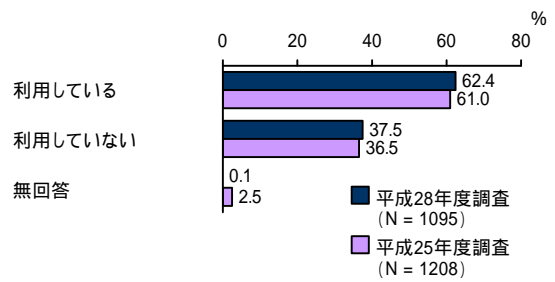
年齢無回答者数：16人

問10 対象のお子さんは、現在、幼稚園や保育所（園）などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか（1つに ）

「利用している」の割合が62.4%、「利用していない」の割合が37.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

年齢別でみると、年齢が高くなるにつれ「利用している」の割合が高くなっており、4歳、5歳で全員が利用しています。



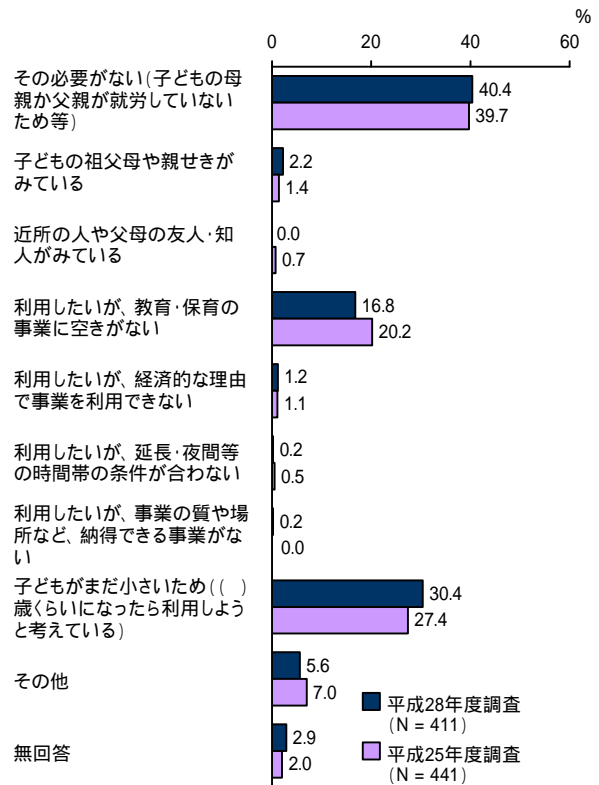
問 10 で「 2 . 利用していない」に つけた方にうかがいます。

問 11 利用していない主な理由は何ですか (最もあてはまる理由 1 つに)

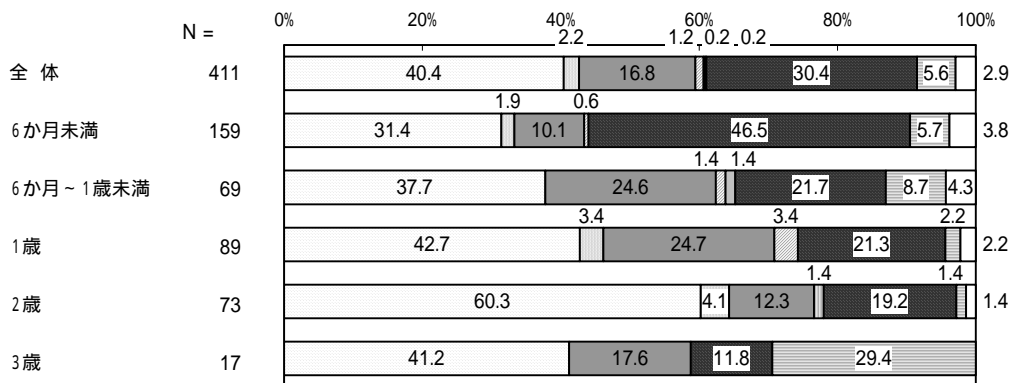
「その必要がない(子どもの母親か父親が就労していないため等)」の割合が 40.4%と最も高く、次いで「子どもがまだ小さいため(() 歳くらいになったら利用しようと考えている)」の割合が 30.4%、「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」の割合が 16.8%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

年齢別でみると、2歳で「その必要がない(子どもの母親か父親が就労していないため等)」の割合が高く、約6割となっています。また、6か月～1歳未満、1歳で「利用したいが、教育・保育の事業に空きがない」の割合が高くなっています。



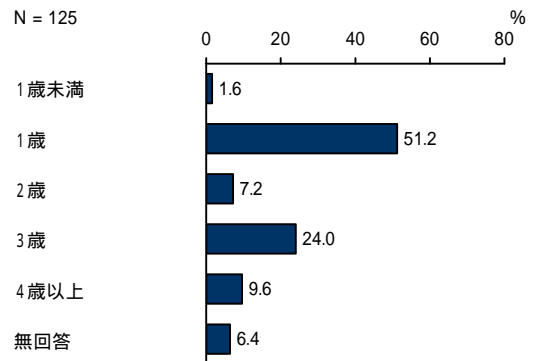
- その必要がない(子どもの母親か父親が就労していないため等)
- 子どもの祖父母や親せきがみている
- 近所の人や父母の友人・知人がみている
- 利用したいが、教育・保育の事業に空きがない
- 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
- 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
- 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
- 子どもがまだ小さいため(() 歳くらいになったら利用しようと考えている)
- その他
- 無回答



年齢無回答者数：16人
4、5歳は利用しているため、回答はありません。

何歳くらいになったら利用しようと考えているか

「1歳」の割合が51.2%と最も高く、次いで「3歳」の割合が24.0%となっています。



問10で「1 利用している」に つけた方にうかがいます。

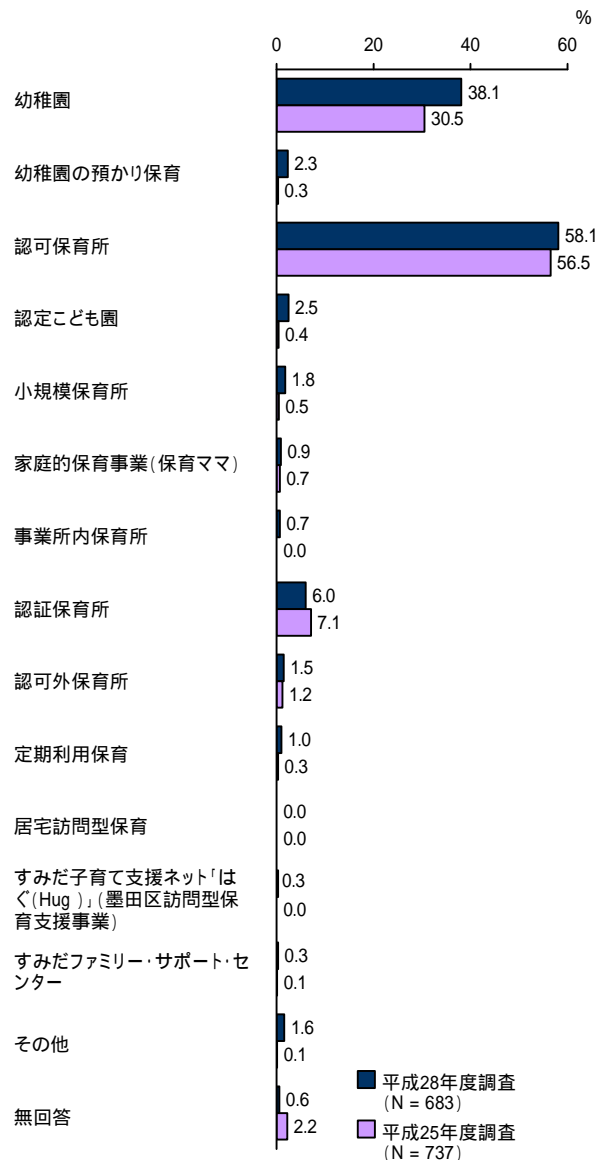
問12 対象のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください(あてはまるものすべてに)。また、下欄に利用している事業の番号と、利用日数、利用時間、開始時刻と終了時刻(24時間制)について、(1)現在と(2)希望をご記入ください。特に希望がない場合は現在の利用状況だけで構いません。

(1) 利用している事業

「認可保育所」の割合が58.1%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が38.1%、「認証保育所」の割合が6.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「幼稚園」の割合が増加しています。

家庭類型別でみると、母子家庭で「認可保育所」の割合が高く、8割半ばとなっています。また、非共働き世帯で「幼稚園」の割合が高く、約9割となっています。



平成25年度調査には「すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)」の選択肢はありませんでした。

【家庭類型別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育所
全体	683	38.1	2.3	58.1	2.5	1.8	0.9	0.7
父子家庭	1	-	-	100.0	-	-	-	-
母子家庭	33	24.2	3.0	84.8	6.1	-	-	-
共働き世帯	478	20.7	1.7	74.7	1.3	2.5	1.3	1.0
非共働き世帯	167	89.2	3.6	6.0	5.4	-	-	-

区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	居宅訪問型保育	すみだ子育て支援ネットワーク「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	すみだファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	6.0	1.5	1.0	-	0.3	0.3	1.6	0.6
父子家庭	-	-	-	-	-	-	-	-
母子家庭	-	-	-	-	3.0	-	-	-
共働き世帯	8.2	1.9	1.5	-	0.2	0.4	1.3	0.2
非共働き世帯	1.2	0.6	-	-	-	-	3.0	1.8

家族類型無回答者数：4人

【2事業以上利用している場合の利用先】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育所
全体	683	38.1	2.3	58.1	2.5	1.8	0.9	0.7
幼稚園	260		6.2	21.2	3.5	0.4	0.4	0.8
幼稚園の預かり保育	16	100.0		25.0	-	-	-	-
認可保育所	397	13.9	1.0		0.3	-	-	0.3
認定こども園	17	52.9	-	5.9		-	-	-
小規模保育所	12	8.3	-	-	-		-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	6	16.7	-	-	-	-		-
事業所内保育所	5	40.0	-	20.0	-	-	-	
認証保育所	41	14.6	-	-	-	-	-	-
認可外保育所	10	10.0	-	-	-	-	-	-
定期利用保育	7	42.9	-	-	-	-	-	-
居宅訪問型保育	-	-	-	-	-	-	-	-
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」 (墨田区訪問型保育支援事業)	2	100.0	50.0	-	-	-	-	-
すみだファミリー・サポート・センター	2	-	-	100.0	-	-	-	-
その他	11	45.5	-	36.4	-	-	-	-

【2事業以上利用している場合の利用先(つづき)】

単位：%

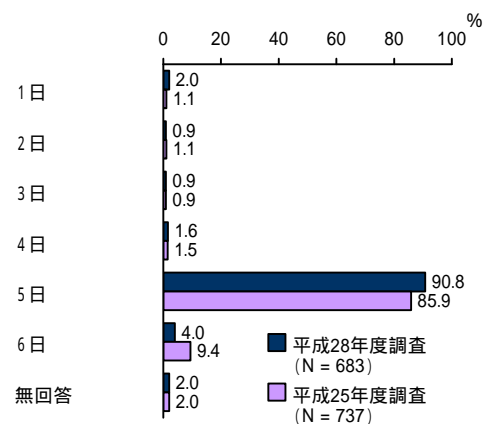
区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	居宅訪問型保育	すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	すみだファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	6.0	1.5	1.0	-	0.3	0.3	1.6	0.6
幼稚園	2.3	0.4	1.2	-	0.8	-	1.9	-
幼稚園の預かり保育	-	-	-	-	6.3	-	-	-
認可保育所	-	-	-	-	-	0.5	1.0	-
認定こども園	-	-	-	-	-	-	-	-
小規模保育所	-	-	-	-	-	-	-	-
家庭的保育事業(保育ママ)	-	-	-	-	-	-	-	-
事業所内保育所	-	-	-	-	-	-	-	-
認証保育所	-	-	-	-	-	-	-	-
認可外保育所	-	-	-	-	-	-	-	-
定期利用保育	-	-	-	-	14.3	-	14.3	-
居宅訪問型保育	-	-	-	-	-	-	-	-
すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)	-	-	50.0	-	-	-	50.0	-
すみだファミリー・サポート・センター	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	9.1	-	9.1	-	-	-

(2) 現在の利用状況

週あたりの利用日数

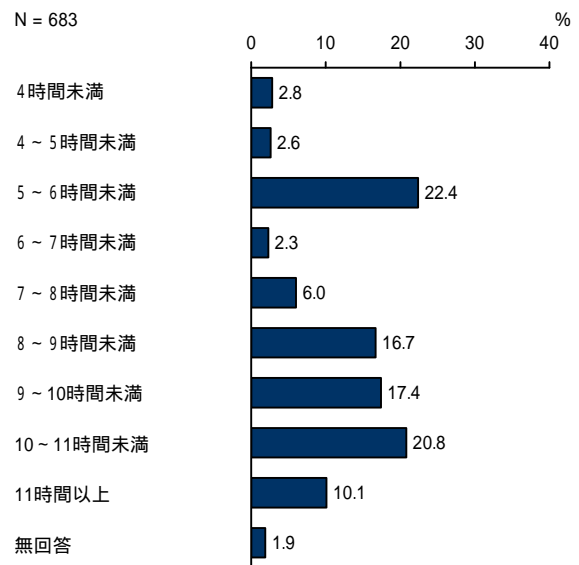
「5日」の割合が90.8%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、「6日」の割合が減少しています。



1日あたりの利用時間

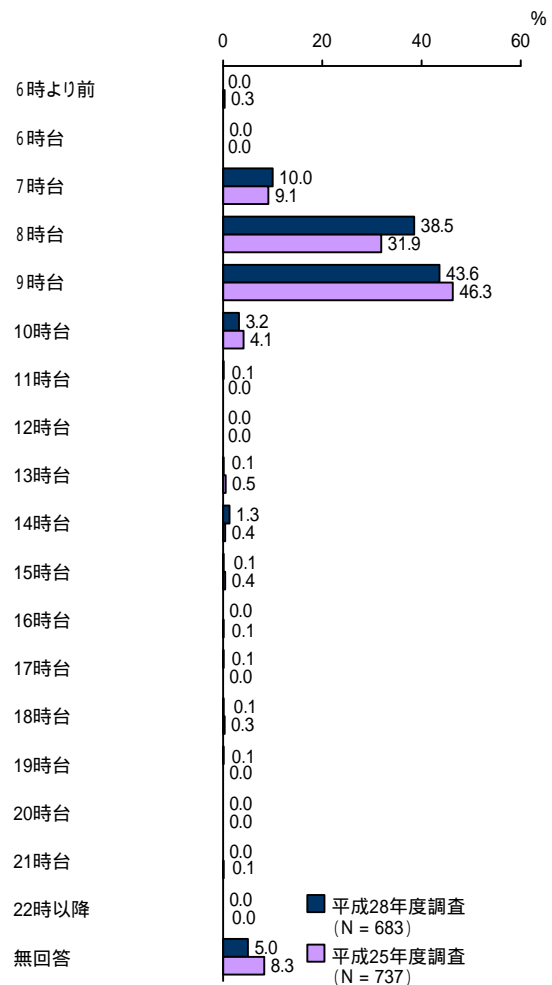
「5～6時間未満」の割合が22.4%と最も高く、次いで「10～11時間未満」の割合が20.8%、「9～10時間未満」の割合が17.4%となっています。



利用開始時間

「9時台」の割合が43.6%と最も高く、次いで「8時台」の割合が38.5%、「7時台」の割合が10.0%となっています。

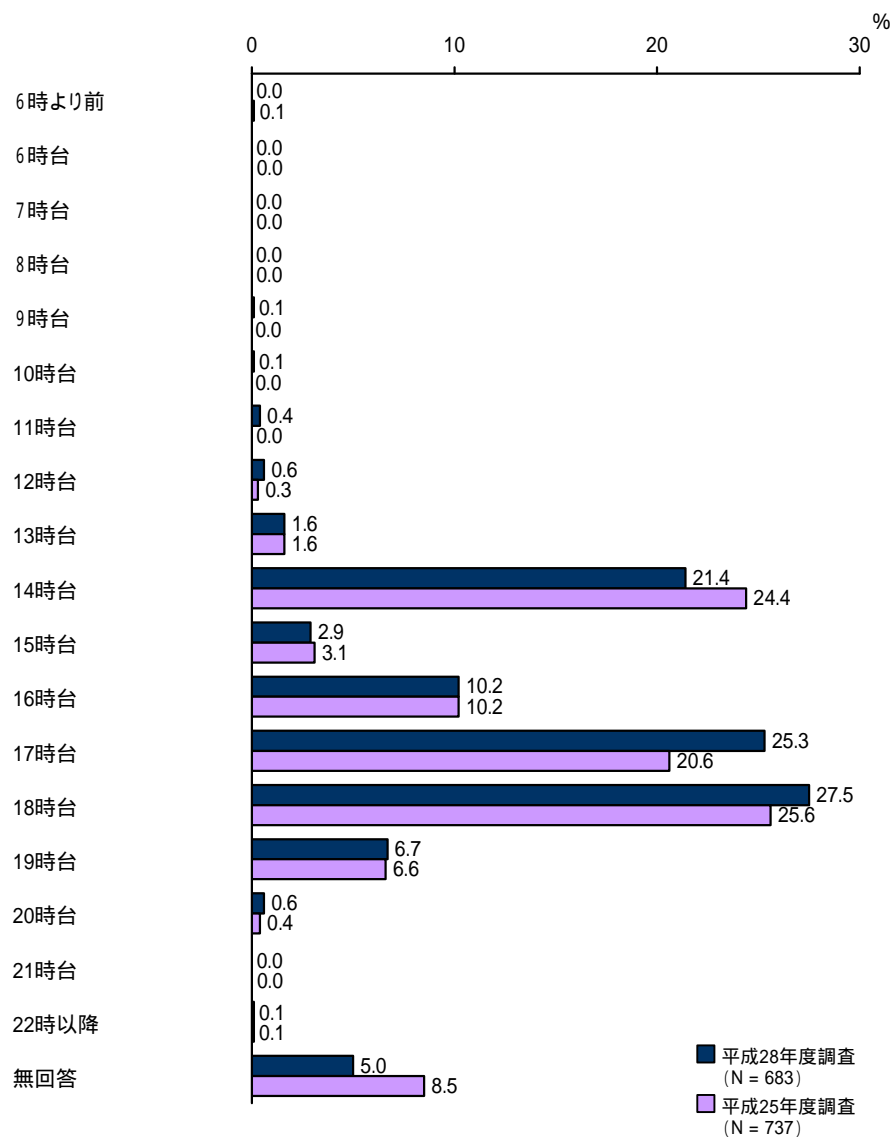
平成25年度調査と比較すると、「8時台」の割合が増加しています。



利用終了時間

「18時台」の割合が27.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.3%、「14時台」の割合が21.4%となっています。

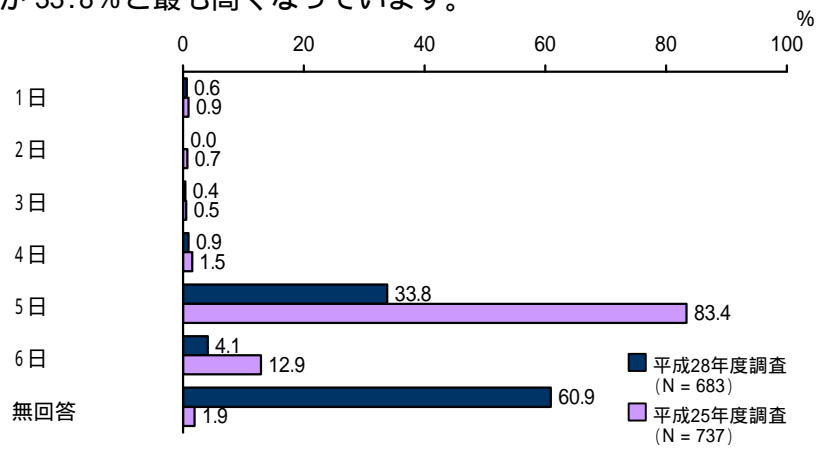
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 希望

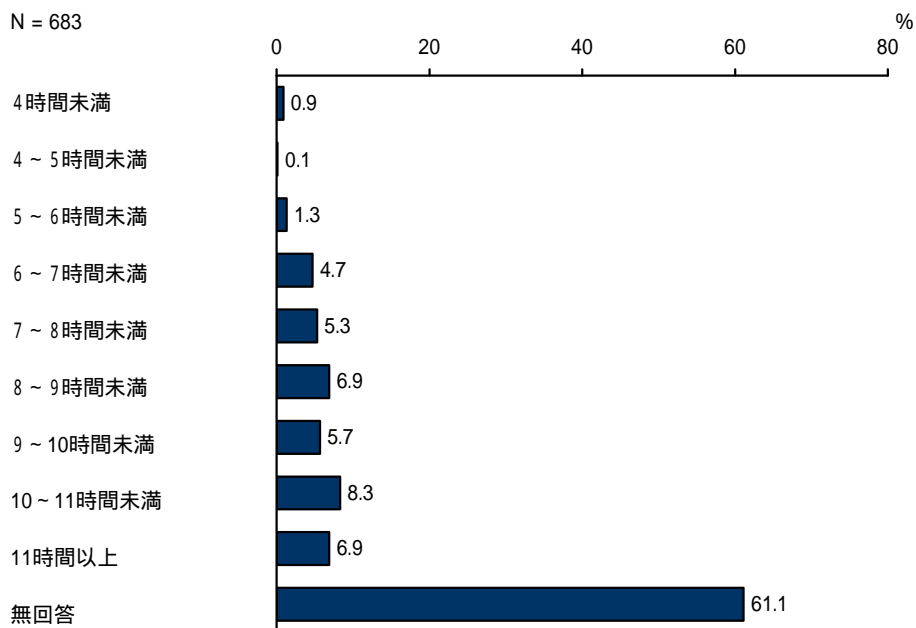
週あたりの利用日数

「5日」の割合が33.8%と最も高くなっています。



1日あたりの利用時間

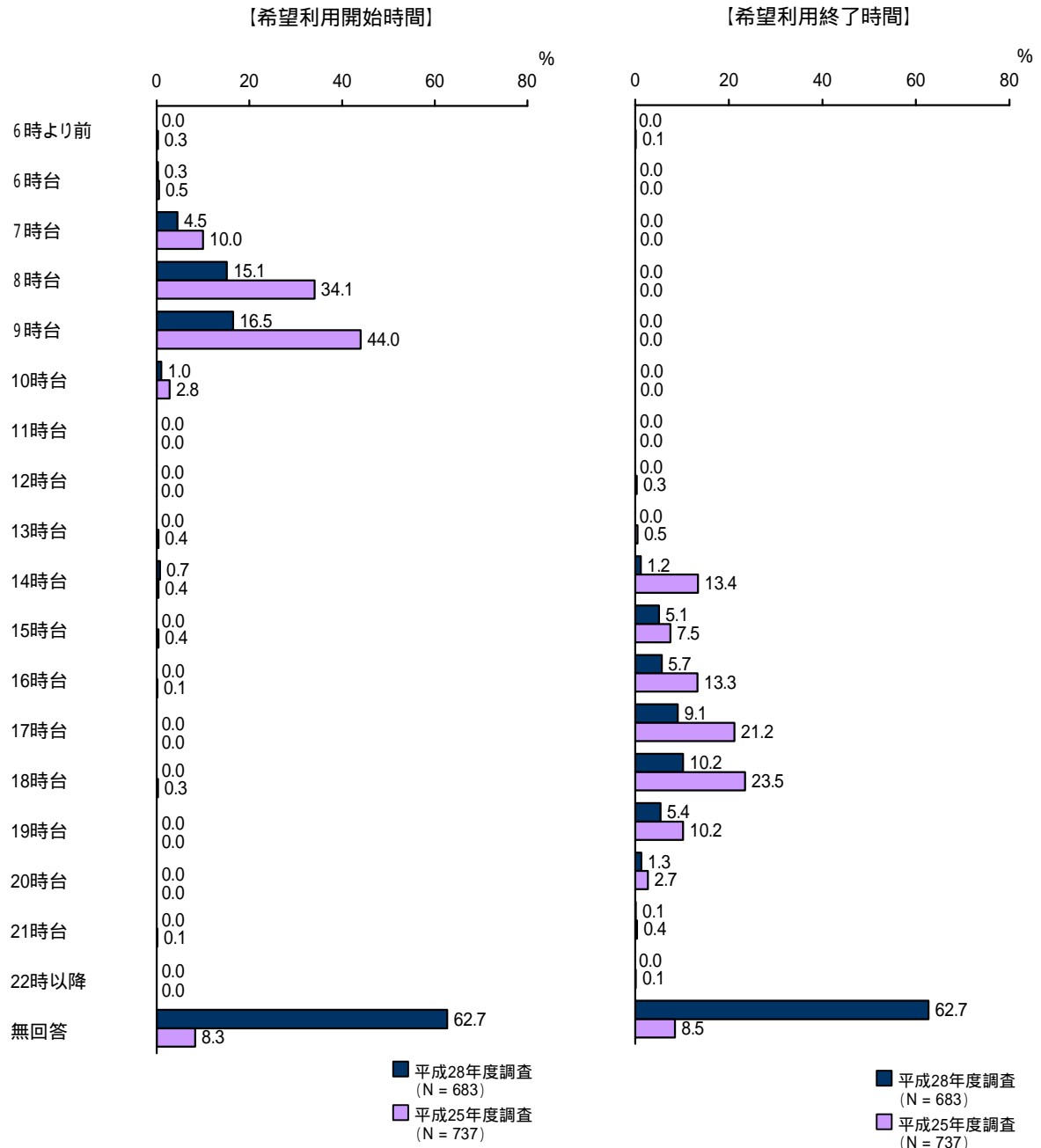
6時間以上でばらつきがあり、大きな変化はみられません。



希望利用開始時間・希望利用終了時間

希望利用開始時間では、「9時台」の割合が16.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が15.1%となっています。

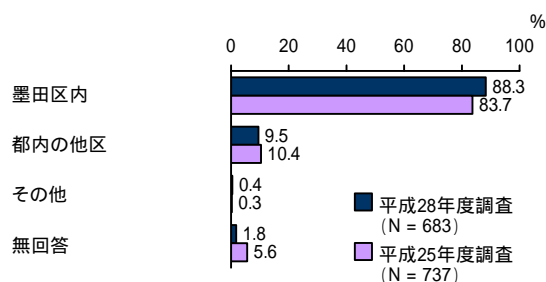
希望利用終了時間では、「18時台」の割合が10.2%と最も高くなっています。



問 13 現在、主に利用している教育・保育事業の実施場所をお答えください（1つに ）

「墨田区内」の割合が 88.3%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



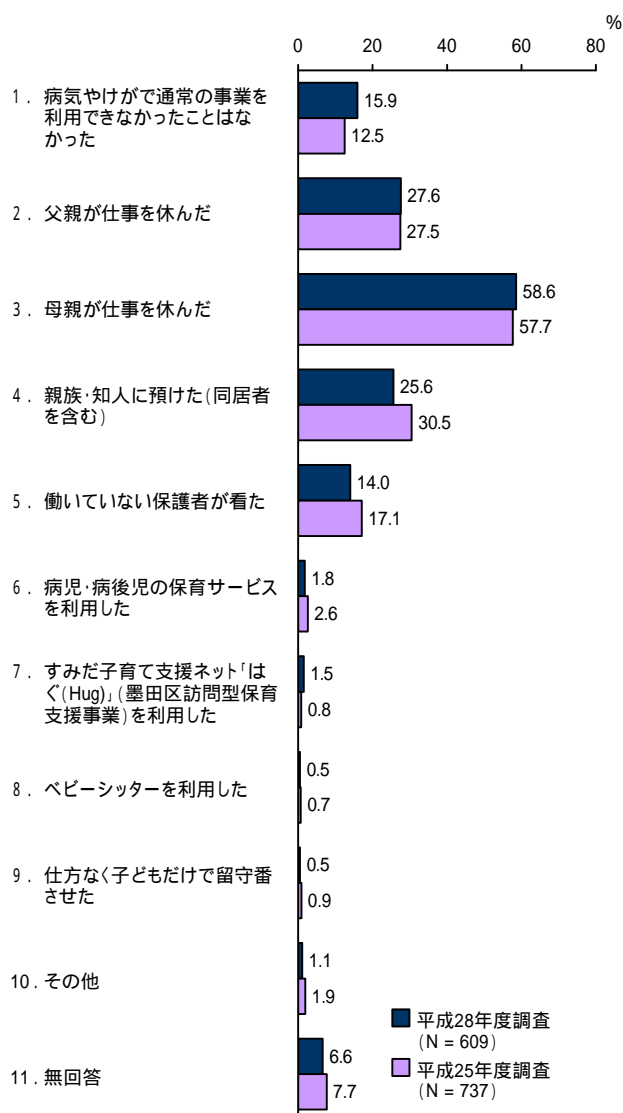
通常の教育・保育事業（幼稚園、保育園等）利用者に病気の際の対応についてうかがいます。

問 14 この1年間に、対象のお子さんが病気やけがで、通常の事業を利用できなかったことがありましたか。そのときの対処法などをお答えください。半日程度も1日として数えてください（あてはまるものすべてに ）

「母親が仕事を休んだ」の割合が 58.6%と最も高く、次いで「父親が仕事を休んだ」の割合が 27.6%、「親族・知人に預けた(同居者を含む)」の割合が 25.6%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

全体的に「母親が仕事を休んだ」の割合が高く、年齢別で見ると、2歳より下での割合が高く、8割近くとなっています。



【年齢別】

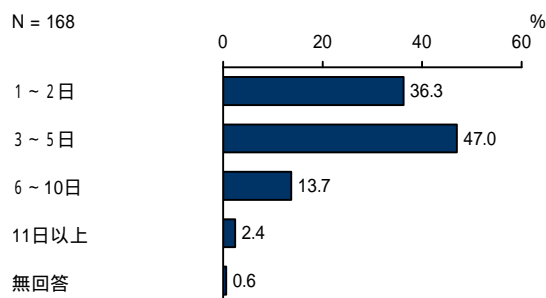
単位：%

区分	有効回答数(件)	病气やけがで通常の事業を利用できなかったことはなかった	父親が仕事を休んだ	母親が仕事を休んだ	親族・知人に預けた(同居者を含む)	働いていない保護者が見た	利用した	病児・病後児の保育サービスを利用した	すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)を利用した	ベビーシッターを利用した	仕方なく子どもだけで留守番させた	その他	無回答
全体	609	15.9	27.6	58.6	25.6	14.0	1.8	1.5	0.5	0.5	1.1	6.6	
6か月未満	9	11.1	44.4	77.8	22.2	22.2	-	-	-	-	-	-	11.1
6か月～1歳未満	34	5.9	38.2	79.4	26.5	5.9	-	2.9	-	-	-	-	2.9
1歳	76	7.9	40.8	78.9	44.7	3.9	5.3	1.3	3.9	-	-	-	2.6
2歳	89	11.2	37.1	78.7	29.2	1.1	2.2	3.4	-	-	-	1.1	4.5
3歳	127	19.7	26.8	51.2	23.6	14.2	1.6	-	-	-	-	1.6	6.3
4歳	139	18.0	19.4	48.2	19.4	23.0	0.7	2.9	-	-	-	2.2	7.2
5歳	124	21.0	21.0	43.5	21.0	21.0	1.6	-	-	-	2.4	0.8	10.5

年齢無回答者数：11人

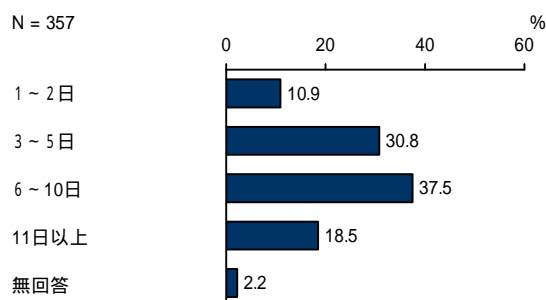
父親が休んだ日数

「3～5日」の割合が47.0%と最も高く、次いで「1～2日」の割合が36.3%、「6～10日」の割合が13.7%となっています。



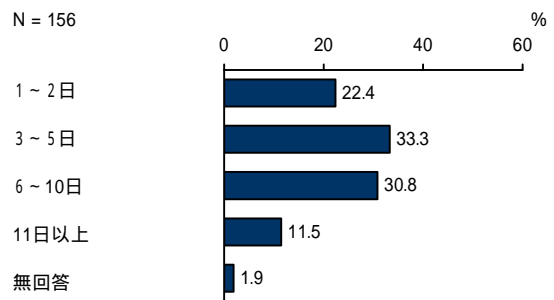
母親が仕事を休んだ日数

「6～10日」の割合が37.5%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が30.8%、「11日以上」の割合が18.5%となっています。



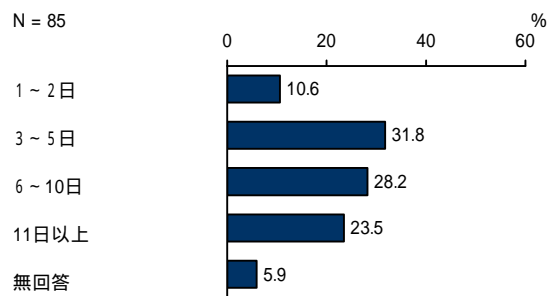
親族・知人に預けた（同居者を含む）日数

「3～5日」の割合が33.3%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が30.8%、「1～2日」の割合が22.4%となっています。



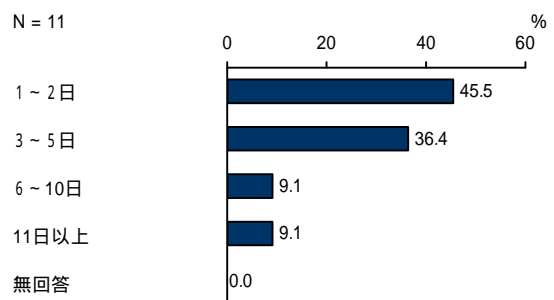
働いていない保護者が見た日数

「3～5日」の割合が31.8%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が28.2%、「11日以上」の割合が23.5%となっています。



病児・病後児の保育サービスを利用した日数

「1～2日」の割合が45.5%と最も高く、次いで「3～5日」の割合が36.4%、「6～10日」「11日以上」の割合が9.1%となっています。



すみだ子育て支援ネット「はぐ（Hug）」（墨田区訪問型保育支援事業）を利用した日数

「1～2日」が7件、「3～5日」「6～10日」が1件となっています。

ベビーシッターを利用した日数

「1～2日」「3～5日」「6～10日」が各1件となっています。

仕方なく子どもだけで留守番させた

「1～2日」「3～5日」「11日以上」が各1件となっています。

その他

「1～2日」「3～5日」が各3件となっています。

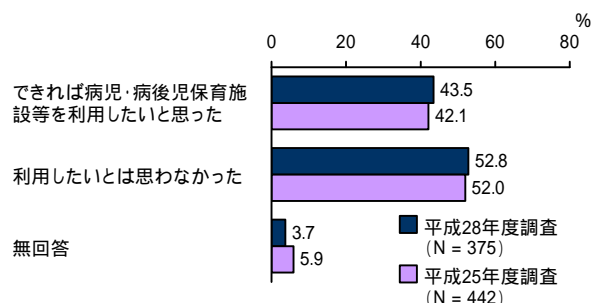
前問で2か3のいずれかに をつけた方にうかがいます。

問 15 仕事を休んだ際、病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いましたが(1)利用希望欄の1つに)、利用したいと思った方は(2)に利用希望日数、(3)に希望の保育施設等お答えください。

(1) 利用希望

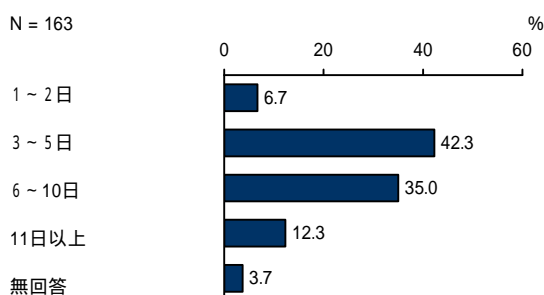
「できれば病児・病後児保育施設等を利用したいと思った」の割合が43.5%、「利用したいとは思わなかった」の割合が52.8%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 利用希望日数

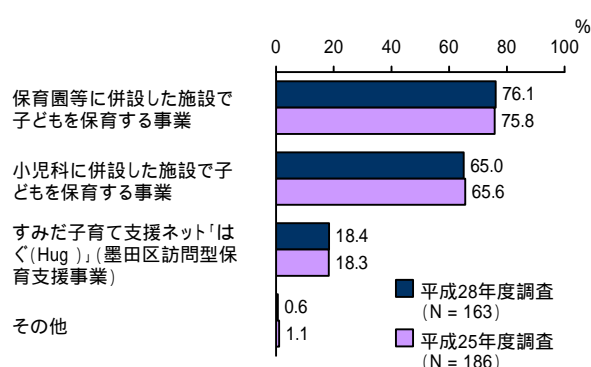
「3～5日」の割合が42.3%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が35.0%、「11日以上」の割合が12.3%となっています。



(3) 希望する病児・病後児のための保育施設等 (あてはまるものすべてに)

「保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が76.1%と最も高く、次いで「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」の割合が65.0%、「すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)」の割合が18.4%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【年齢別】

単位：%

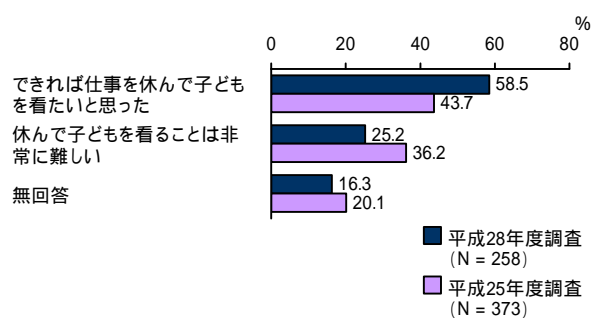
区分	有効回答数（件）	保育園等に併設した施設で子どもを保育する事業	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	すみだ子育て支援ネット、はぐ（Hug）（墨田区訪問型保育支援事業）	その他	無回答
全体	163	76.1	65.0	18.4	0.6	3.7
6か月未満	2	50.0	100.0	-	-	-
6か月～1歳未満	17	70.6	64.7	23.5	-	5.9
1歳	30	73.3	66.7	23.3	-	-
2歳	38	81.6	63.2	21.1	-	7.9
3歳	28	85.7	53.6	17.9	3.6	3.6
4歳	24	58.3	66.7	16.7	-	4.2
5歳	22	86.4	77.3	9.1	-	-

問 14 で 4～10 に をつけた方にうかがいます。

問 16 できれば父親・母親のいずれかが仕事を休んで子どもを看たいと思いましたが（1つに ）

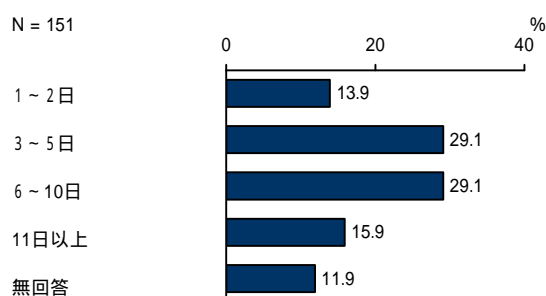
「できれば仕事を休んで子どもを看たいと思った」の割合が 58.5%、「休んで子どもを看ることは非常に難しい」の割合が 25.2%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「できれば仕事を休んで子どもを看たいと思った」の割合が増加し、「休んで子どもを看ることは非常に難しい」の割合が減少しています。



休んで看たいと思った日数

「3～5日」「6～10日」の割合が 29.1%と最も高く、次いで「11日以上」の割合が 15.9%となっています。



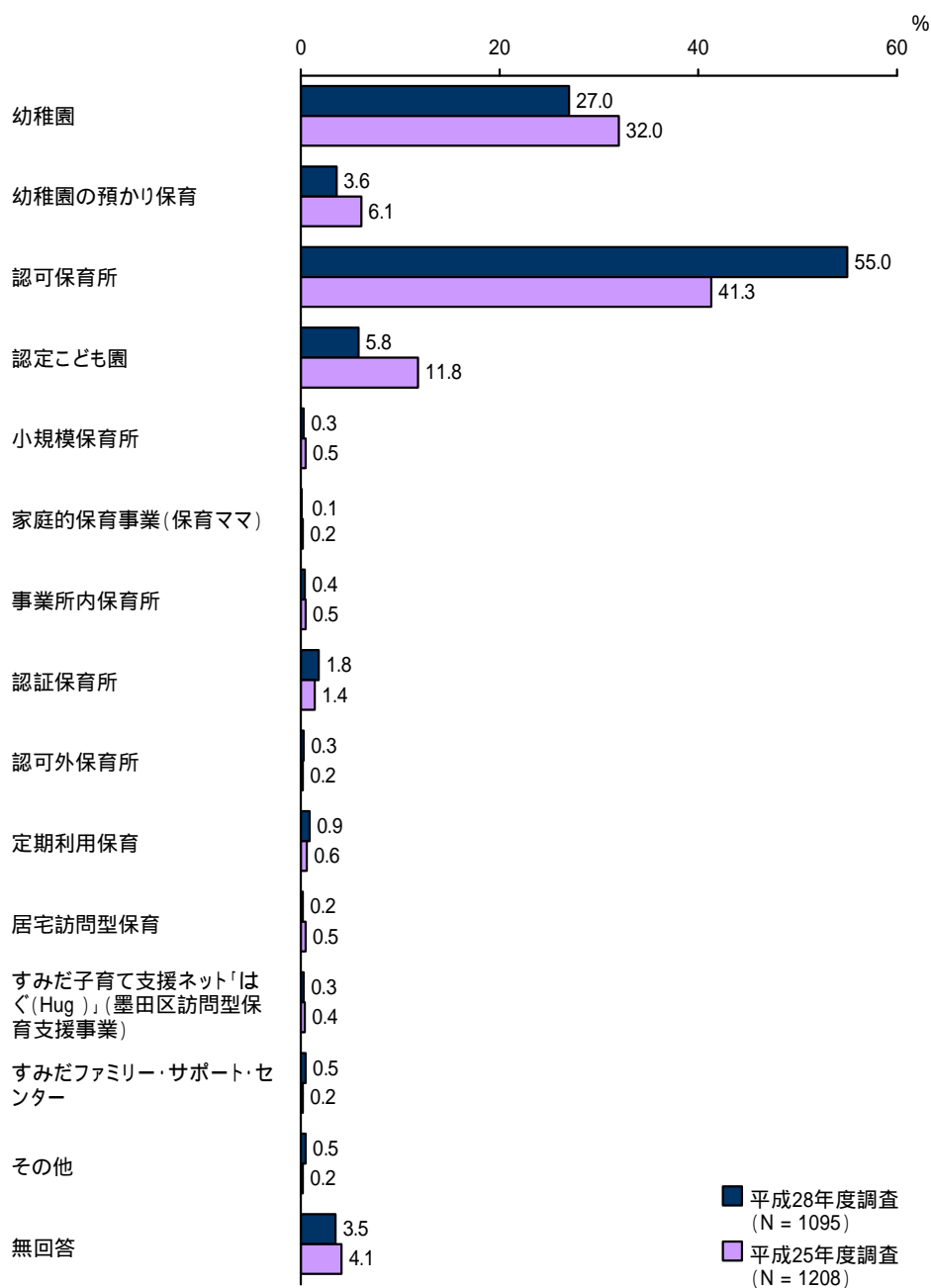
問 17 現在、利用している、利用していないにかかわらず、対象のお子さんの平日の教育・保育の事業として、定期的に最も利用したいと思う事業を第1希望欄にご記入ください。第2希望、第3希望があれば、それぞれの欄にご記入ください。なお、利用には保育料など利用者の負担があります。

(1) 第1希望

「認可保育所」の割合が55.0%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が27.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「認可保育所」の割合が増加しています。また、「幼稚園」「認定こども園」の割合が減少しています。

年齢別で見ると、6か月未満、6か月～1歳未満、1歳で「認可保育所」の割合が高く、6割を超えています。また、4歳以上で「幼稚園」の割合が高くなっています。



【年齢別】

単位：%

区分	有効回答数(件)	幼稚園	幼稚園の預かり保育	認可保育所	認定こども園	小規模保育所	家庭的保育事業(保育ママ)	事業所内保育所
全体	1095	27.0	3.6	55.0	5.8	0.3	0.1	0.4
6か月未満	172	18.0	1.2	65.7	3.5	-	-	0.6
6か月～1歳未満	116	14.7	1.7	68.1	5.2	-	0.9	0.9
1歳	191	24.1	2.1	62.3	3.1	1.0	-	-
2歳	176	28.4	6.3	49.4	7.4	0.6	-	0.6
3歳	151	30.5	6.0	49.0	8.6	-	-	0.7
4歳	144	39.6	3.5	45.1	5.6	-	-	-
5歳	129	34.9	4.7	44.2	7.8	-	-	-

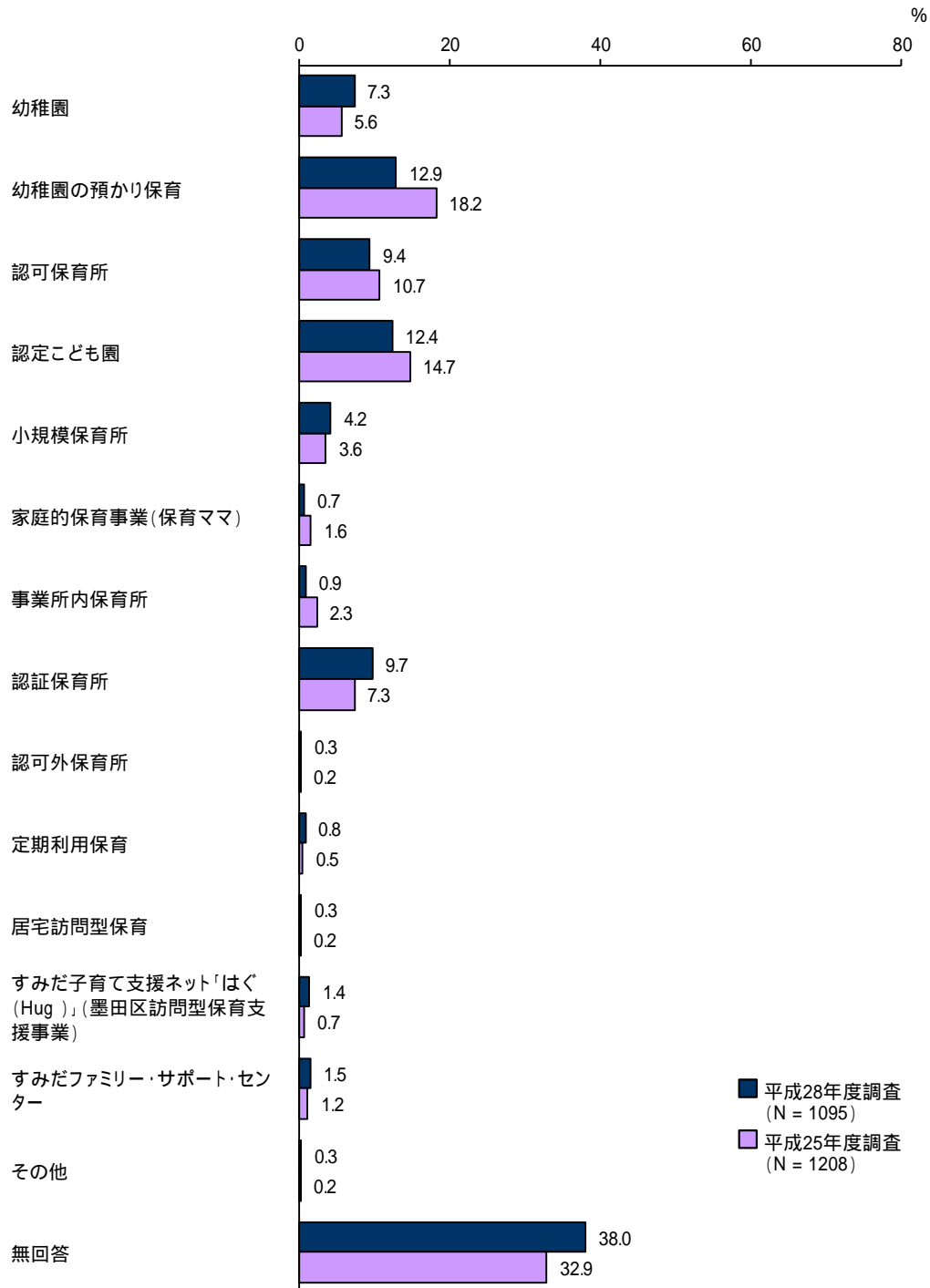
区分	認証保育所	認可外保育所	定期利用保育	居宅訪問型保育	すみだ子育て支援ネットワーク(Hug)墨田区訪問型保育支援事業)	すみだファミリー・サポート・センター	その他	無回答
全体	1.8	0.3	0.9	0.2	0.3	0.5	0.5	3.5
6か月未満	3.5	-	1.7	-	0.6	-	-	5.2
6か月～1歳未満	2.6	-	1.7	-	0.9	-	0.9	2.6
1歳	1.6	-	0.5	0.5	-	1.0	0.5	3.1
2歳	0.6	0.6	0.6	0.6	-	-	1.1	4.0
3歳	0.7	0.7	0.7	-	0.7	0.7	-	2.0
4歳	-	-	0.7	-	-	0.7	0.7	4.2
5歳	3.1	0.8	-	-	-	0.8	0.8	3.1

年齢無回答者数：16人

(2) 第2希望

「幼稚園の預かり保育」の割合が12.9%と最も高く、次いで「認定こども園」の割合が12.4%となっています。

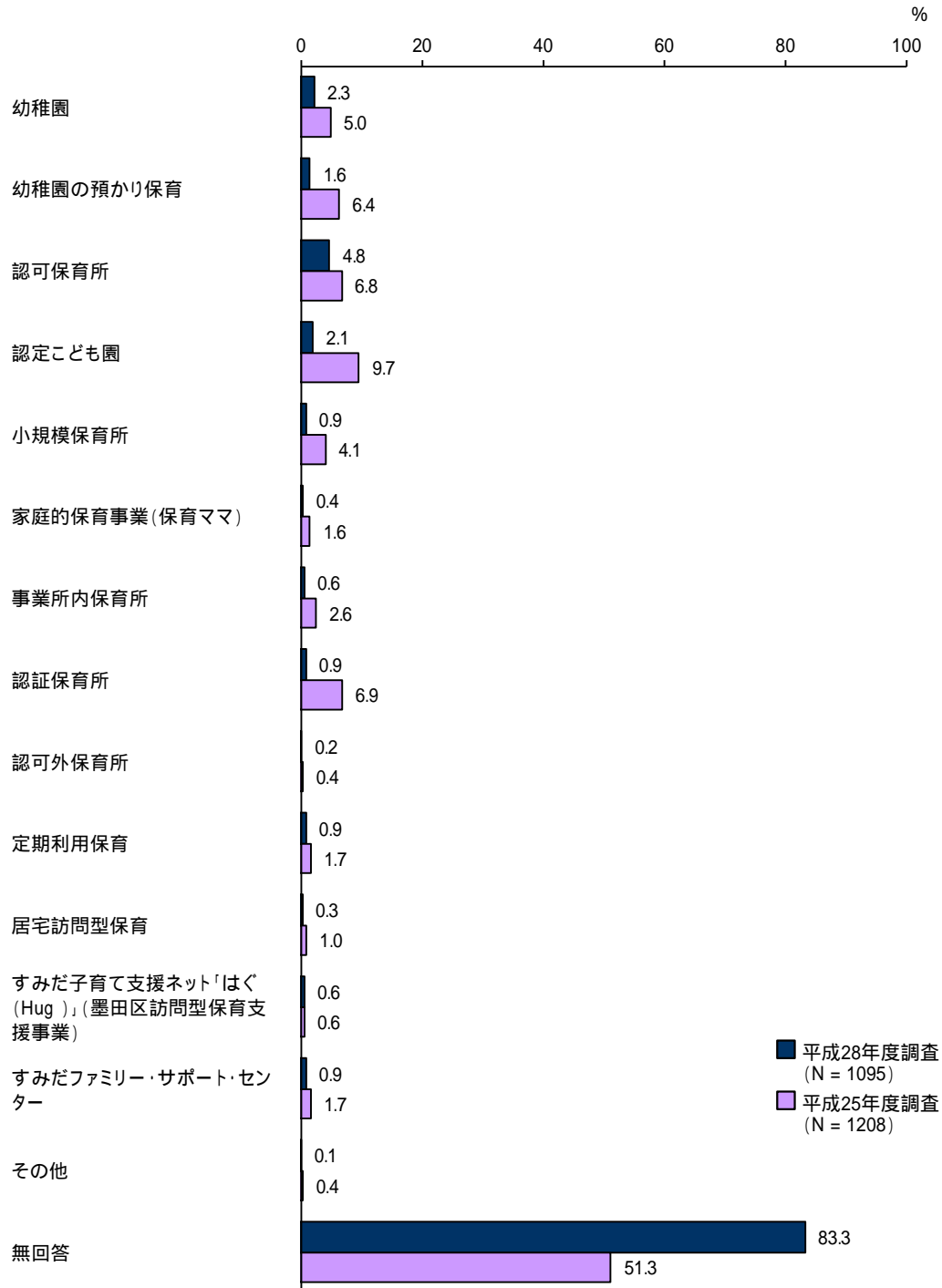
平成25年度調査と比較すると、「幼稚園の預かり保育」の割合が減少しています。



(3) 第3希望

「認可保育所」の割合が4.8%と最も高くなっています。

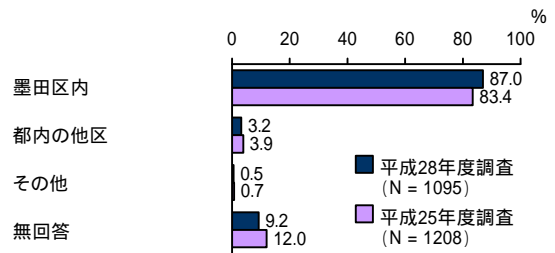
平成25年度調査と比較すると、「認定こども園」「認証保育所」の割合が減少しています。



問 18 利用したい教育・保育事業の実施場所をお答えください(1つに)

「墨田区内」の割合が 87.0%、「都内の他区」の割合が 3.2%となっています。

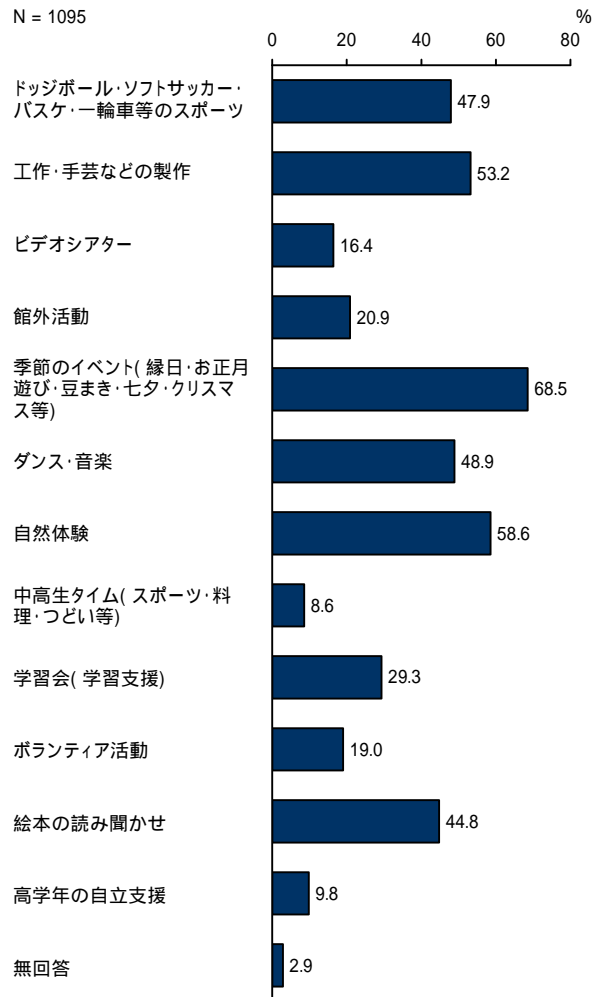
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問 19 墨田区では、在宅で子育て中の保護者及びお子さんへのサービスを一層充実していきたいと考えています。そのひとつである児童館についてお尋ねします。

(1) 児童館で子どもに利用してほしい事業 (あてはまるものすべてに)

「季節のイベント(縁日・お正月遊び・豆まき・七夕・クリスマス等)」の割合が 68.5%と最も高く、次いで「自然体験」の割合が 58.6%、「工作・手芸などの製作」の割合が 53.2%となっています。



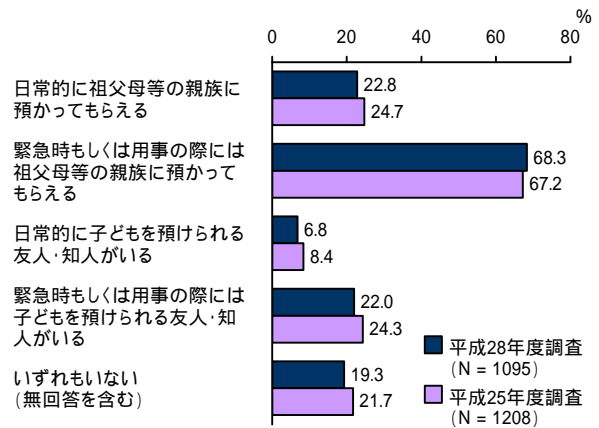
(2) 児童館を地域子育て支援拠点として充実した施設とするために、あなたが児童館に対して希望すること

項目	件数
児童館に対して希望すること	644 件
主な意見	
<ul style="list-style-type: none"> ・子どもと一緒に入れるトイレ ・子育て講座やセミナー ・老朽化している施設を建て替えてほしい ・おむつ替え、授乳しやすいコーナーを設けてほしい ・エレベーターの設置 ・一時保育 ・ママ友、パパ友作りの場 ・安心・安全な環境 	など

問 20 日ごろ、対象のお子さんを預かってもらえる親族・知人はいますか(~ のそれぞれにあてはまるもの1つに 。 ~ のいずれも預ける人がいない場合は に)。預ける人がいる場合、(2)の状況もお答えください。

「緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる」の割合が68.3%と最も高く、次いで「日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる」の割合が22.8%、「緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる」の割合が22.0%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

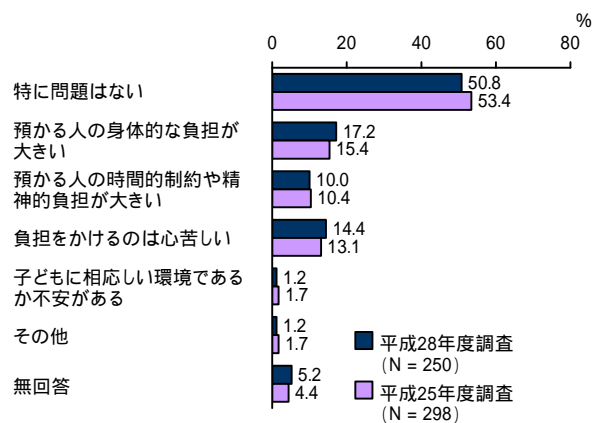


(1) 預ける状況

日常的に祖父母等の親族に預かってもらえる

「特に問題はない」の割合が50.8%と最も高く、次いで「預かる人の身体的な負担が大きい」の割合が17.2%、「負担をかけるのは心苦しい」の割合が14.4%となっています。

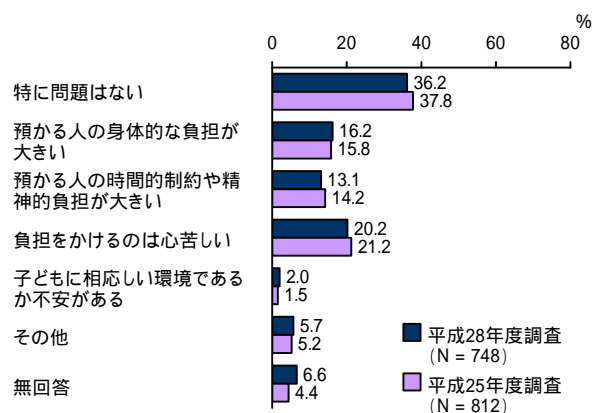
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族に預かってもらえる

「特に問題はない」の割合が36.2%と最も高く、次いで「負担をかけるのは心苦しい」の割合が20.2%、「預かる人の身体的な負担が大きい」の割合が16.2%となっています。

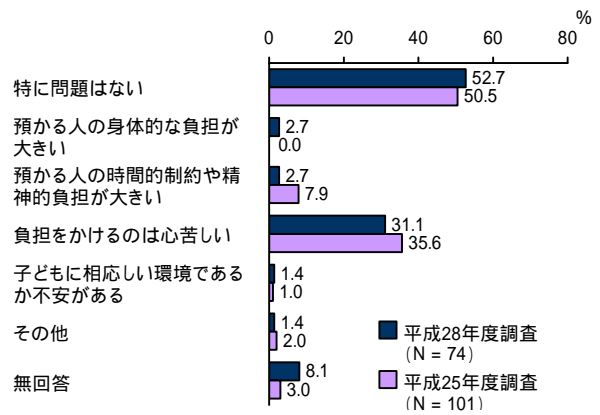
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



日常的に子どもを預けられる友人・知人がいる

「特に問題はない」の割合が52.7%と最も高く、次いで「負担をかけるのは心苦しい」の割合が31.1%となっています。

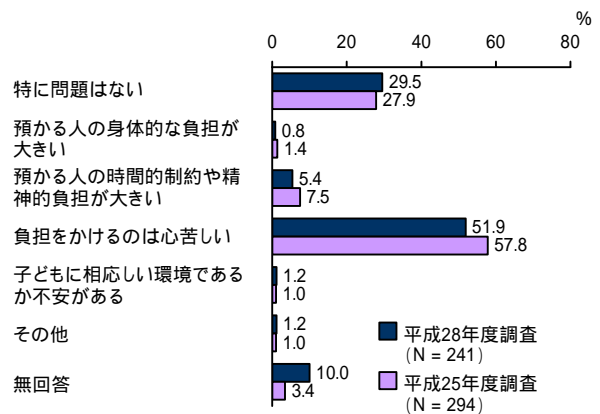
平成25年度調査と比較すると、「預かる人の時間的制約や精神的負担が大きい」の割合が減少しています。



緊急時もしくは用事の際には子どもを預けられる友人・知人がいる

「負担をかけるのは心苦しい」の割合が51.9%と最も高く、次いで「特に問題はない」の割合が29.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「負担をかけるのは心苦しい」の割合が減少しています。

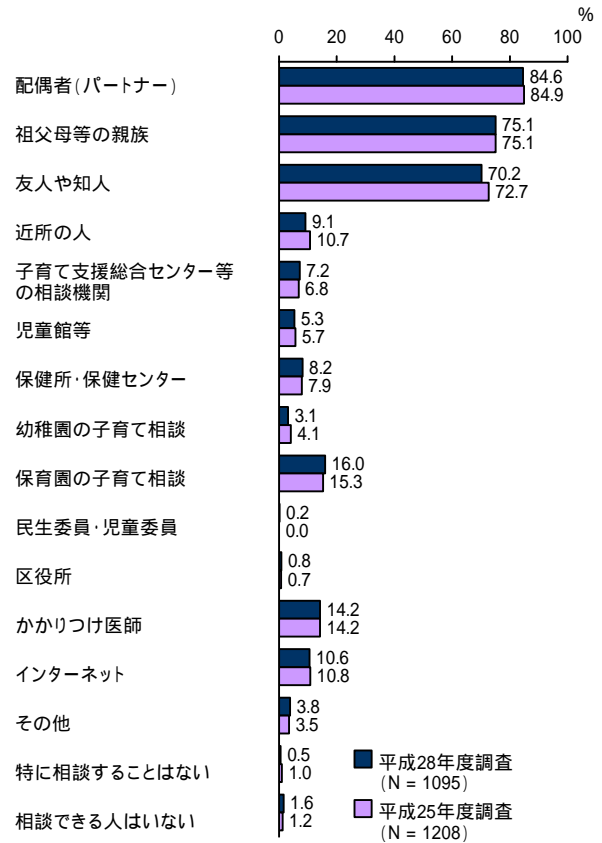


問 21 対象のお子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また相談できる場所等がありますか（あてはまるものすべてに ）。

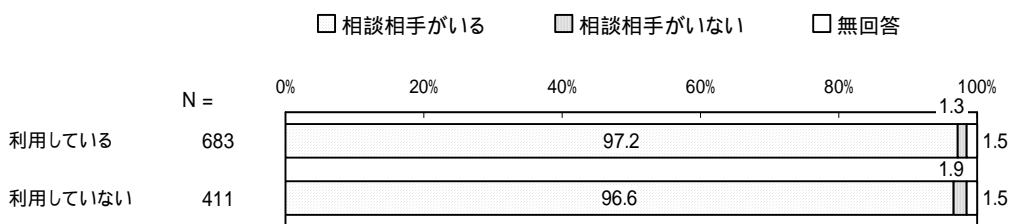
「配偶者(パートナー)」の割合が 84.6%と最も高く、次いで「祖父母等の親族」の割合が 75.1%、「友人や知人」の割合が 70.2%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

教育・保育事業の利用の有無別でも、大きな差異はみられません。



【教育・保育事業の利用の有無別】



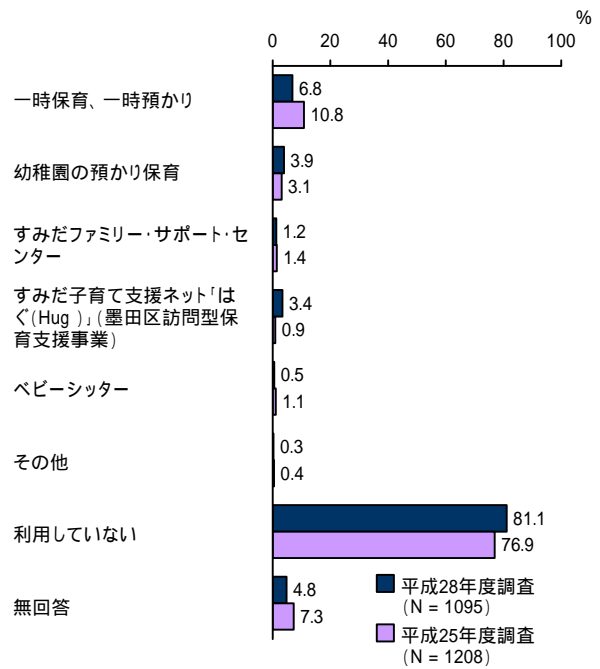
“相談相手がいる”人は、問 21 で「特に相談することはない」「相談できる人はいない」以外を回答した人
 “相談相手がない”人は、問 21 で「相談できる人はいない」と回答した人

問 22 対象のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、私用、親の通院、不
定期の就労等の目的で、不定期に利用している事業はありますか（(1)はあてはまるものす
べてに 。利用していない場合は7に ）。利用している事業は(2)におおよその利用日数を
ご記入ください。

(1) 利用している事業

「利用していない」の割合が81.1%と最
も高くなっています。

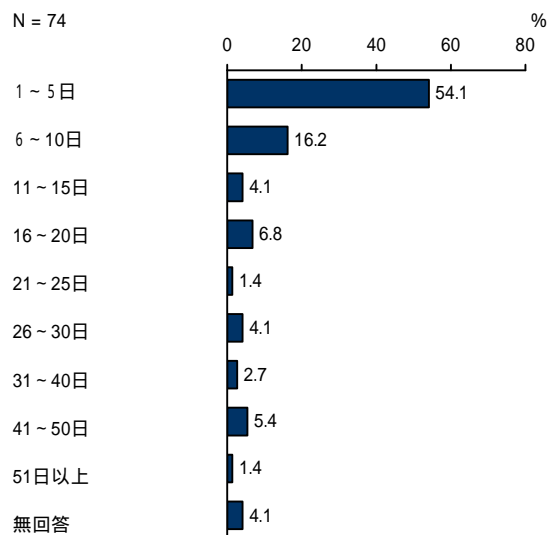
平成 25 年度調査と比較すると、大きな
変化はみられません。



(2) 利用日数

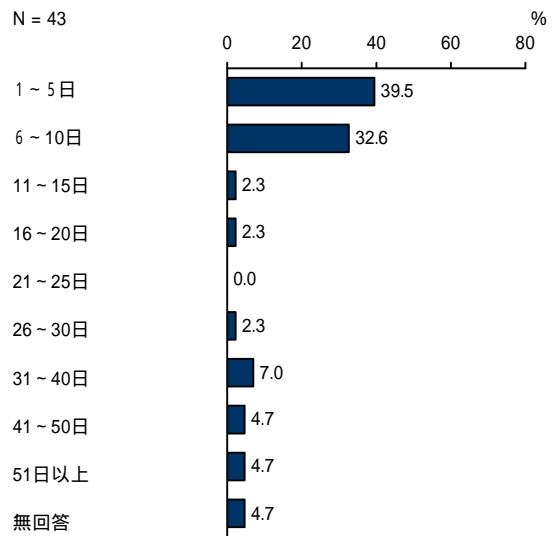
一時保育、一時預かり

「1～5日」の割合が54.1%と最も高く、
次いで「6～10日」の割合が16.2%とな
っています。



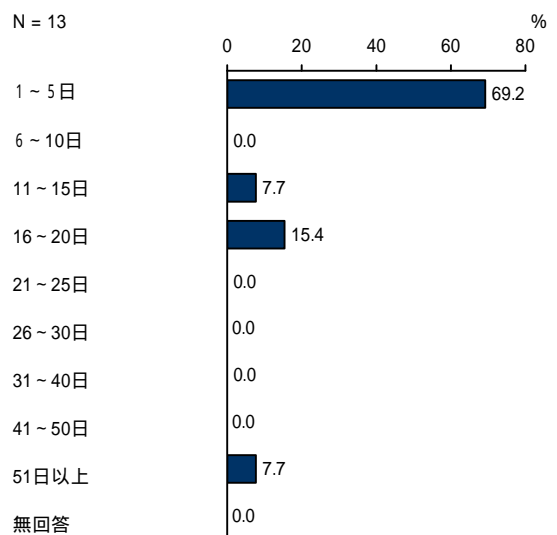
幼稚園の預かり保育

「1～5日」の割合が39.5%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が32.6%となっています。



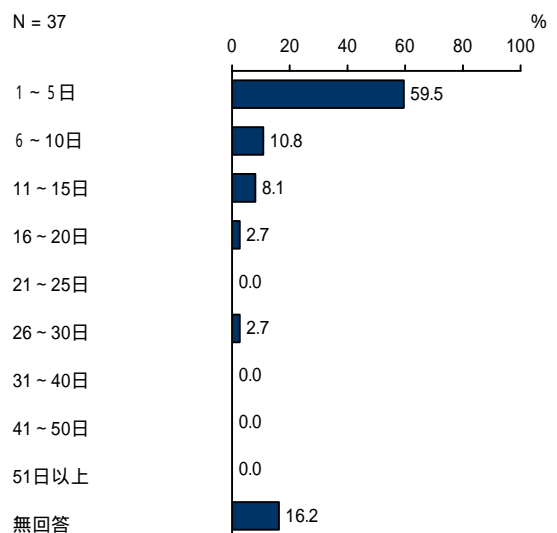
すみだファミリー・サポート・センター

「1～5日」の割合が69.2%と最も高く、次いで「16～20日」の割合が15.4%となっています。



すみだ子育て支援ネット「はぐ (Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)

「1～5日」の割合が59.5%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が10.8%となっています。



ベビーシッター

「1～5日」が3件、「6～10日」「11～15日」「16～20日」が各1件となっています。

その他

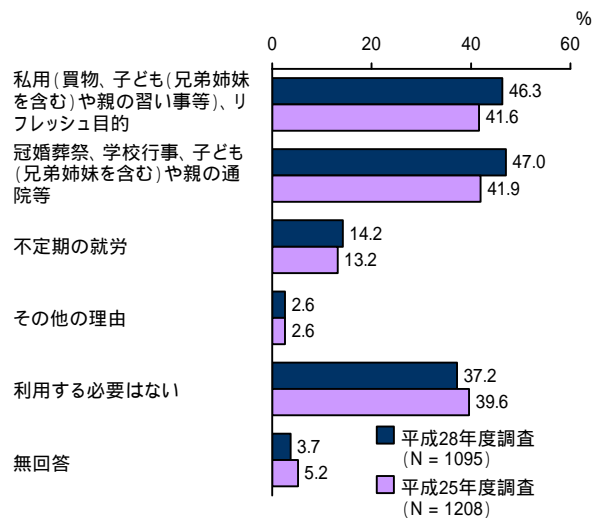
「1～5日」「6～10日」「26～30日」が各1件となっています。

問23 対象のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で一時的預かりを利用する必要があると思いますか（(1)は利用したい理由であてはまるものすべてに。必要がない場合は5に）。利用したい方は(2)に利用するのに必要な日数、(3)に望ましい事業形態をお答えください。なお、事業の利用にあたっては一定の利用料がかかります。

(1) 利用したい理由
(あてはまるものすべてに)

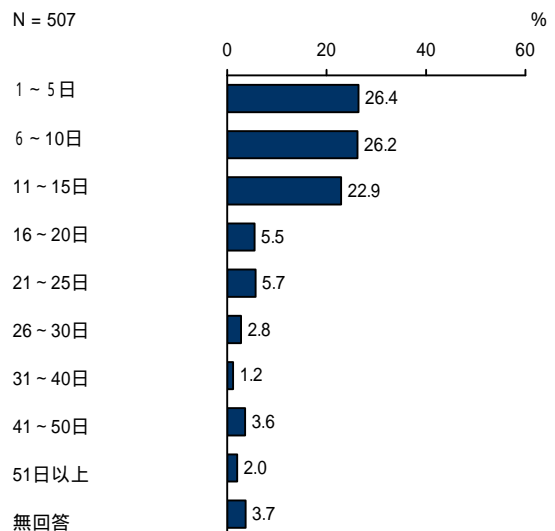
「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が47.0%と最も高く、次いで「私用（買物、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の習い事等）、リフレッシュ目的」の割合が46.3%、「利用する必要はない」の割合が37.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等」の割合が増加しています。



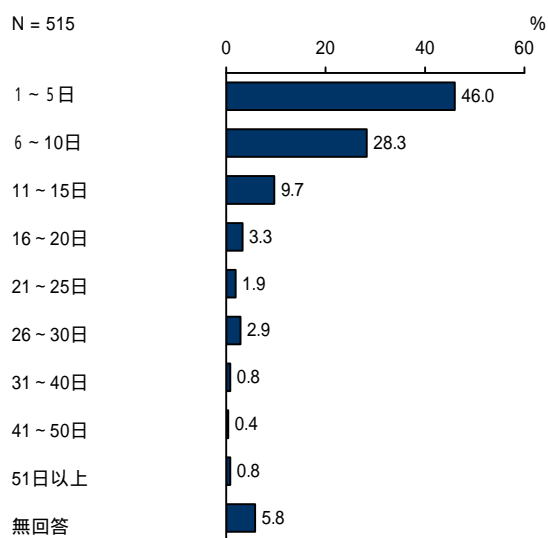
(2) 必要な日数

私用（買物、子どもや親の習い事等）、リフレッシュ目的
「1～5日」の割合が26.4%と最も高く、
次いで「6～10日」の割合が26.2%、「11～15日」の割合が22.9%となっています。



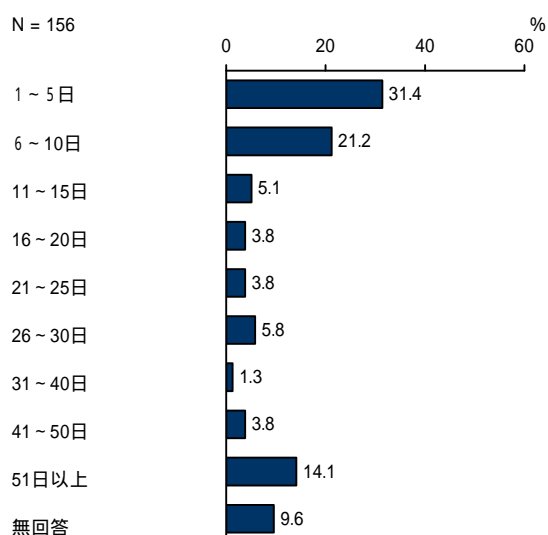
冠婚葬祭、学校行事、子ども（兄弟姉妹を含む）や親の通院等

「1～5日」の割合が46.0%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が28.3%となっています。



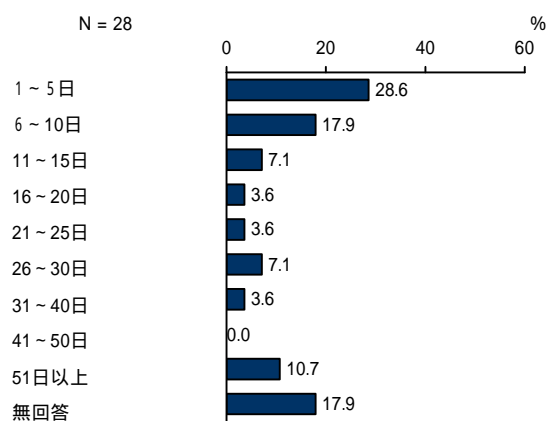
不定期の就労

「1～5日」の割合が31.4%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が21.2%、「51日以上」の割合が14.1%となっています。



その他の理由

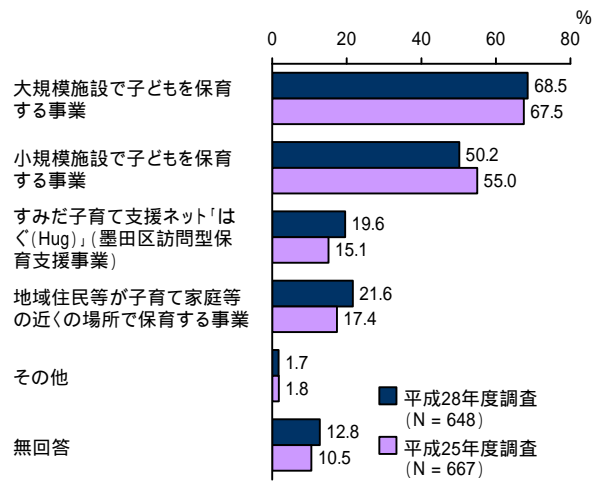
「1～5日」の割合が28.6%と最も高く、次いで「6～10日」の割合が17.9%、「51日以上」の割合が10.7%となっています。



(3) 利用する際の望ましい形態
(あてはまるものすべてに)

「大規模施設で子どもを保育する事業」の割合が68.5%と最も高く、次いで「小規模施設で子どもを保育する事業」の割合が50.2%、「地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業」の割合が21.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

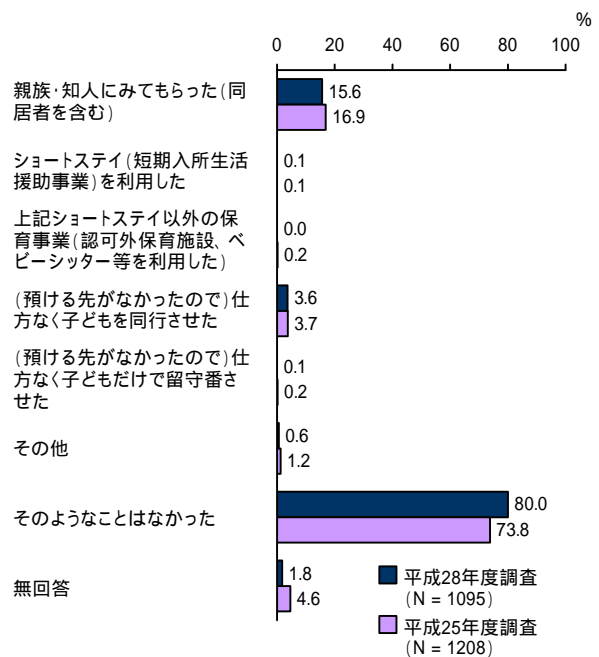


問24 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、対象のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことがありましたか(預け先が見つからなかった場合も含まれます)。そのときの(1)対処法と(2)それぞれの泊数をお答えください。「1 親族・知人にみてもらった」に つけた方は、(3)にもお答えください (1つに)。

(1) 対処法 (あてはまるものすべてに)

「そのようなことはなかった」の割合が80.0%と最も高く、次いで「親族・知人にみてもらった(同居者を含む)」の割合が15.6%となっています。

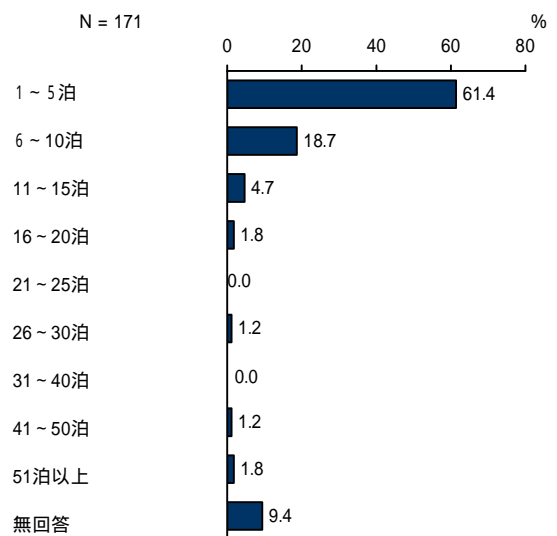
平成25年度調査と比較すると、「そのようなことはなかった」の割合が増加しています。



(2) 泊数

親族・知人にみてもらった(同居者を含む)

「1～5泊」の割合が61.4%と最も高く、次いで「6～10泊」の割合が18.7%となっています。



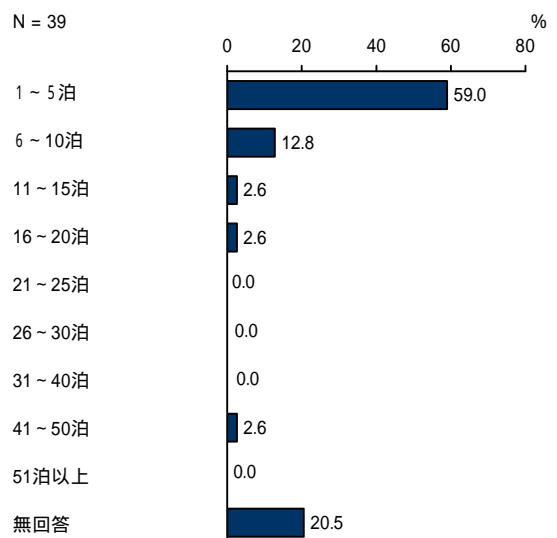
ショートステイ(短期入所生活援助事業)を利用した

「1～5泊」が1件となっています。

上記ショートステイ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した)有効回答はありません。

(預ける先がなかったので)仕方なく子どもを同行させた

「1～5泊」の割合が59.0%と最も高く、次いで「6～10泊」の割合が12.8%となっています。



(預ける先がなかったので)仕方なく子どもだけで留守番させた

「1～5泊」が1件となっています。

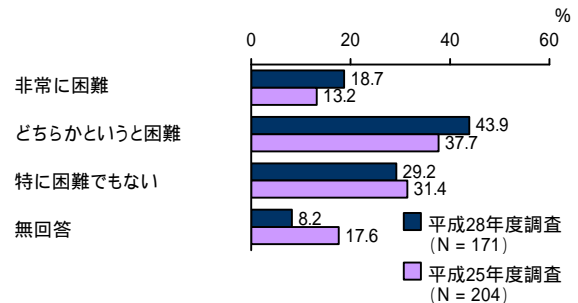
その他

「1～5泊」が4件、「6～10泊」が2件となっています。

(3) 親族・知人にみてもらった時の困難度

「どちらかという困難」の割合が43.9%と最も高く、次いで「特に困難でもない」の割合が29.2%、「非常に困難」の割合が18.7%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「非常に困難」「どちらかという困難」の割合が増加しています。



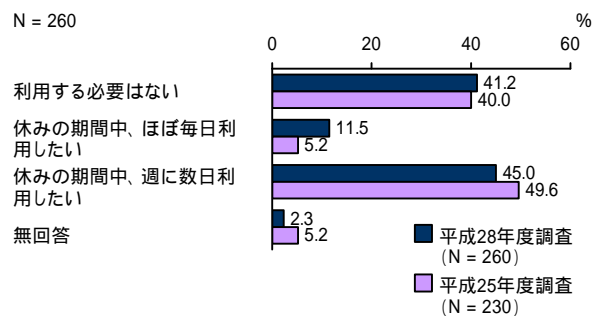
幼稚園を利用されている方にうかがいます。

問25 対象のお子さんの夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

(1) 利用希望

「休みの期間中、週に数日利用したい」の割合が45.0%と最も高く、次いで「利用する必要はない」の割合が41.2%、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が11.5%となっています。

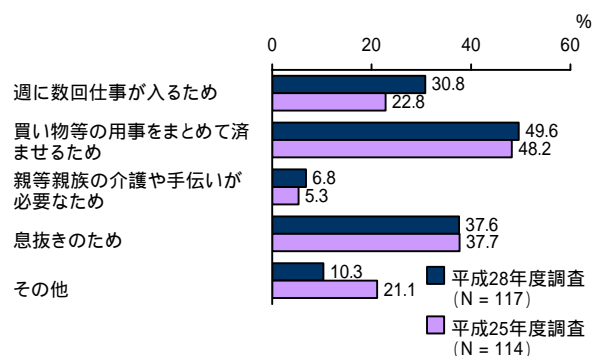
平成25年度調査と比較すると、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」の割合が増加しています。



(2) 週に数日利用したい(毎日ではなく、たまに利用したい)理由

「買い物等の用事をまとめて済ませるため」の割合が49.6%と最も高く、次いで「息抜きのため」の割合が37.6%、「週に数回仕事が入るため」の割合が30.8%となっています。

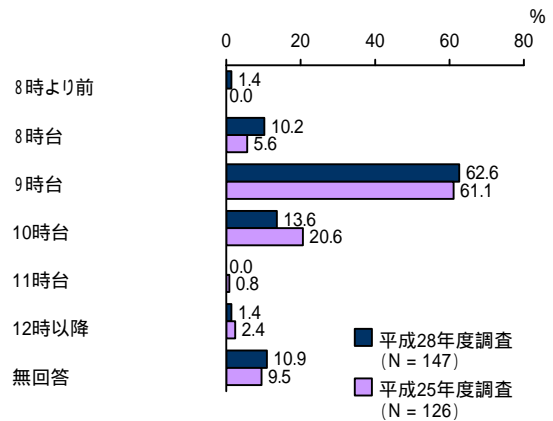
平成25年度調査と比較すると、「週に数回仕事が入るため」の割合が増加しています。



(3) 希望利用開始時間

「9時台」の割合が62.6%と最も高く、次いで「10時台」の割合が13.6%、「8時台」の割合が10.2%となっています。

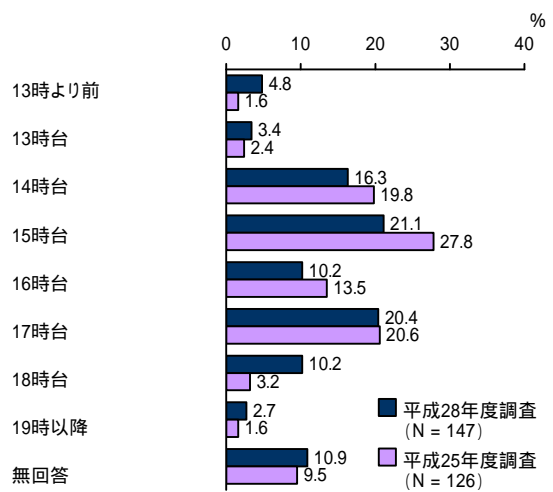
平成25年度調査と比較すると、「10時台」の割合が減少しています。



(4) 希望利用終了時間

「15時台」の割合が21.1%と最も高く、次いで「17時台」の割合が20.4%、「14時台」の割合が16.3%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「18時台」の割合が増加し、「15時台」の割合が減少しています。



問 26 “土曜と日曜・祝日”の定期的な教育・保育の事業の利用希望について、利用したい回数と時間帯、特に利用したい事業をお答えください（一時的な利用は除きます）。現在の利用の有無に関係なく、また実際に利用可能な時間帯に関係なくお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

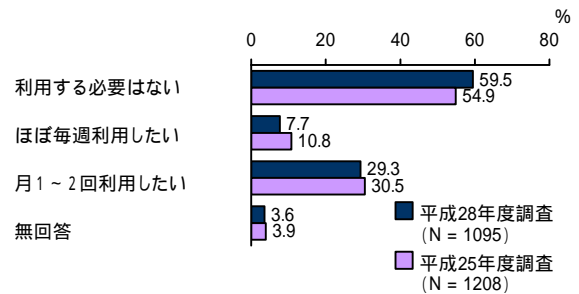
(1) 利用希望

土曜日

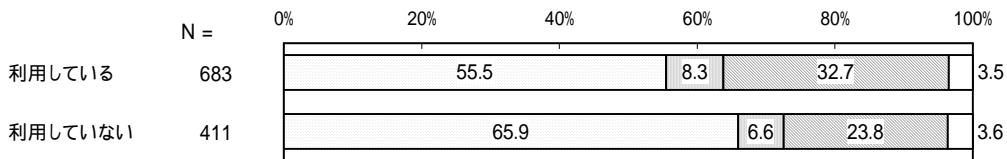
「利用する必要はない」の割合が 59.5% と最も高く、次いで「月 1～2 回利用したい」の割合が 29.3% となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、利用しているで利用していないに比べ「月 1～2 回利用したい」の割合が高くなっています。



【定期的な教育・保育事業の利用別】



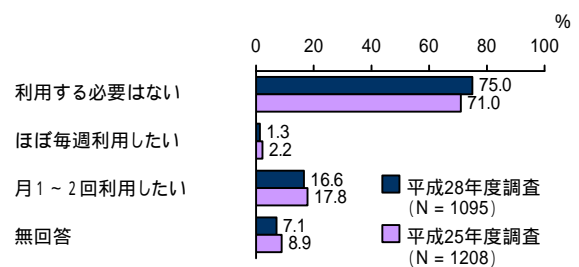
利用状況無回答者数：1人

日曜・祝日

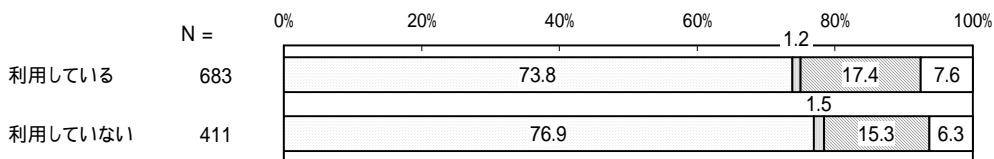
「利用する必要はない」の割合が 75.0% と最も高く、次いで「月 1～2 回利用したい」の割合が 16.6% となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、大きな差異はみられません。



【定期的な教育・保育事業の利用別】



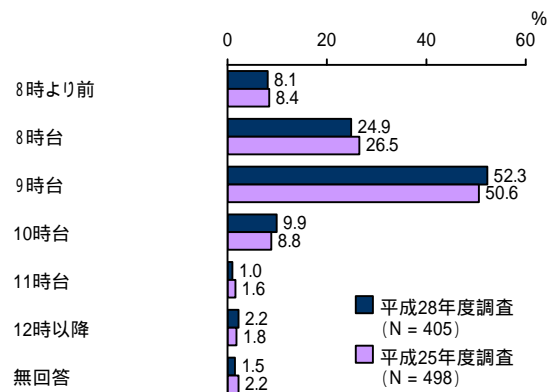
利用状況無回答者数：1人

(2) 希望利用時間

土曜日開始時間

「9時台」の割合が52.3%と最も高く、次いで「8時台」の割合が24.9%となっています。

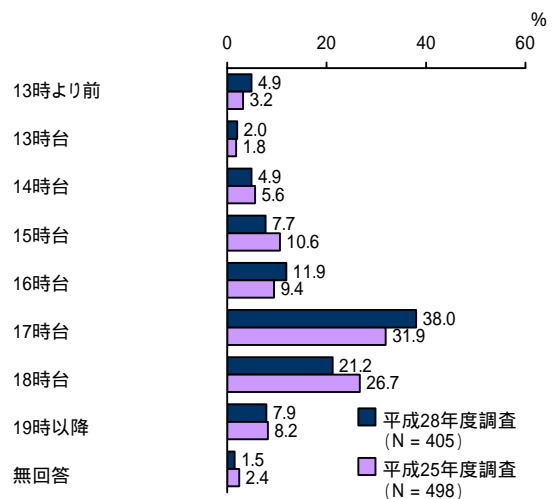
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



土曜日終了時間

「17時台」の割合が38.0%と最も高く、次いで「18時台」の割合が21.2%、「16時台」の割合が11.9%となっています。

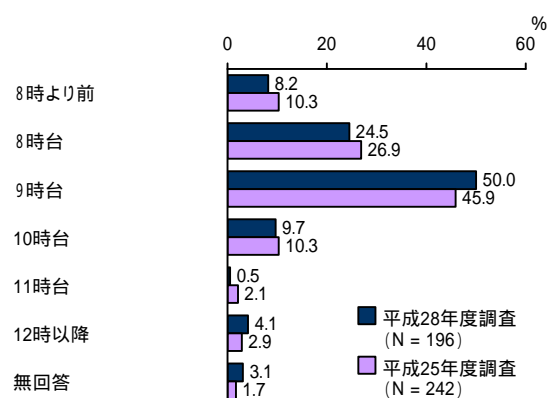
平成25年度調査と比較すると、「17時台」の割合が増加し、「18時台」の割合が減少しています。



日曜・祝日開始時間

「9時台」の割合が50.0%と最も高く、次いで「8時台」の割合が24.5%となっています。

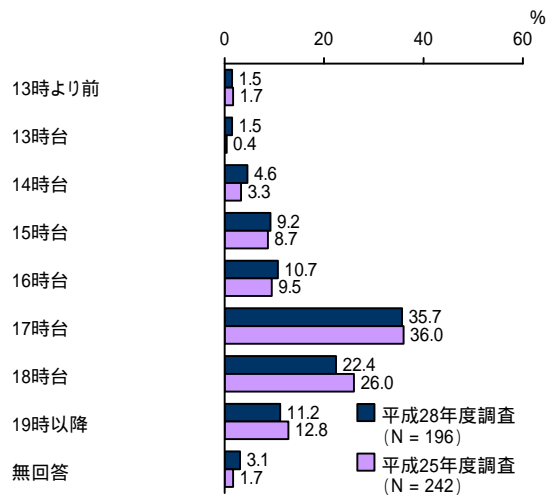
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



日曜・祝日終了時間

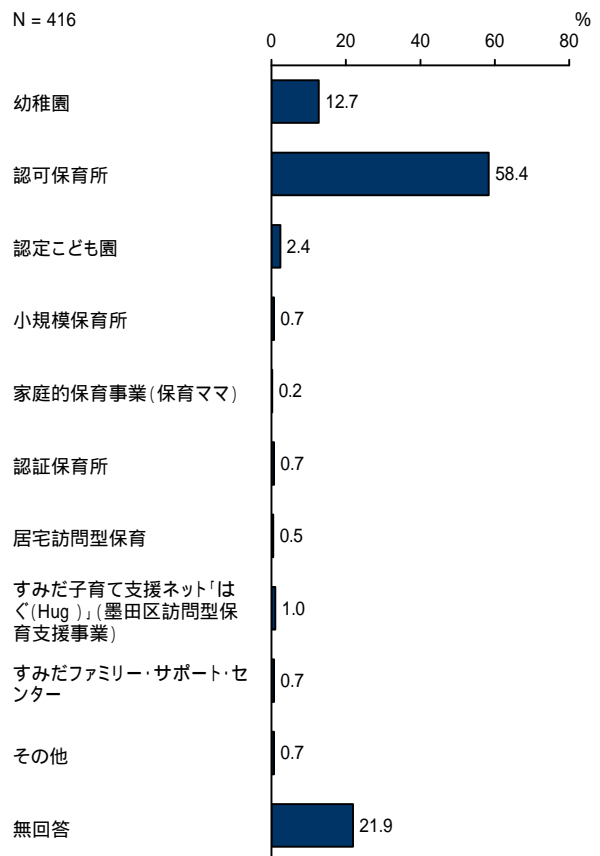
「17時台」の割合が35.7%と最も高く、次いで「18時台」の割合が22.4%、「19時以降」の割合が11.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 特に利用したい事業

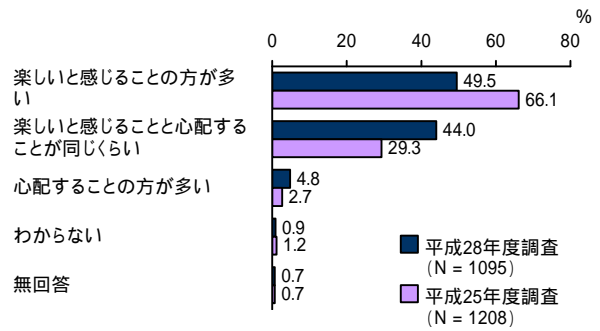
「認可保育所」の割合が58.4%と最も高く、次いで「幼稚園」の割合が12.7%となっています。



問 27 子育てをどのように感じていますか（1つに ）

「楽しいと感じることの方が多い」の割合が49.5%と最も高く、次いで「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が44.0%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」の割合が増加し、「楽しいと感じることの方が多い」の割合が減少しています。



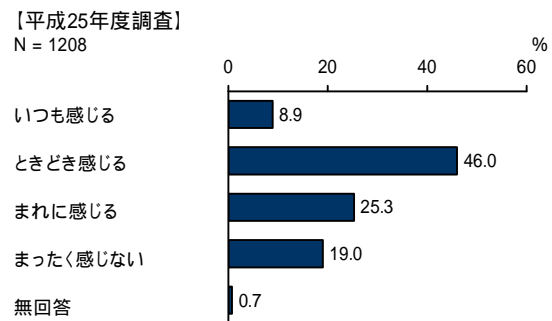
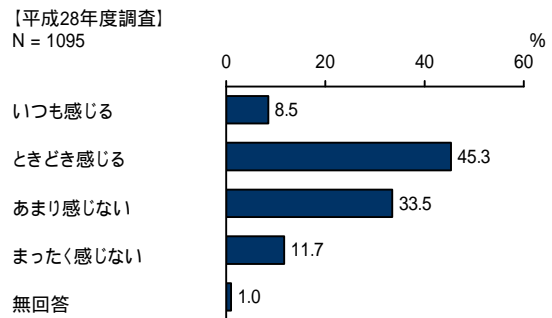
平成25年度調査では、「楽しいと感じることと心配することが同じくらい」は「楽しいと感じることとつらいと感じることが同じくらい」、「心配することの方が多い」は「つらいと感じることの方が多い」

問 28 家族や周囲の理解・協力が得られずに、子育てに自信が持てないと感じたり、不安や孤独を感じたりすることはありますか（ と のそれぞれについて1～4の1つに ）

子育てに自信が持てないと感じることがある

「いつも感じる」と「ときどき感じる」をあわせた“感じる”の割合が53.8%、「あまり感じない」と「まったく感じない」をあわせた“感じない”の割合が45.2%となっています。

定期的な教育・保育事業の利用別でみると、利用しているで“感じる”の割合が、利用していないで“感じない”の割合が高くなっています。



□ いつも感じる □ ときどき感じる □ あまり感じない
 ■ まったく感じない □ 無回答

【定期的な教育・保育事業の利用別】

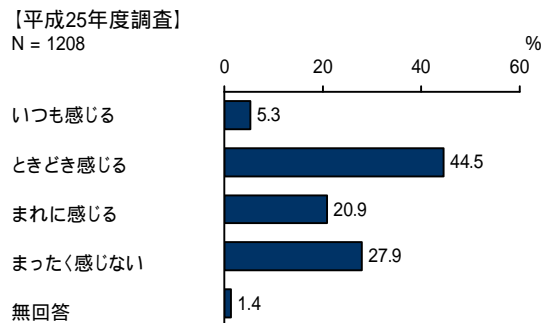
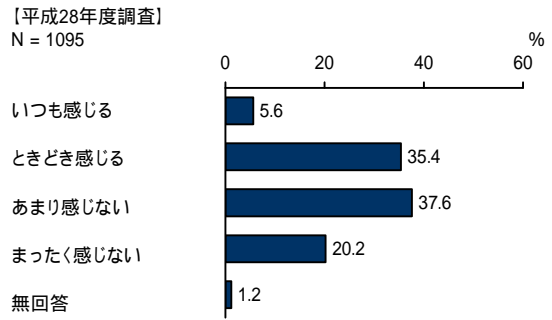
	N =	0%	20%	40%	60%	80%	100%
利用している	683	8.6	49.0	30.5	11.1	0.7	
利用していない	411	8.3	38.9	38.7	12.7	1.5	

利用状況無回答者数：1人

子育てに不安や孤独を感じることもある

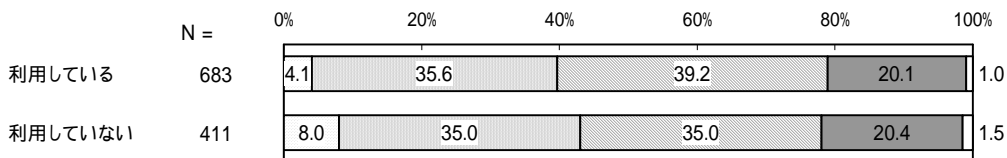
“感じることもある”の割合が41.0%、
“感じることはない”の割合が57.8%とな
っています。

定期的な教育・保育事業の利用別でみる
と、大きな差異はみられません。



□ いつも感じる □ ときどき感じる □ あまり感じない
■ まったく感じない □ 無回答

[定期的な教育・保育事業の利用別]



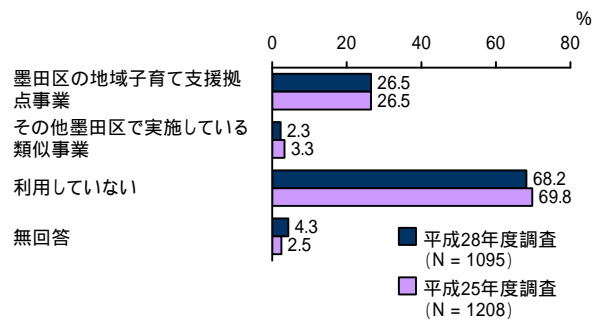
利用状況無回答者数：1人

問 29 対象のお子さんは、現在、地域子育て支援拠点事業を利用していますか（(1)利用状況にあてはまるものすべてに 。利用していない場合は3に ）利用している方は、(2)におおよその利用回数（頻度）をご記入ください。また、現在利用していない方は(3)に今後の利用希望（1つに ）(5)に利用希望回数をお答えください。現在利用している方の今後の利用希望は(4)に、利用回数を増やしたい方は(5)に回数をお答えください。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

(1) 利用状況

「利用していない」の割合が68.2%と最も高く、次いで「墨田区の地域子育て支援拠点事業」の割合が26.5%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



【相談相手の有無別】

相談相手の有無別でみると、相談相手がいなくて「利用していない」の割合が高く、約8割となっています。

単位：％

区分	有効回答数（件）	墨田区の地域子育て支援拠点事業	その他墨田区で実施している類似事業	利用していない	無回答
全体	1095	26.5	2.3	68.2	4.3
相談相手がいる	1062	27.0	2.1	68.2	4.0
相談相手がいらない	17	5.9	17.6	76.5	5.9

相談相手の有無無回答者数：11人

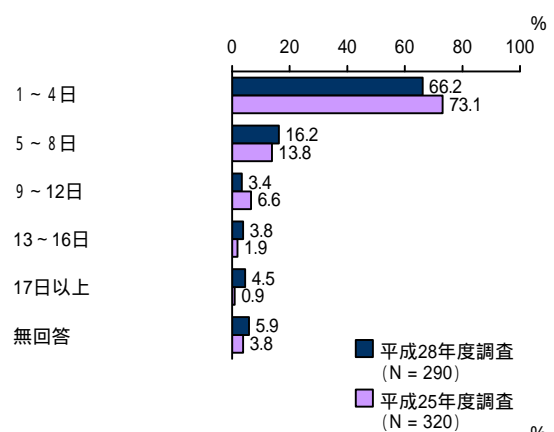
“相談相手がいる”人は、問21で「特に相談することはない」「相談できる人はいない」以外を回答した人
 “相談相手がいらない”人は、問21で「相談できる人はいない」と回答した人

（2）利用回数

墨田区の地域子育て支援拠点事業

1か月あたり「1～4日」の割合が66.2%と最も高くなっています。

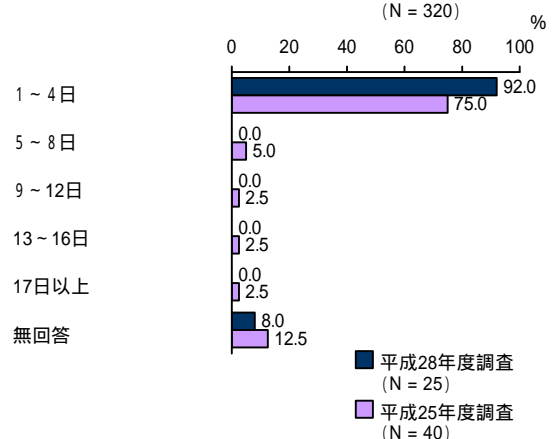
平成25年度調査と比較すると、「1～4日」の割合が減少しています。



その他墨田区で実施している類似事業

1か月あたり「1～4日」の割合が92.0%と最も高くなっています。

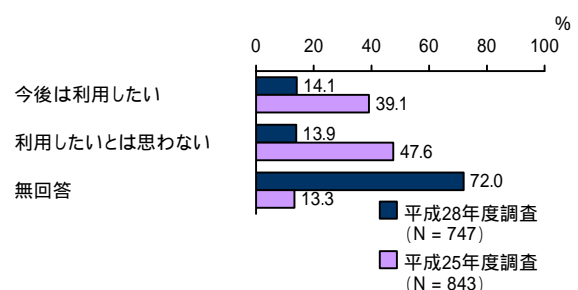
平成25年度調査と比較すると、「1～4日」の割合が増加しています。



（3）利用していない方の今後の希望

「今後は利用したい」の割合が14.1%、「利用したいとは思わない」の割合が13.9%となっています。

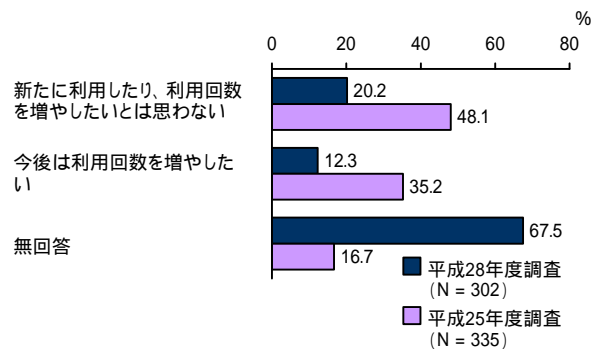
平成25年度調査と比較すると、「今後は利用したい」「利用したいとは思わない」の割合が減少しています。



(4) 今後の利用希望

「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」の割合が 20.2%、「今後は利用回数を増やしたい」の割合が 12.3%となっています。

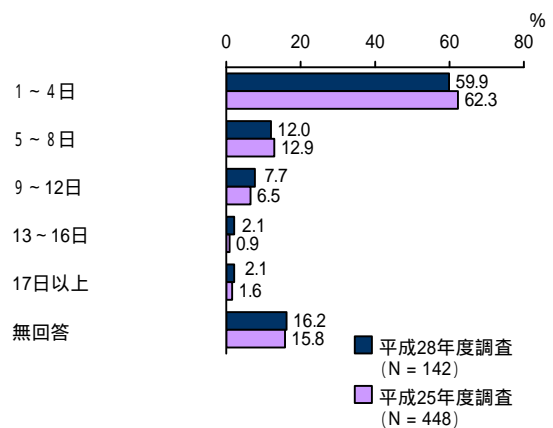
平成 25 年度調査と比較すると、「新たに利用したり、利用回数を増やしたいとは思わない」「今後は利用回数を増やしたい」の割合が減少しています。



(5) 利用希望回数

「1～4日」の割合が 59.9%と最も高くなっています。

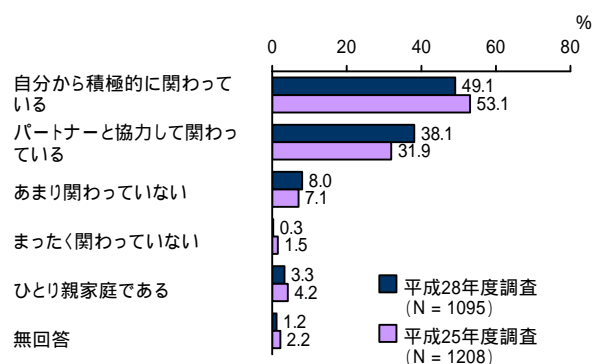
平成 25 年度調査と比較すると、大きな差異はみられません。



問 30 対象のお子さんに父親としてどのように関わっていますか(1つに)。(回答者が対象のお子さんの母親のときは父親についてお答えください)

「自分から積極的に関わっている」の割合が 49.1%と最も高く、次いで「パートナーと協力して関わっている」の割合が 38.1%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「パートナーと協力して関わっている」の割合が増加しています。

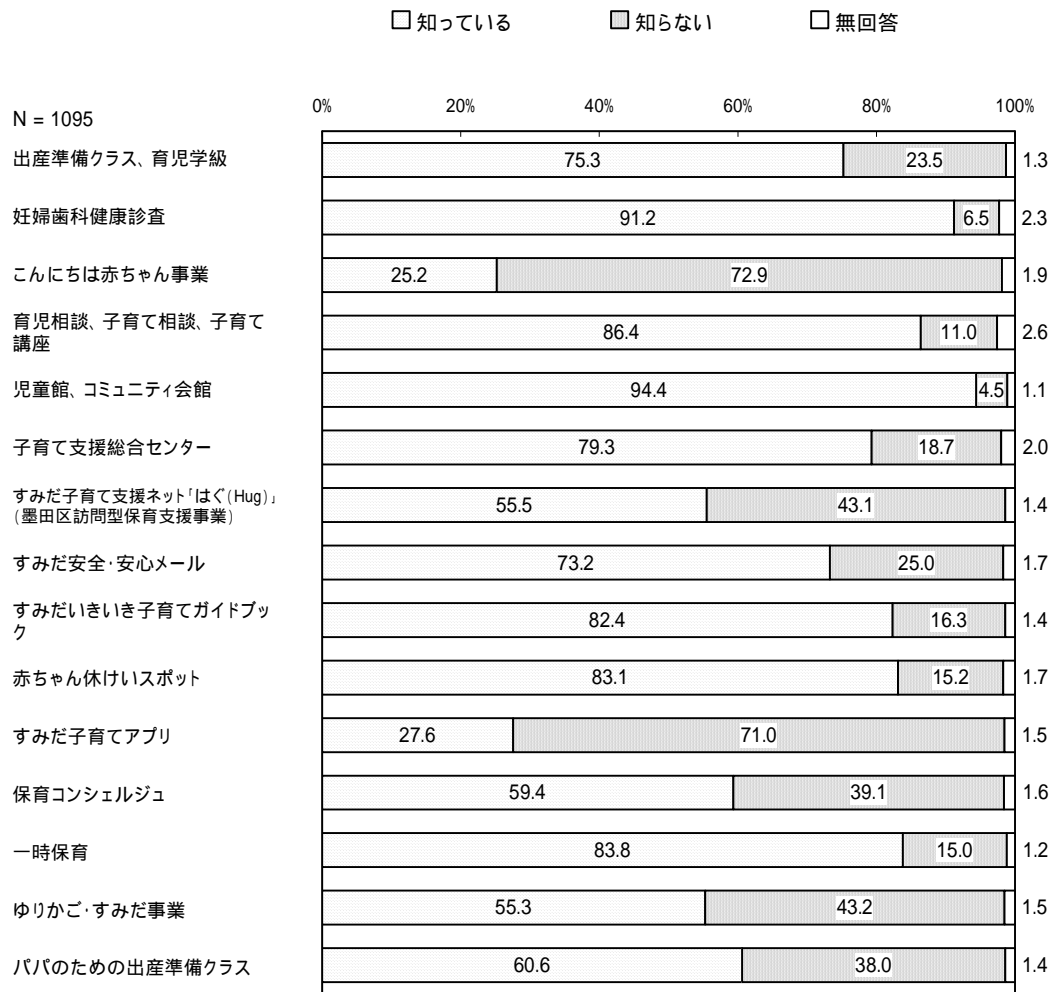


問 31 墨田区で行っている次の ~ の子育て支援サービスについて、(1)認知状況、(2)利用状況、利用したことがある方は(3)の満足度にお答えください。

(1) 認知度

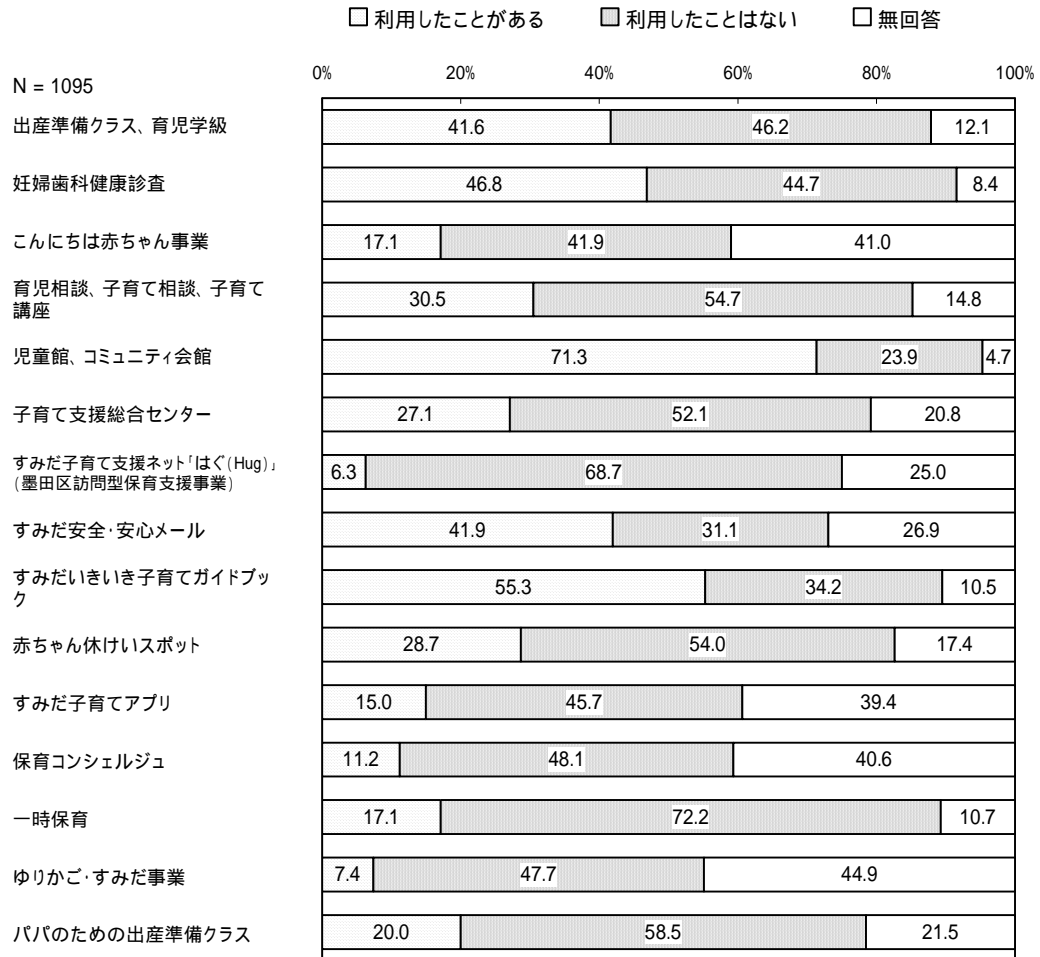
妊婦歯科健康診査、 育児相談、子育て相談、子育て講座、 児童館、コミュニティ会館で「知っている」の割合が高く、約9割となっています。

一方、 こんにちは赤ちゃん事業、 すみだ子育てアプリで「知っている」の割合が低く、3割未満となっています。



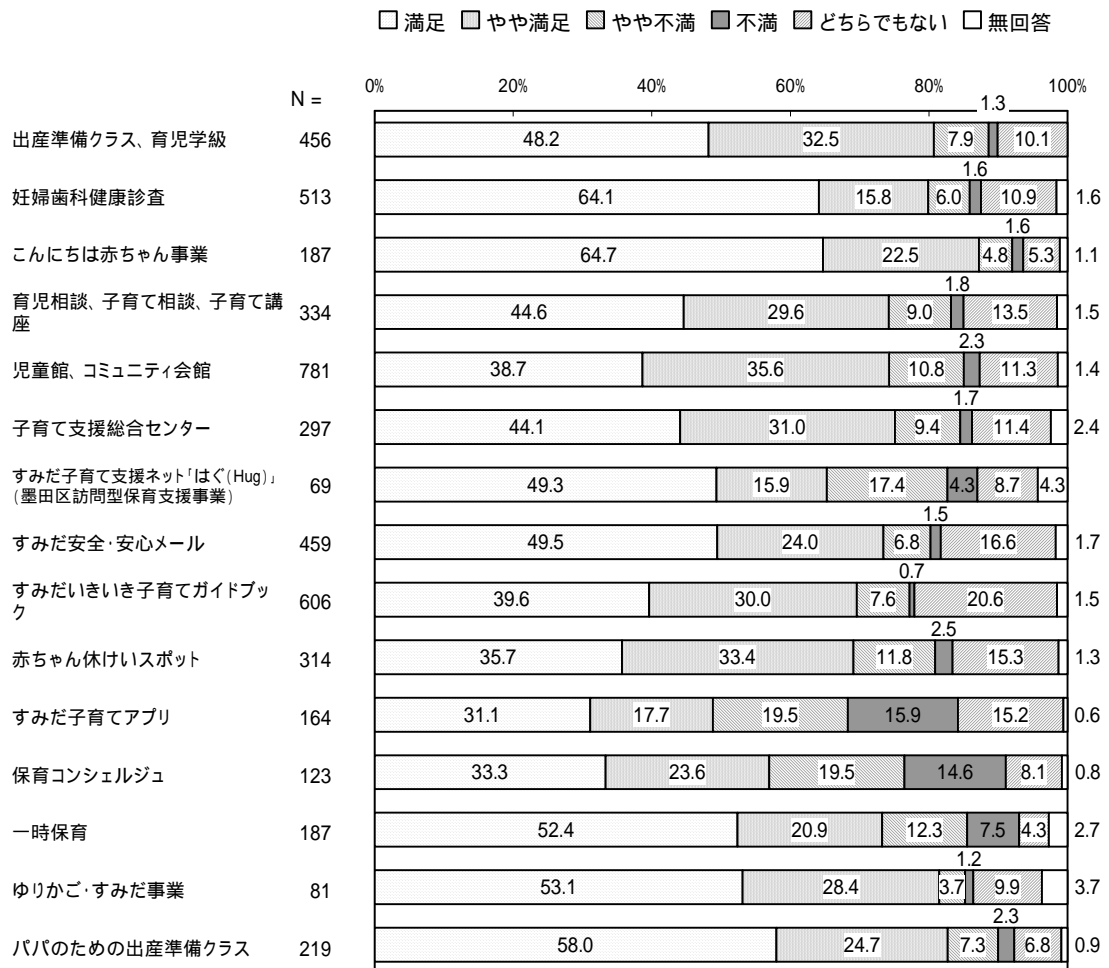
(2) 利用状況

児童館、コミュニティ会館で「利用したことがある」の割合が高く、約7割となっています。
一方、すみだ子育て支援ネット「はぐ(Hug)」(墨田区訪問型保育支援事業)、ゆりかご・すみだ事業で「利用したことがある」の割合が低く、1割未満となっています。



(3) 満足度

出産準備クラス、育児学級、こんにちは赤ちゃん事業、ゆりかご・すみだ事業、パパのための出産準備クラスで「満足」と「やや満足」をあわせた“満足”の割合が高く、8割を超えています。

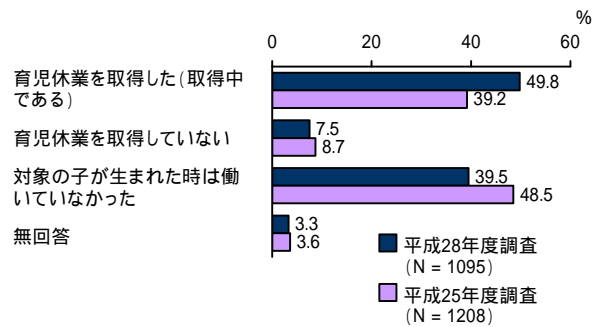


問 32 対象のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。

(1) 母親

「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が49.8%と最も高く、次いで「対象の子が生まれた時は働いていなかった」の割合が39.5%となっています。

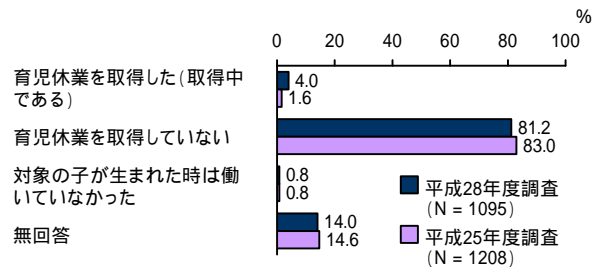
平成25年度調査と比較すると、「育児休業を取得した(取得中である)」の割合が増加し、「対象の子が生まれた時は働いていなかった」の割合が減少しています。



(2) 父親

「育児休業を取得していない」の割合が81.2%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、微増しているものの、大きな変化はみられません。



参考 男性の育児休業取得率 全国：2.65
(厚生労働省「平成27年度雇用均等基本調査」)

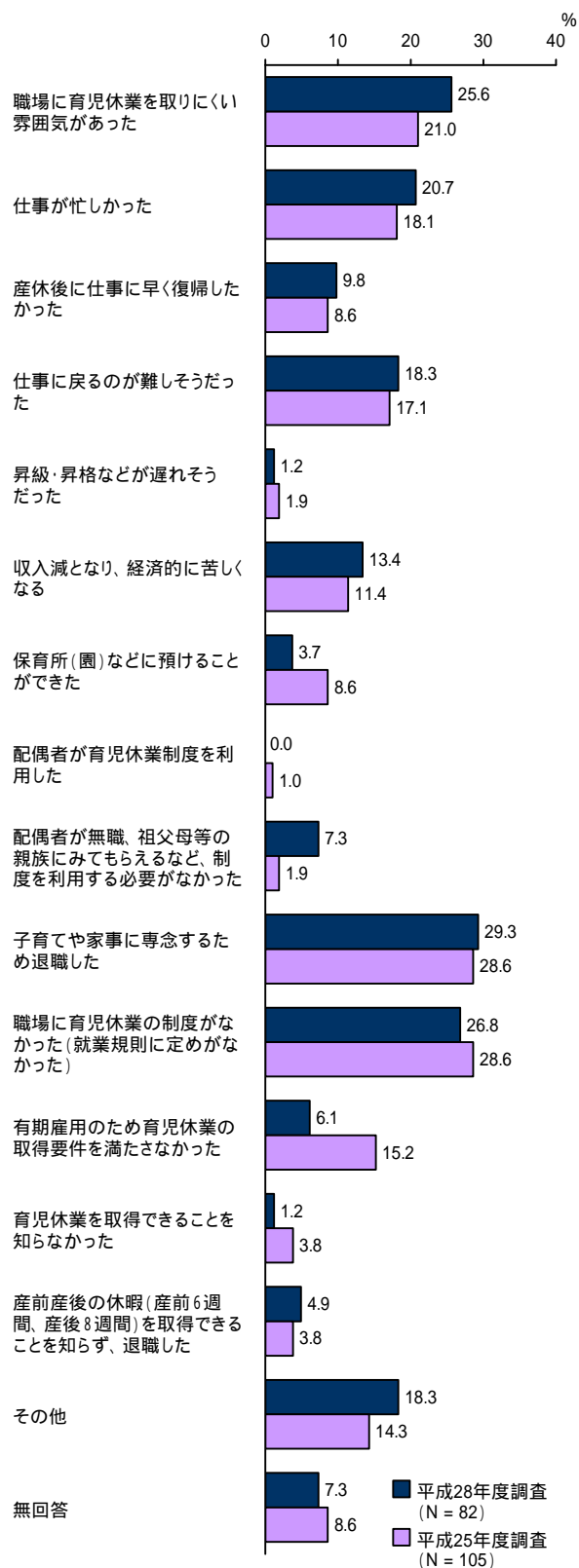
前問で「2. 育児休業を取得していない」に つけた方にうかがいます。

問 33 育児休業を取得していない理由について、あてはまる番号すべてをご記入ください。

(1) 母親

「子育てや家事に専念するため退職した」の割合が29.3%と最も高く、次いで「職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)」の割合が26.8%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が25.6%となっています。

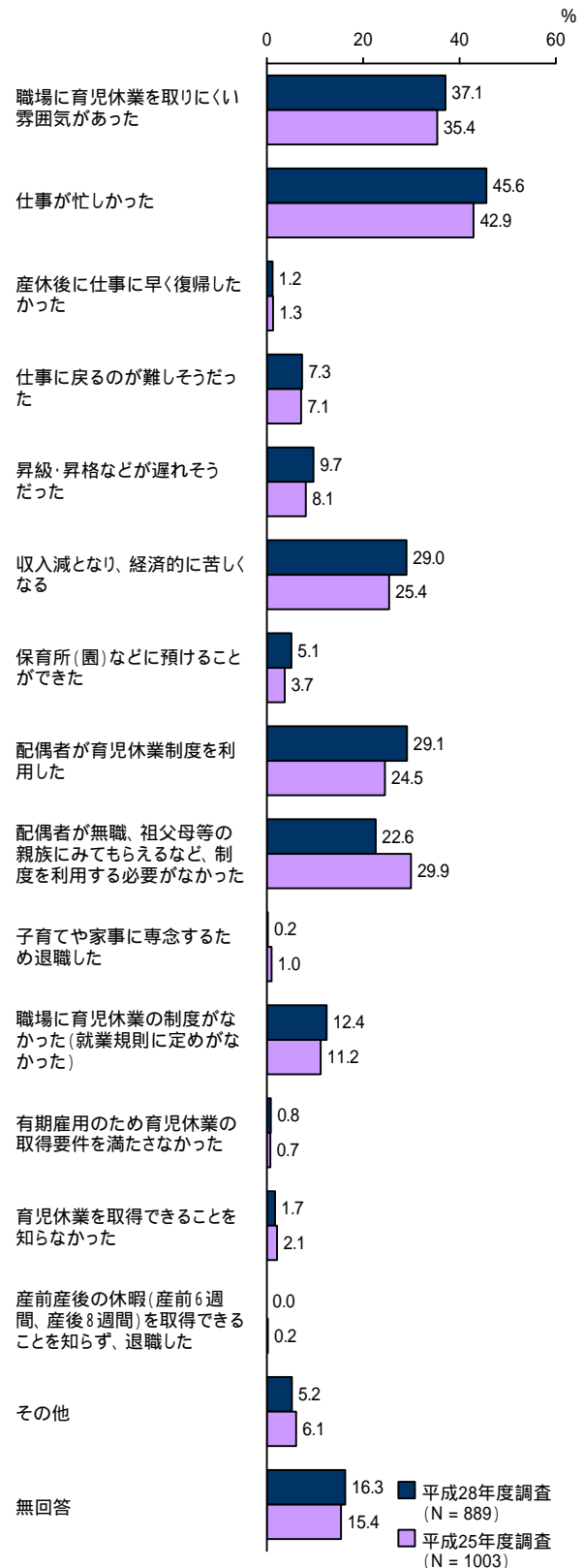
平成25年度調査と比較すると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が増加し、「有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった」の割合が減少しています。



(2) 父親

「仕事が忙しかった」の割合が45.6%と最も高く、次いで「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」の割合が37.1%、「配偶者が育児休業制度を利用した」の割合が29.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった」の割合が減少しています。



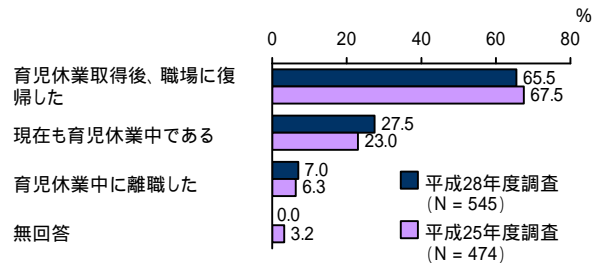
問 32 で「1 育児休業を取得した（取得中である）」に つけた方にうかがいます。

問 34 育児休業取得後の職場への復帰についてお答えください。

（ 1 ）母親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 65.5%と最も高く、次いで「現在も育児休業中である」の割合が 27.5%となっています。

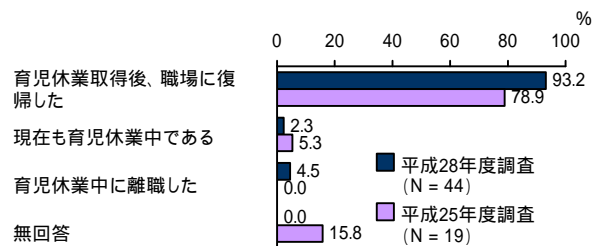
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



（ 2 ）父親

「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が 93.2%と最も高くなっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「育児休業取得後、職場に復帰した」の割合が増加しています。



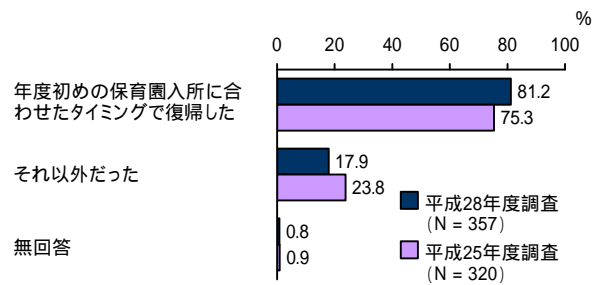
前問で「1 育児休業取得後、職場に復帰した」に つけた方にうかがいます。

問 35 育児休業から職場に復帰した時期についてお答えください。

（ 1 ）母親

「年度初めの保育園入所に合わせたタイミングで復帰した」の割合が 81.2%、「それ以外だった」の割合が 17.9%となっています。

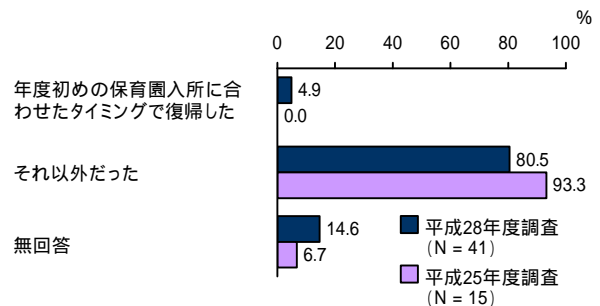
平成 25 年度調査と比較すると、「年度初めの保育園入所に合わせたタイミングで復帰した」の割合が増加しています。



（ 2 ）父親

「それ以外だった」の割合が 80.5%、「年度初めの保育園入所に合わせたタイミングで復帰した」の割合が 4.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「それ以外だった」の割合が減少しています。



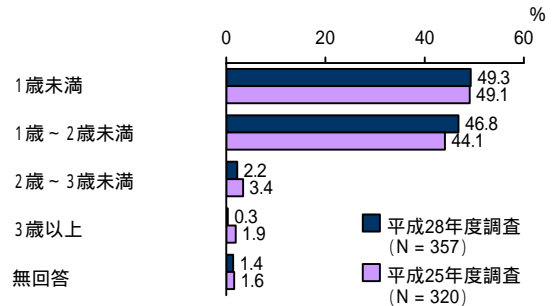
問 36 お子さんが何歳の時に育児休業から職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業制度の期間内において、希望としてはお子さんが何歳の時まで育児休業をとりたかったですか。

(1) 母親

取得期間

「1歳未満」の割合が49.3%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が46.8%となっています。

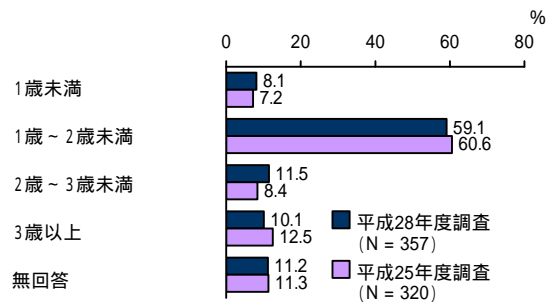
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



希望取得期間

「1歳～2歳未満」の割合が59.1%と最も高く、次いで「2歳～3歳未満」の割合が11.5%、「3歳以上」の割合が10.1%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

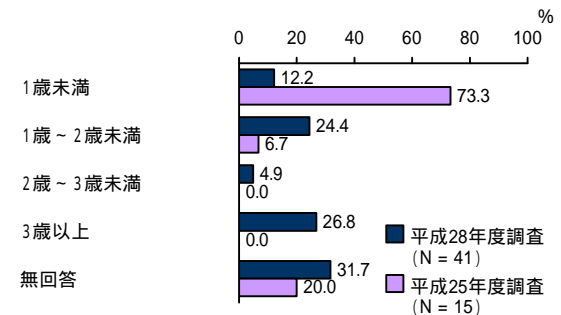


(2) 父親

取得期間

「3歳以上」の割合が26.8%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が24.4%、「1歳未満」の割合が12.2%となっています。

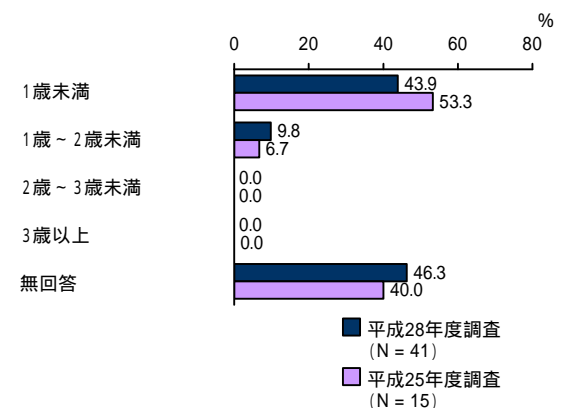
平成25年度調査と比較すると、「1歳～2歳未満」「3歳以上」の割合が増加し、「1歳未満」の割合が減少しています。



希望取得期間

「1歳未満」の割合が43.9%と最も高くなっています。

平成25年度調査と比較すると、「1歳未満」の割合が減少しています。

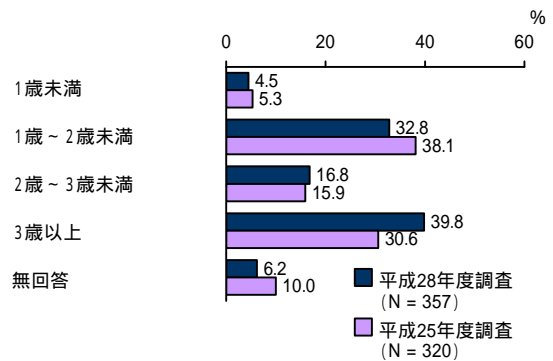


問 37 お勤め先に育児のため3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、希望としてはお子さんが何歳の時までとりたかったですか。

(1) 母親

「3歳以上」の割合が39.8%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が32.8%、「2歳～3歳未満」の割合が16.8%となっています。

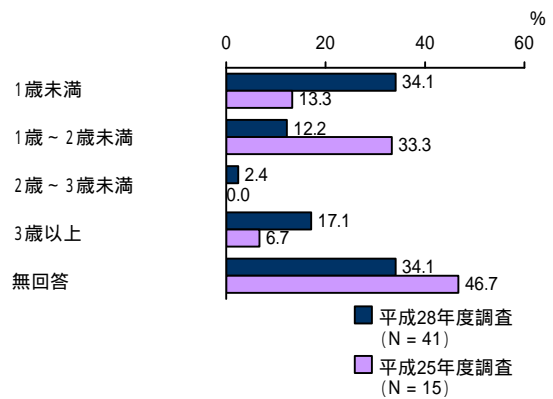
平成25年度調査と比較すると、「3歳以上」の割合が増加し、「1歳～2歳未満」の割合が減少しています。



(2) 父親

「1歳未満」の割合が34.1%と最も高く、次いで「3歳以上」の割合が17.1%、「1歳～2歳未満」の割合が12.2%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「1歳未満」「3歳以上」の割合が増加し、「1歳～2歳未満」の割合が減少しています。



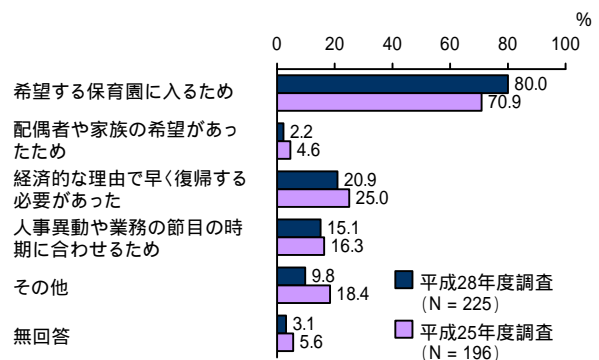
問 36 で取得期間が希望より少なかった（希望より早く復帰した）方にうかがいます。

問 38 希望より早く職場に復帰した理由は何ですか（あてはまるものすべてに ）。

(1) 母親

「希望する保育園に入るため」の割合が80.0%と最も高く、次いで「経済的な理由で早く復帰する必要がある」の割合が20.9%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が15.1%となっています。

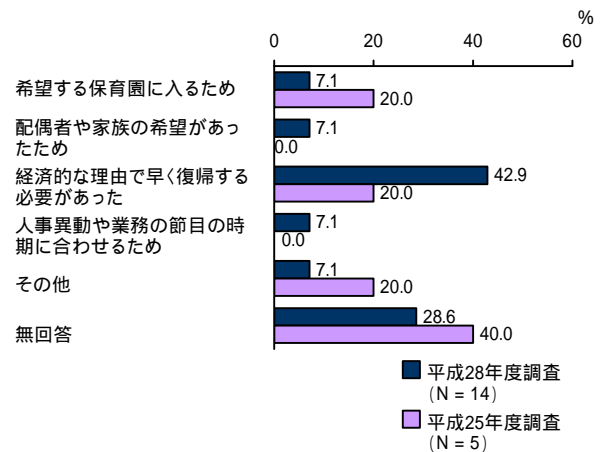
平成25年度調査と比較すると、「希望する保育園に入るため」の割合が増加しています。



(2) 父親

「経済的な理由で早く復帰する必要がある」との割合が42.9%と最も高くなっています。

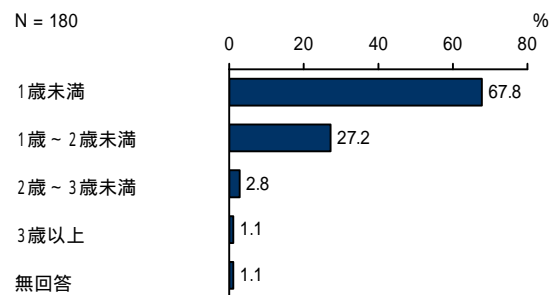
平成25年度調査と比較すると、「配偶者や家族の希望があったため」「経済的な理由で早く復帰する必要がある」「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」の割合が増加し、「希望する保育園に入るため」の割合が減少しています。



問39 実際に、お子さんが何歳の時に保育園に入れましたか。また、希望としては何歳から保育園に入れたかったですか。

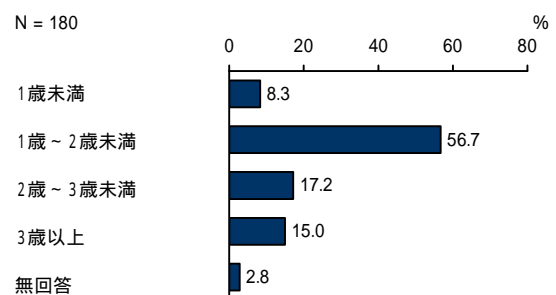
入園時期

「1歳未満」の割合が67.8%と最も高く、次いで「1歳～2歳未満」の割合が27.2%となっています。



希望の入園時期

「1歳～2歳未満」の割合が56.7%と最も高く、次いで「2歳～3歳未満」の割合が17.2%、「3歳以上」の割合が15.0%となっています。



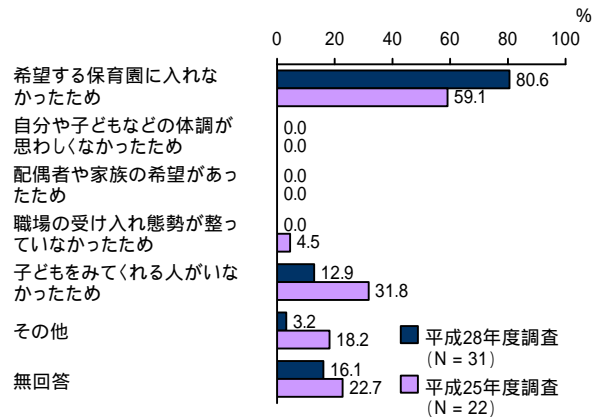
問 36 で取得期間が希望より多かった（希望より遅く復帰した）方にうかがいます。

問 40 希望より遅く職場に復帰した理由は何ですか（あてはまるものすべてに ）。

（ 1 ）母親

「希望する保育園に入れなかったため」の割合が 80.6%と最も高く、次いで「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が 12.9%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「希望する保育園に入れなかったため」の割合が増加し、「子どもをみてくれる人がいなかったため」の割合が減少しています。



（ 2 ）父親

有効回答はありません。

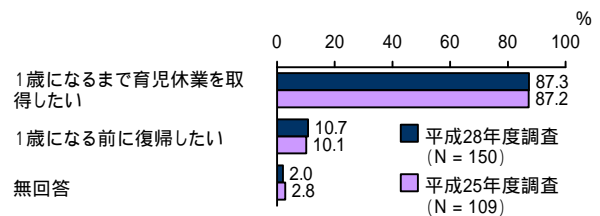
問 34 で「2 現在も育児休業中である」に つけた方にうかがいます。

問 41 対象のお子さんが 1 歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1 歳になるまで育児休業を取得しますか。または預けられる事業があっても 1 歳になる前に復帰しますか。

（ 1 ）母親

「1 歳になるまで育児休業を取得したい」の割合が 87.3%、「1 歳になる前に復帰したい」の割合が 10.7%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



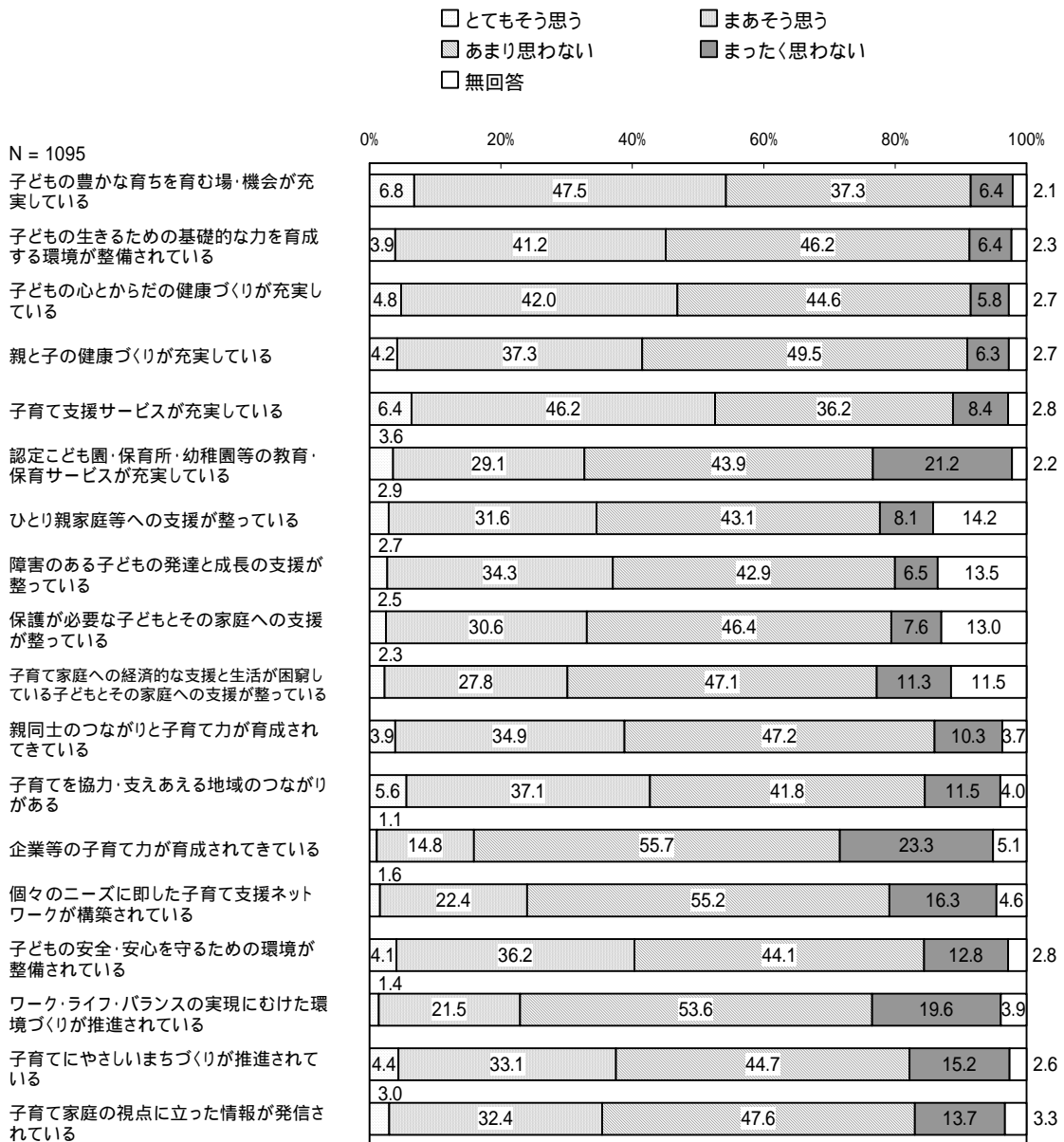
（ 2 ）父親

「1 歳になる前に復帰したい」が 1 件となっています。

問 42 乳幼児期のお子さんを育てていく上で、墨田区の環境をどのように感じていますか
 (~ のそれぞれについて1~4の1つに)

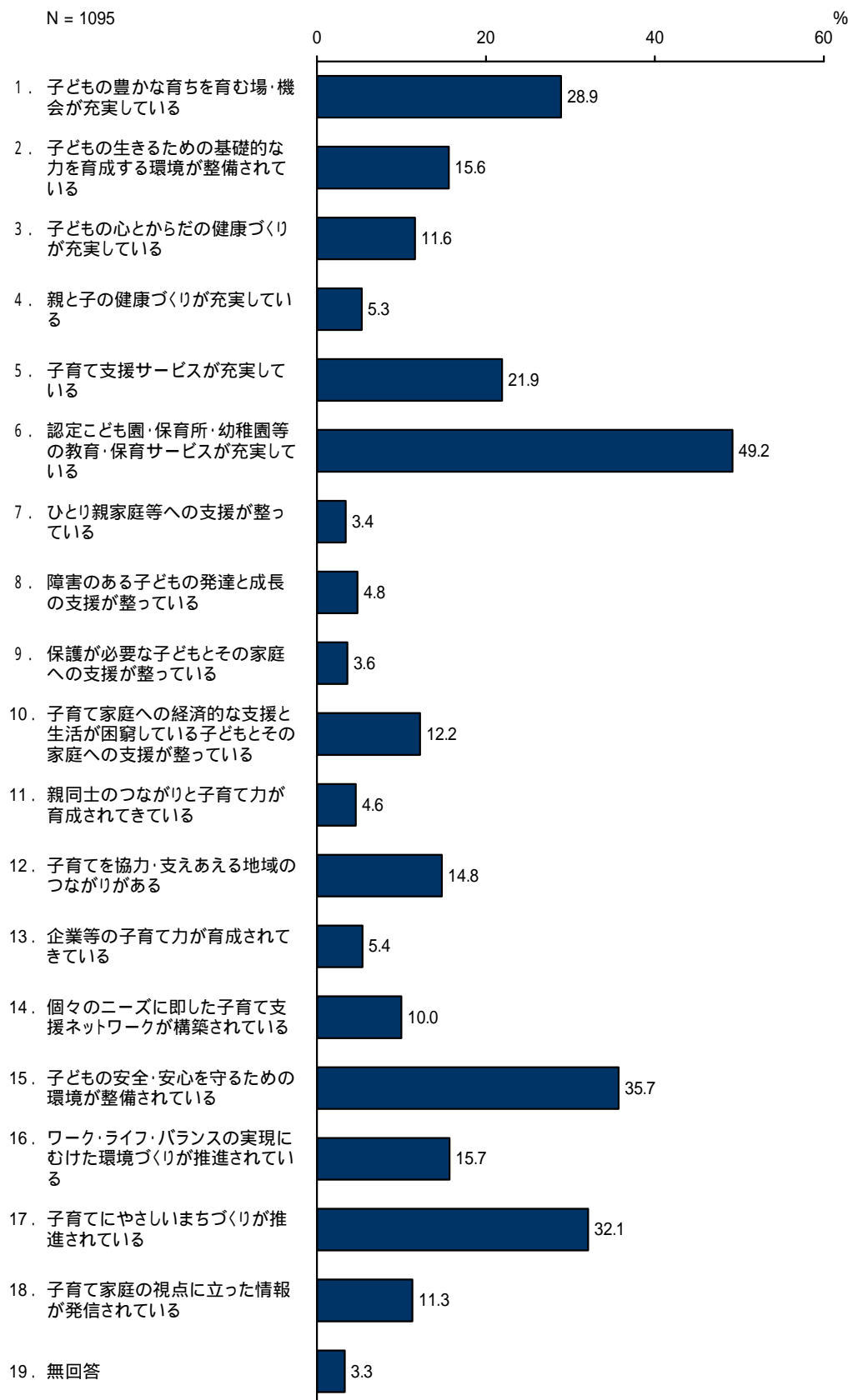
子どもの豊かな育ちを育む場・機会が充実している、子育て支援サービスが充実しているで「とてもそう思う」と「まあそう思う」をあわせた“そう思う”の割合が高く、5割を超えています。

一方、企業等の子育て力が育成されてきている、個々のニーズに即した子育て支援ネットワークが構築されている、ワーク・ライフ・バランスの実現にむけた環境づくりが推進されているで“そう思う”の割合が低く、3割を下回っています。



問 43 前問 ~ の中で、墨田区がめざす環境として重要だと思う番号を下欄に3つご記入ください。

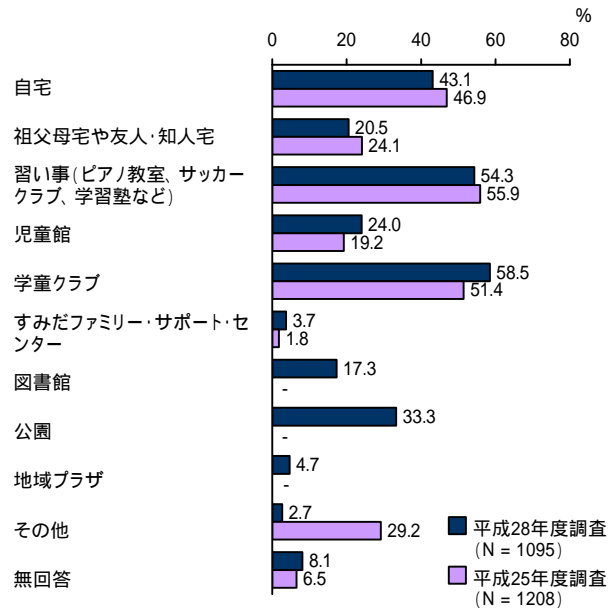
「認定こども園・保育所・幼稚園等の教育・保育サービスが充実している」の割合が 49.2%と最も高く、次いで「子どもの安全・安心を守るための環境が整備されている」の割合が 35.7%、「子育てにやさしいまちづくりが推進されている」の割合が 32.1%となっています。



問 44 対象のお子さんが小学校低学年（1～3年生）のうち、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所等で過ごさせたいと思いますか。(1)のあてはまるものすべてにつけ、それぞれ希望する利用日数を(2)に、「5 学童クラブ」は終了時刻を(3)にご記入ください。

(1) 居場所

「学童クラブ」の割合が58.5%と最も高く、次いで「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」の割合が54.3%、「自宅」の割合が43.1%となっています。
平成25年度調査と比較すると、「学童クラブ」の割合が増加しています。



平成25年度調査では、図書館、公園、地域プラザ等が「その他」の項目

【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、働いているで「学童クラブ」の割合が高くなっています。また、働いていないで「自宅」「習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）」「児童館」「図書館」「公園」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	自宅	人宅 祖父母宅や友人・知人宅	習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)	児童館	学童クラブ	すみだファミリー・サポート・センター	図書館	公園	地域プラザ	その他	無回答
働いている	680	29.1	18.4	47.1	19.1	74.6	3.5	13.4	20.6	4.0	2.4	6.3
働いていない	404	66.8	23.8	67.1	32.7	32.2	4.0	23.8	54.7	6.2	3.5	10.6

母親の就労状況無回答者数：4人

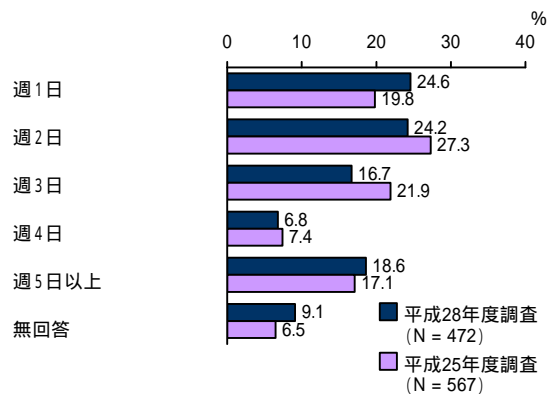
“働いている”人は、問5で「フルタイム」「パートアルバイト等」と回答した人
 “働いていない”人は、問5で「前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことはない」と回答した人

(2) 利用する日数

自宅

「週1日」の割合が24.6%と最も高く、次いで「週2日」の割合が24.2%、「週5日以上」の割合が18.6%となっています。

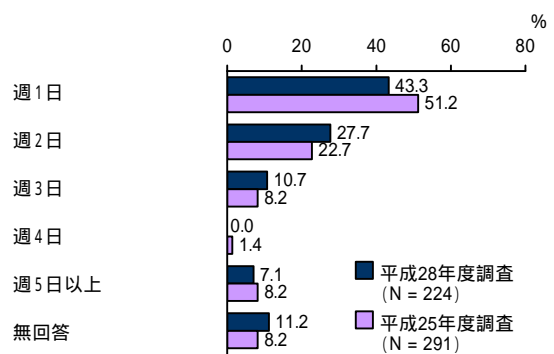
平成25年度調査と比較すると、「週3日」の割合が減少しています。



祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が43.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が27.7%、「週3日」の割合が10.7%となっています。

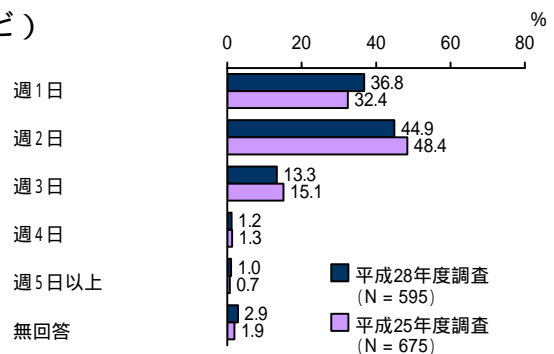
平成25年度調査と比較すると、「週2日」の割合が増加し、「週1日」の割合が減少しています。



習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)

「週2日」の割合が44.9%と最も高く、次いで「週1日」の割合が36.8%、「週3日」の割合が13.3%となっています。

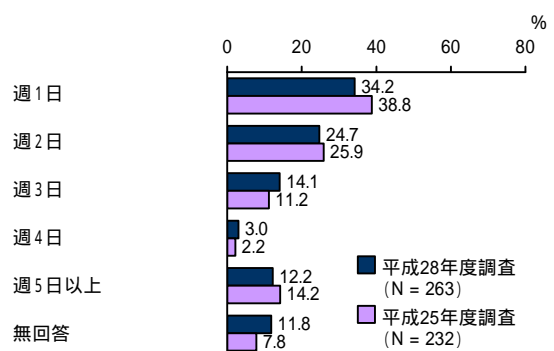
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



児童館

「週1日」の割合が34.2%と最も高く、次いで「週2日」の割合が24.7%、「週3日」の割合が14.1%となっています。

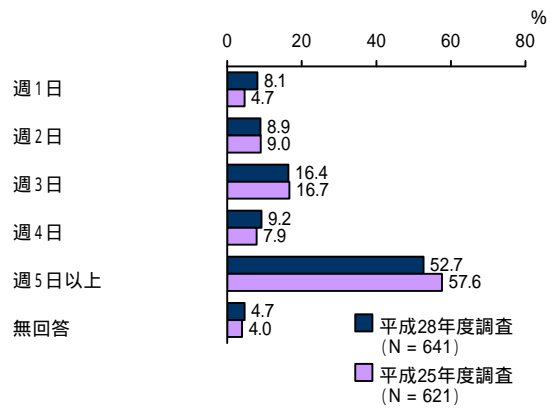
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



学童クラブ

「週5日以上」の割合が52.7%と最も高く、次いで「週3日」の割合が16.4%となっています。

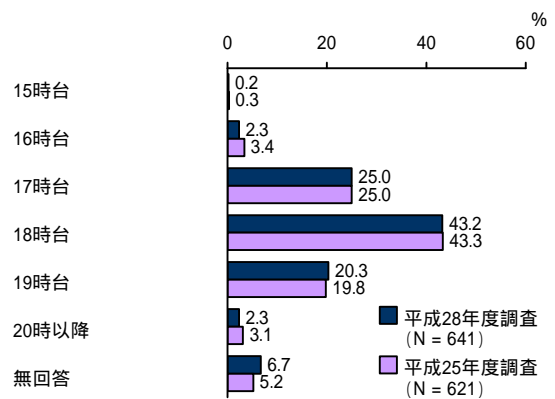
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



学童クラブの希望利用終了時間

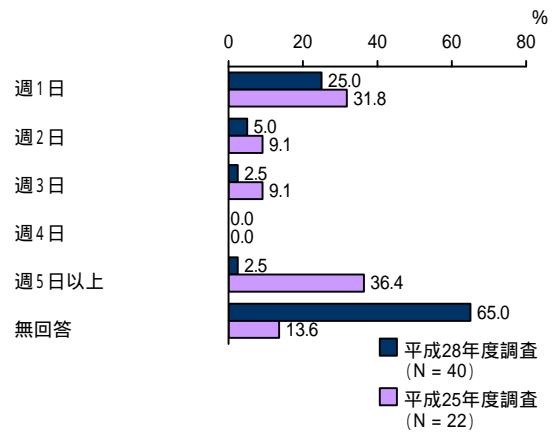
「18時台」の割合が43.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.0%、「19時台」の割合が20.3%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



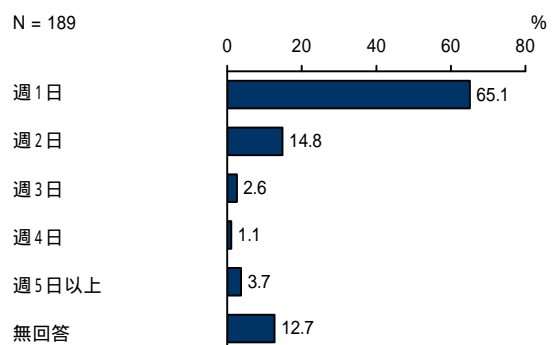
すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が25.0%と最も高くなっています。



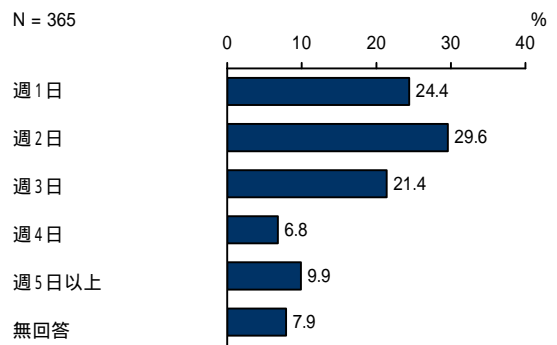
図書館

「週1日」の割合が65.1%と最も高く、次いで「週2日」の割合が14.8%となっています。



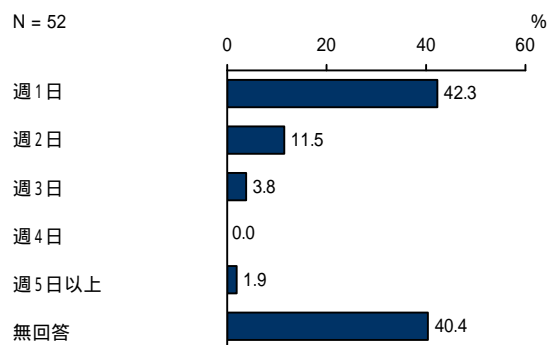
公園

「週2日」の割合が29.6%と最も高く、次いで「週1日」の割合が24.4%、「週3日」の割合が21.4%となっています。



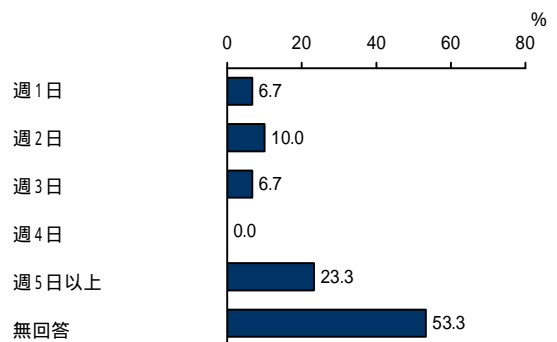
地域プラザ

「週1日」の割合が42.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が11.5%となっています。



その他

「週5日以上」の割合が23.3%と最も高く、次いで「週2日」の割合が10.0%となっています。

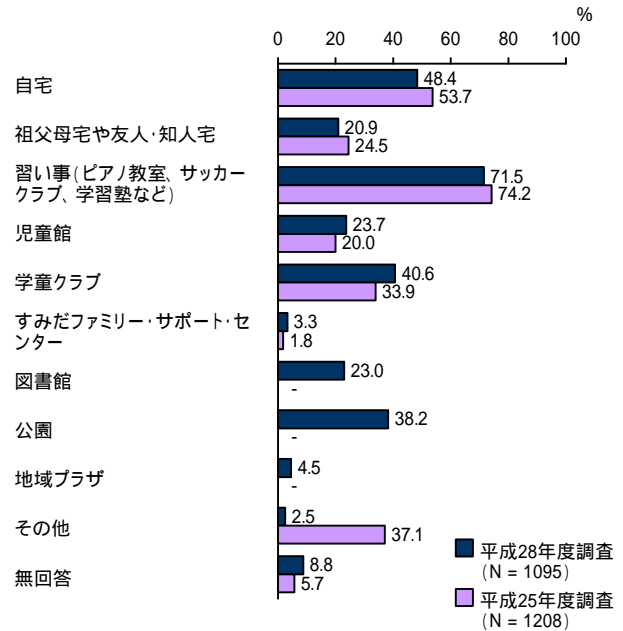


問 45 対象のお子さんが小学校高学年（4～6年生）になったら、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所等で過ごさせたいと思いますか。(1)のあてはまるものすべてにつけ、それぞれ希望する利用日数を(2)に、「5 学童クラブ」は終了時刻を(3)にご記入ください。

(1) 居場所

「習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など)」の割合が71.5%と最も高く、次いで「自宅」の割合が48.4%、「学童クラブ」の割合が40.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、「学童クラブ」の割合が増加し、「自宅」の割合が減少しています。

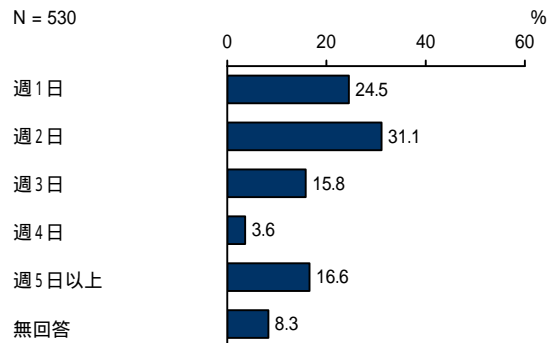


平成25年度調査では、図書館、公園、地域プラザ等が「その他」の項目

(2) 利用する日数

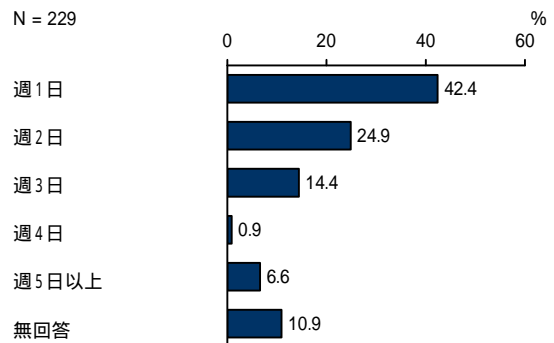
自宅

「週2日」の割合が31.1%と最も高く、次いで「週1日」の割合が24.5%、「週5日以上」の割合が16.6%となっています。



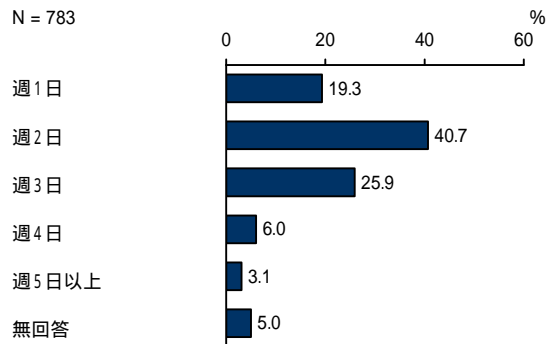
祖父母宅や友人・知人宅

「週1日」の割合が42.4%と最も高く、次いで「週2日」の割合が24.9%、「週3日」の割合が14.4%となっています。



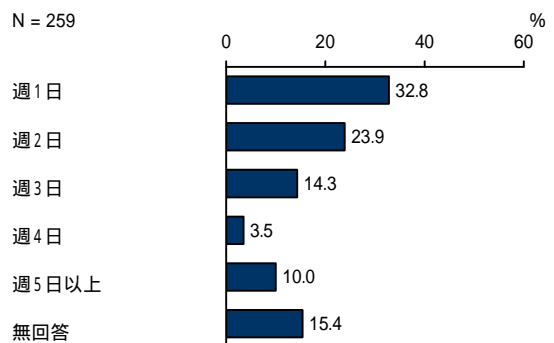
習い事（ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など）

「週2日」の割合が40.7%と最も高く、次いで「週3日」の割合が25.9%、「週1日」の割合が19.3%となっています。



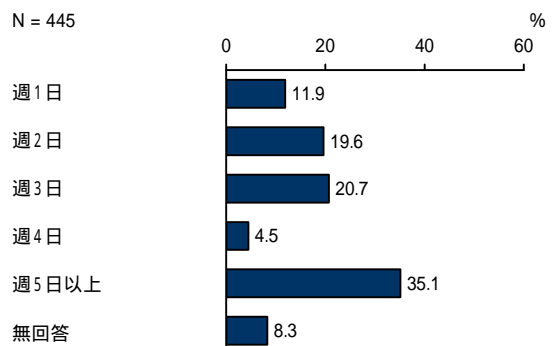
児童館

「週1日」の割合が32.8%と最も高く、次いで「週2日」の割合が23.9%、「週3日」の割合が14.3%となっています。



学童クラブ

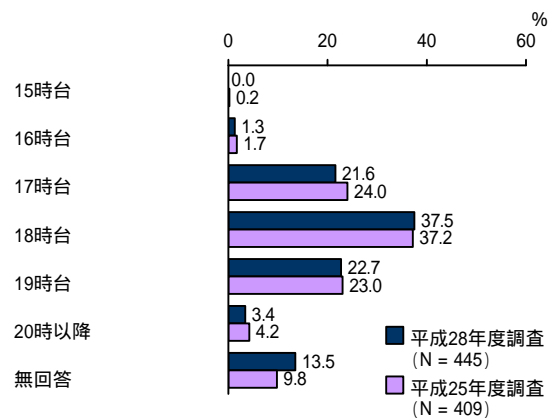
「週5日以上」の割合が35.1%と最も高く、次いで「週3日」の割合が20.7%、「週2日」の割合が19.6%となっています。



学童クラブの希望終了時刻

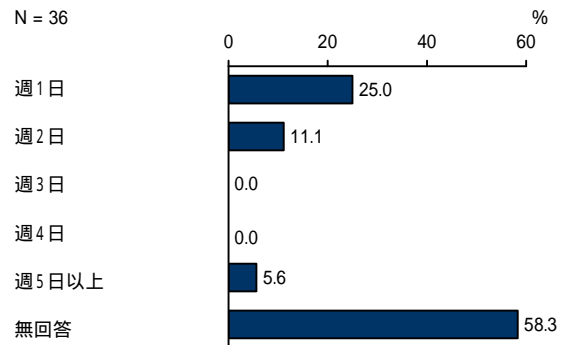
「18時台」の割合が37.5%と最も高く、次いで「19時台」の割合が22.7%、「17時台」の割合が21.6%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



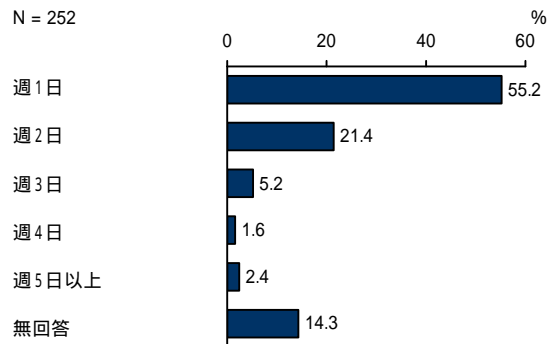
すみだファミリー・サポート・センター

「週1日」の割合が25.0%と最も高く、次いで「週2日」の割合が11.1%となっています。



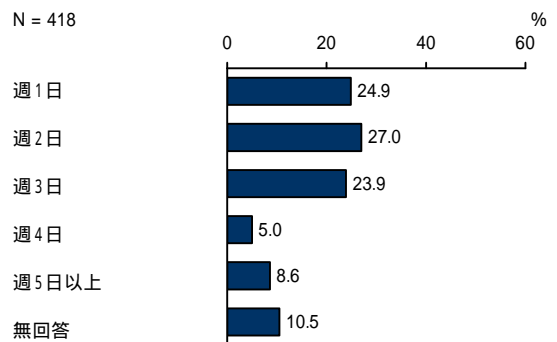
図書館

「週1日」の割合が55.2%と最も高く、次いで「週2日」の割合が21.4%となっています。



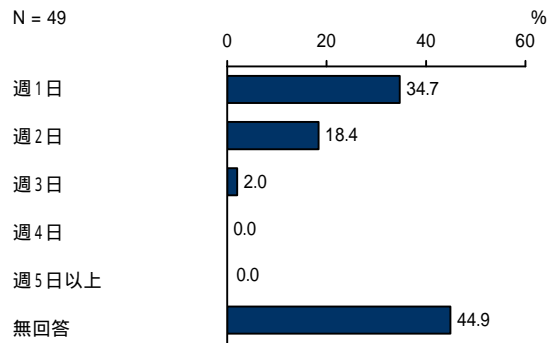
公園

「週2日」の割合が27.0%と最も高く、次いで「週1日」の割合が24.9%、「週3日」の割合が23.9%となっています。



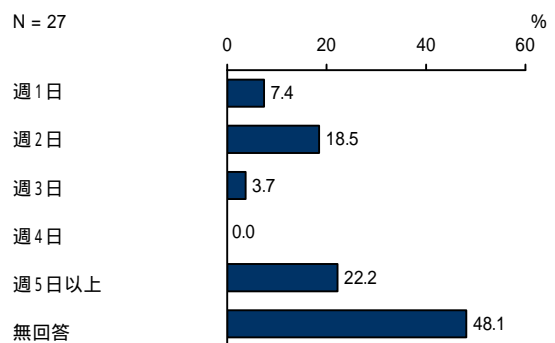
地域プラザ

「週1日」の割合が34.7%と最も高く、次いで「週2日」の割合が18.4%となっています。



その他

「週5日以上」の割合が22.2%と最も高く、次いで「週2日」の割合が18.5%となっています。



問44または問45で学童クラブに をつけた方にうかがいます。

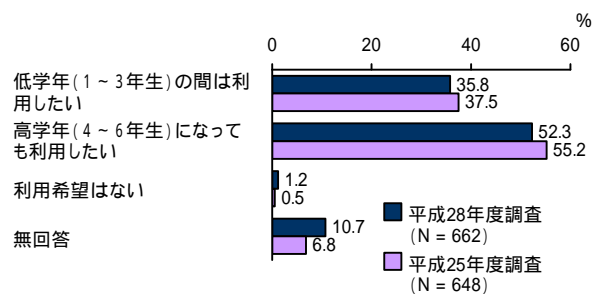
問46 通常の学童クラブの利用について、～ それぞれに、利用希望をお答えください(1つに)。利用希望がある場合は(2)に時間帯をご記入ください。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

平日

(1) 利用希望

「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が52.3%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が35.8%となっています。

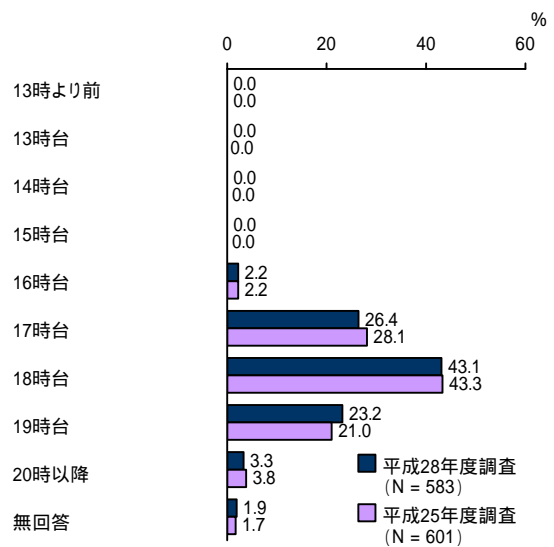
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 希望利用終了時間

「18 時台」の割合が 43.1%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 26.4%、「19 時台」の割合が 23.2%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

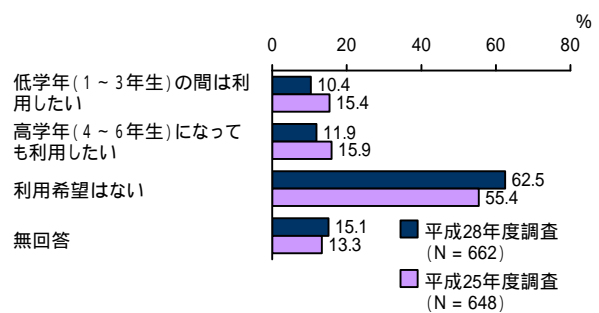


土曜日

(1) 利用希望

「利用希望はない」の割合が 62.5%と最も高く、次いで「高学年(4～6年生)になっても利用したい」の割合が 11.9%、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が 10.4%となっています。

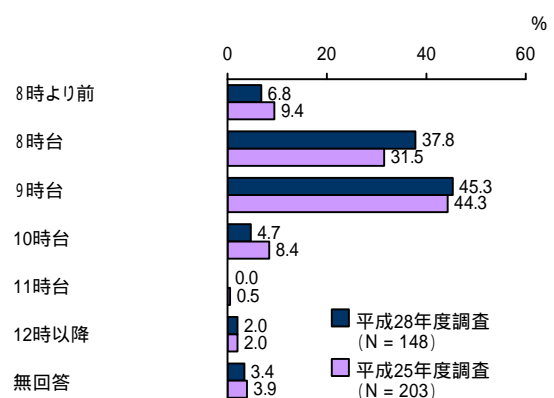
平成 25 年度調査と比較すると、「利用希望はない」の割合が増加し、「低学年(1～3年生)の間は利用したい」の割合が減少しています。



(2) 希望利用開始時間

「9 時台」の割合が 45.3%と最も高く、次いで「8 時台」の割合が 37.8%となっています。

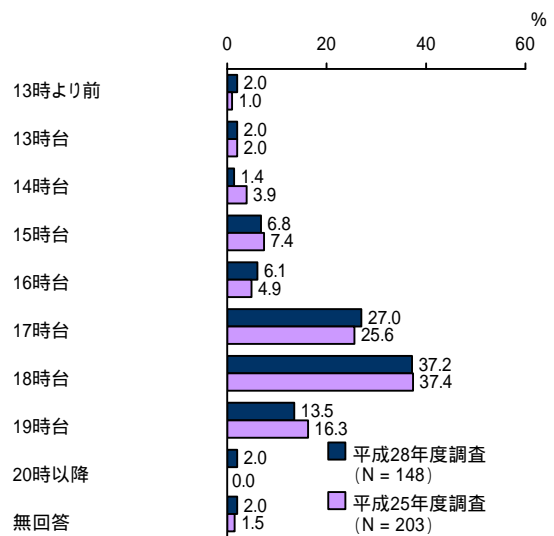
平成 25 年度調査と比較すると、「8 時台」の割合が増加しています。



(3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が37.2%と最も高く、次いで「17時台」の割合が27.0%、「19時台」の割合が13.5%となっています。

平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。

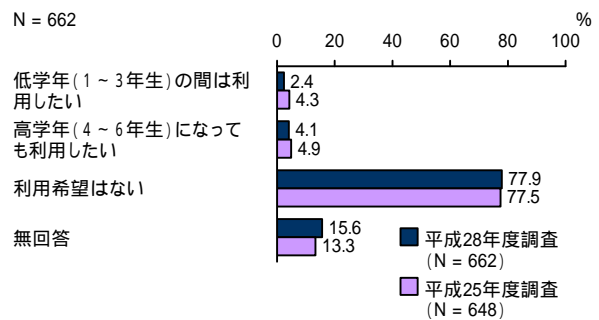


日曜・祝日

(1) 利用希望

「利用希望はない」の割合が77.9%と最も高くなっています。

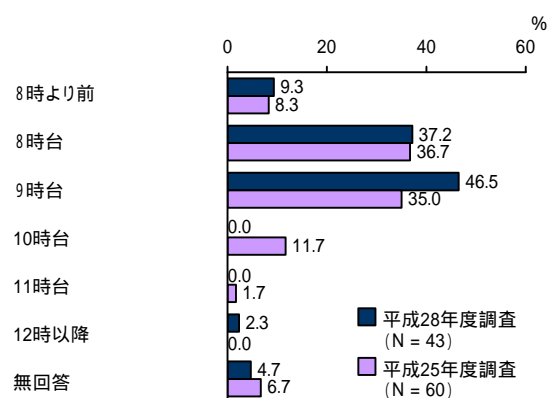
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 希望利用開始時間

「9時台」の割合が46.5%と最も高く、次いで「8時台」の割合が37.2%となっています。

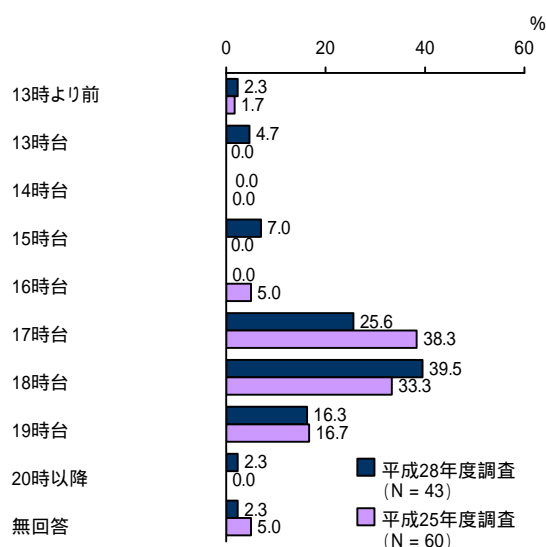
平成25年度調査と比較すると、「9時台」の割合が増加し、「10時台」の割合が減少しています。



(3) 希望利用終了時間

「18 時台」の割合が 39.5%と最も高く、次いで「17 時台」の割合が 25.6%、「19 時台」の割合が 16.3%となっています。

平成 25 年度調査と比較すると、「15 時台」「18 時台」の割合が増加し、「16 時台」「17 時台」の割合が減少しています。

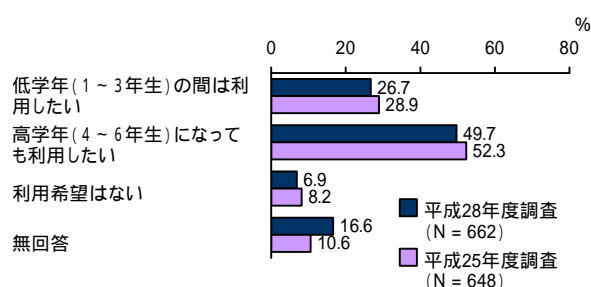


夏休みなど長期休暇

(1) 利用希望

「高学年（4～6年生）になっても利用したい」の割合が 49.7%と最も高く、次いで「低学年（1～3年生）の間は利用したい」の割合が 26.7%となっています。

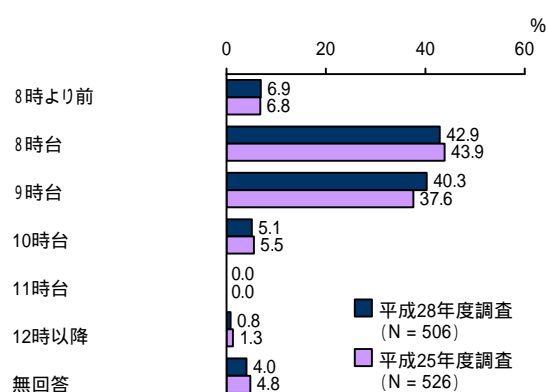
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(2) 希望利用開始時間

「8 時台」の割合が 42.9%と最も高く、次いで「9 時台」の割合が 40.3%となっています。

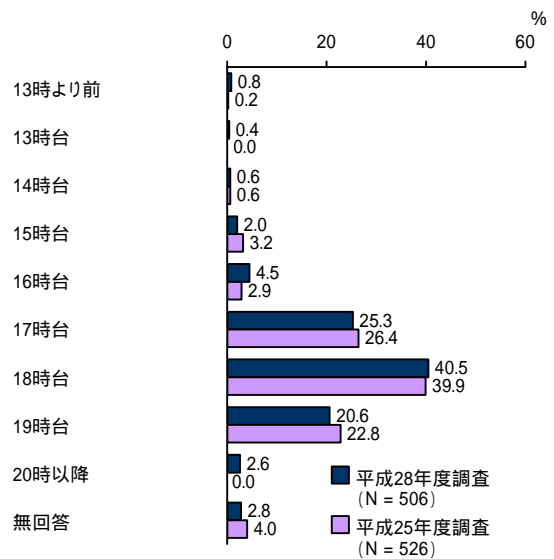
平成 25 年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



(3) 希望利用終了時間

「18時台」の割合が40.5%と最も高く、次いで「17時台」の割合が25.3%、「19時台」の割合が20.6%となっています。

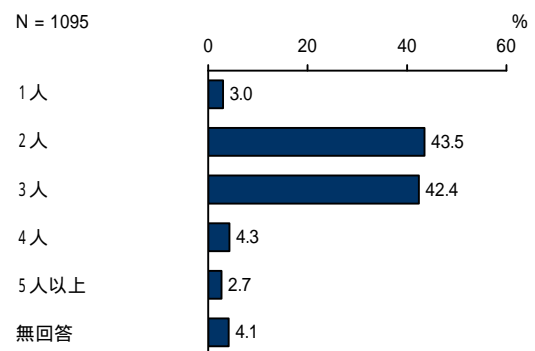
平成25年度調査と比較すると、大きな変化はみられません。



問47 理想では子どもは何人ほしいですか。また、実際には何人の子どもを持つことができると考えていますか。

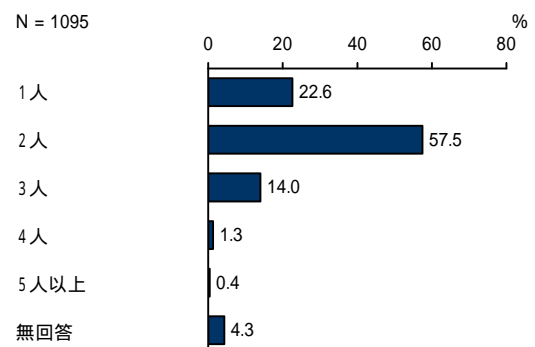
理想の(ほしい)子どもの人数

「2人」の割合が43.5%と最も高く、次いで「3人」の割合が42.4%となっています。



実際に持つことができる子どもの人数

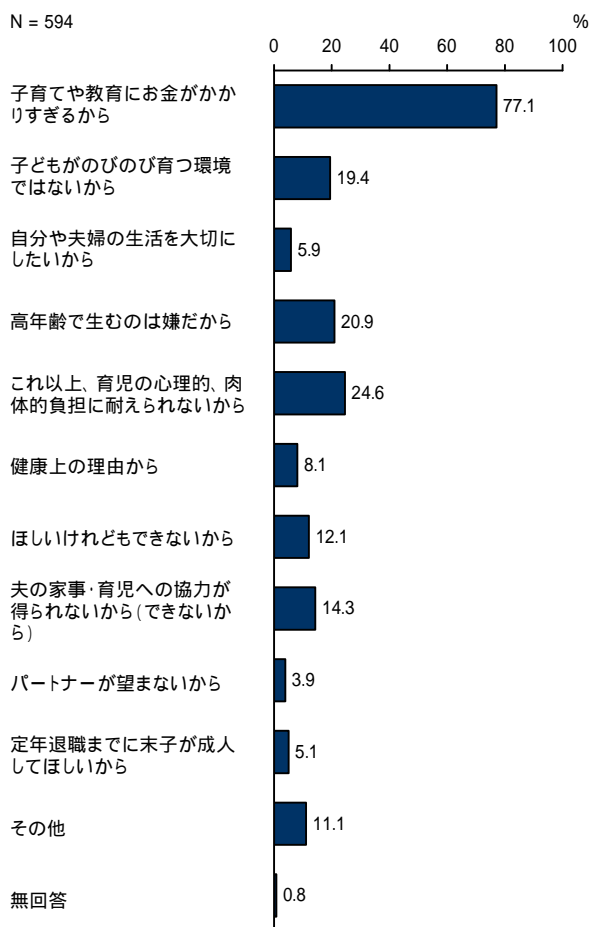
「2人」の割合が57.5%と最も高く、次いで「1人」の割合が22.6%、「3人」の割合が14.0%となっています。



前問で、理想の子どもの人数と比べて、実際に持つことができると思う子どもの人数が少ない方がうかがえます。

問 48 実際に持つことができると思う子どもの人数が、理想の(ほしい)子どもの人数より少ないのはどうしてですか(あてはまるものすべてに)

「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が77.1%と最も高く、次いで「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が24.6%、「高年齢で生むのは嫌だから」の割合が20.9%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別でみると、働いていないで「健康上の理由から」「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で生むのは嫌だから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	夫の家事・育児への協力が得られないから(できないから)	パートナーが望まないから	定年退職までに末子が成人してほしいから	その他	無回答
全体	594	77.1	19.4	5.9	20.9	24.6	8.1	12.1	14.3	3.9	5.1	11.1	0.8
働いている	384	78.1	19.0	5.5	20.1	23.4	5.7	11.2	15.6	2.6	5.7	14.8	0.8
働いていない	206	75.2	20.4	6.8	22.8	27.2	12.1	13.6	12.1	6.3	3.9	4.4	1.0

母親の就労状況無回答者数：4人

“働いている”人は、問5で「フルタイム」「パートアルバイト等」と回答した人
 “働いていない”人は、問5で「以前は働いていたが、現在は働いていない」「これまで働いたことはない」と回答した人

【子育てをどのように感じるか別】

子育てをどのように感じるか別でみると、楽しいと感じることと心配することが同じくらいで「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が高く、約8割となっています。また、心配することの方が多く、「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が高く、7割を超えています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で生むのは嫌だから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	夫の家事・育児への協力が得られないから(できないから)	パートナーが望まないから	定年退職までに末子が成人してほしいから	その他	無回答
全体	594	77.1	19.4	5.9	20.9	24.6	8.1	12.1	14.3	3.9	5.1	11.1	0.8
楽しいと感じることの方が多い	292	74.7	18.5	5.1	18.2	12.7	7.2	12.3	13.7	4.1	4.8	12.3	1.4
楽しいと感じることと心配することが同じくらい	269	79.9	19.3	5.2	23.0	33.5	8.2	11.5	13.0	3.0	5.6	9.3	-
心配することの方が多い	25	72.0	28.0	24.0	28.0	72.0	20.0	12.0	36.0	8.0	-	20.0	4.0
わからない	6	100.0	33.3	-	16.7	16.7	-	33.3	16.7	16.7	16.7	-	-

子育ての感じ方無回答者数：2人

【子育てに自信が持てないと感じるか別】

子育てに自信がもてないと感じるか別でみると、いつも感じるで「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が高く、8割を超えています。また、自信が持てないと感じている人ほど「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数(件)	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で生むのは嫌だから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	夫の家事・育児への協力が得られないから(できないから)	パートナーが望まないから	定年退職までに末子が成人してほしいから	その他	無回答
全体	594	77.1	19.4	5.9	20.9	24.6	8.1	12.1	14.3	3.9	5.1	11.1	0.8
いつも感じる	57	82.5	21.1	15.8	28.1	50.9	10.5	5.3	31.6	7.0	3.5	7.0	1.8
ときどき感じる	285	77.2	20.4	4.9	23.2	28.8	8.4	13.3	16.5	2.8	5.6	10.9	-
あまり感じない	188	78.7	14.9	5.3	19.7	16.5	7.4	10.6	9.0	4.3	5.9	9.0	1.6
まったく感じない	62	67.7	27.4	3.2	8.1	6.5	6.5	17.7	4.8	4.8	1.6	21.0	1.6

子育ての自信無回答者数：2人

【子育てに不安や孤独を感じるか別】

子育てに不安や孤独を感じるか別でみると、あまり感じないで「子育てや教育にお金がかかりすぎるから」の割合が高く、約8割となっています。また、不安や孤独を感じている人ほど「これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから」「夫の家事・育児への協力が得られないから（できないから）」の割合が高くなっています。

単位：%

区分	有効回答数（件）	子育てや教育にお金がかかりすぎるから	子どもがのびのび育つ環境ではないから	自分や夫婦の生活を大切にしたいから	高年齢で生むのは嫌だから	これ以上、育児の心理的、肉体的負担に耐えられないから	健康上の理由から	ほしいけれどもできないから	夫の家事・育児への協力が得られないから（できないから）	パートナーが望まないから	定年退職までに末子が成人してほしいから	その他	無回答
全体	594	77.1	19.4	5.9	20.9	24.6	8.1	12.1	14.3	3.9	5.1	11.1	0.8
いつも感じる	40	75.0	25.0	22.5	17.5	57.5	7.5	10.0	40.0	5.0	-	12.5	2.5
ときどき感じる	220	79.1	20.9	4.5	25.5	34.1	10.5	11.8	15.0	3.6	5.5	9.1	-
あまり感じない	215	80.5	16.7	6.5	19.5	18.1	6.0	11.6	11.6	4.2	6.0	9.3	0.9
まったく感じない	113	68.1	19.5	1.8	15.9	7.1	6.2	15.0	8.0	3.5	3.5	17.7	1.8

子育ての不安や孤独無回答者数：6人